令和５年度

事　業　計　画　書

公益財団法人
静岡市文化振興財団
Shizuoka City Cultural Promotion Foundation

令和５年度 公益財団法人静岡市文化振興財団事業計画

令和５年４月１日から
令和６年３月31日まで

Ⅰ　法人の目的（定款第４条）

当法人は、演劇・舞踊・美術・音楽・科学・歴史・生涯学習等の文化振興に関する事業を行い、市民が各種文化に触れる環境の整備と市民自身による文化創造活動を促進し、もって魅力ある静岡文化の創造、継承、発信に寄与することを目的とする。

Ⅱ　事業の方針

当法人では、法人の目的を自主的、主体的に達成していくため、「基本理念」及び「基本方針」を策定し、各種事業の実施に取り組んでいる。この「基本理念」は、法人目的達成のための手段として実施する各種文化事業の基幹となる概念であり、その「基本理念」を具現化するために必要と考えられる様々な方策から共通概念を抽出し、それらを端的に表したものが「５つの基本方針」である。

また、当法人を取り巻く環境を踏まえ、令和５年度から８年間で行うべき行動の指針として「中長期経営方針書（2023-2030）」及びその実施計画である「経営計画書」を定め、財団の強みである「専門性、地域性、総合性」を活かした事業展開に努めている。

【基本理念】

「魅力ある静岡文化の継承、創造、発信に寄与する」

【５つの基本方針】

「協働」：市民とともに
「事業」：感動を生み出す
「育成」：ともに学び、育つ
「環境」：文化活動をしやすい環境整備
「情報」：文化情報の拠点

Ⅲ　事業（定款第５条）

当法人は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

（１）　文化に関する講座、セミナー及びシンポジウム
（２）　文化に関する体験活動
（３）　文化に関する相談及び助言
（４）　文化に関する調査研究及び資料収集
（５）　ミュージアム等における展示事業
（６）　文化に関する助成
（７）　文化に関する表彰及びコンクール
（８）　文化に関する公演
（９）　その他この法人の目的を達成するために必要な事業

Ⅳ　事業内容

令和５年度の事業計画立案にあたっては、「中長期経営方針書」及び「経営計画書」にも掲げている当法人の強み、「専門性・地域性・総合性」を活かして事業立案を行った。また、公益法人として事業の公益性に配慮して立案した。

コロナ禍が鎮静化の傾向を見せ、人流の増加により文化活動においても人と人との触れ合いが増加していくことが予測される。引き続き新型コロナウイルス感染拡大防止を念頭に安全安心に文化を享受できる体制づくりを維持しつつも、ソーシャル・インクルージョンの達成を目標に、誰もが参加可能な文化体験の機会を積極的に提供していく。

令和６年に当法人は 30 周年を迎える。その節目の年を前に、アフターコロナを象徴する「表情」や「笑顔」、「外出」をキーワードにして、当法人の強みである「総合性」を内外に打ち出すことのできる事業群を実施する「笑顔　デ　カケル　プロジェクト」を推進し、令和５年度はそのプレ事業を展開する。

令和４年度にグランドオープンを迎えた静岡市歴史博物館では、「歴史探求」「地域学習」「観光交流」を三つの柱に多様な歴史的テーマを取り扱う企画展示や各種の普及事業を実施する。また、他の施設は歴史博物館との連携事業とともに、地域の歴史や伝統テーマとした事業を実施し、地域への誇りや愛着を育むための機会を提供、シビックプライドの醸成に寄与する。

令和５年度の特徴的な取組（主なもの）

１　当法人の強み“専門性・地域性・総合性”を活かした事業

・さくらももこ展(仮)（静岡市美術館）
・静岡・室内楽フェスティバル 2023(静岡音楽館 AOI)
・開館 20 周年企画展（静岡科学館）
・静岡・音楽館×科学館×美術館 共同事業・駅前 3 館プラス 1 共同事業

２　多様な体験機会を提供しソーシャル・インクルージョンの達成に寄与する事業

・アウトリーチ・コンサート(静岡音楽館 AOI)
・共催事業自主夜間教室、共催事業夜間教室スピンオフ講座（葵生涯学習センター）

３　笑顔　デ　カケル　プロジェクト　プレ事業

・新文化島 1.5（静岡市民文化会館）
・ラウドヒル計画リレー漫画企画（静岡市民文化会館）

４　地域の歴史とシビックプライドの醸成への寄与を目的とした事業

・企画展「駿府の華　静岡浅間神社」（静岡市歴史博物館）
・企画展「家康と駿府城」（静岡市歴史博物館）
・SDGs ターゲット　てくてくマップ活用講座（藁科生涯学習センター）
・西奈地域の歴史ガイド養成講座（西奈生涯学習センター）

■　公益目的事業

公１　演劇、舞踊、美術、音楽、科学、歴史、生涯学習等の文化振興に関する事業

当法人は、文化鑑賞事業、普及啓発事業、市民の自発的な文化活動促進事業、支援育成事業、連携事業、調査研究事業の６つの事業区分により、各々特徴ある文化事業を実施している。

１　文化鑑賞事業（全 61 事業）

広く市民に対して、演劇・舞踊・美術・音楽・科学・歴史・生涯学習等の各種文化に触れる機会を提供し、市民の文化レベルの向上を図ることにより魅力ある静岡文化の創造・継承・発信に寄与することを目的とする事業である。

指定管理者として管理運営する公共施設のほか、静岡市役所や駅前広場などの公共のコミュニティ空間を会場に文化鑑賞事業を実施している。幅広い市民層に対して、質の高い文化鑑賞の機会を提供すべく、演劇・舞踊・美術・音楽・科学・歴史・生涯学習等の各種文化事業プログラムの提供に努めている。また、静岡文化の発信等のため、市外、県外で実施する場合もある。

２　普及啓発事業（全 577 事業）

広く市民に対して、演劇・舞踊・美術・音楽・科学・歴史・生涯学習等の各種文化について、理解と関心を深める機会を提供し、市民の文化レベルの向上を図ることにより、魅力ある静岡文化の創造・継承・発信に寄与することを目的とする事業である。

国内外で活躍する研究者や演奏家、有識者等を講師として招聘して実施するのみならず、当法人の学芸員等をはじめとする専門スタッフが講師を務め、地域の学校や各文化施設等の現場に赴き、講演会等を実施するアウトリーチ型の事業を開催するなど、積極的に地域へアプローチし、新たな文化の受容層の拡充を図っている。また、静岡文化の発信等のため、市外、県外で実施する場合もある。

３　市民の自発的な文化活動促進事業（全 44 事業）

広く市民に対して、様々な文化活動や地域文化に触れる機会を提供するとともに、日頃の活動成果を発表する場を提供し、市民の文化レベルの向上を図ることにより、魅力ある静岡文化の創造・継承・発信に寄与することを目的とする事業である。

発表会当日は会場を一般開放しており、普段利用の少ない若年層や、これまで利用したことのない市民等にも施設を広くＰＲする機会とし、施設の活性化及び新規利用者の拡充を図っている。

４　支援育成事業（全 76 事業）

将来性のある新進気鋭の演奏家、伝統文化・地域文化の継承者、市民と科学技術をつなぐ新たな科学技術文化の担い手、まちづくりを推進するための人材や市民団体等、静岡文化の担い手となる人や団体の発掘、育成、支援を行い、静岡文化の発展を促すことにより、魅力ある静岡文化の創造・継承・発信に寄与することを目的とする事業である。

５　連携事業（全 26 事業）

演劇・舞踊・美術・音楽・科学・歴史・生涯学習等の各種文化活動を行う市民団体、NPO 法人、専門機関、学校機関、企業等との連携体制及び人的ネットワークを構築することにより、広く市民に対して様々な文化活動や地域文化に触れる機会を創出し、市民の文化レベルの向上を図り、魅力ある静岡文化の創造・継承・発信に寄与することを目的とする事業である。

また、当法人の学芸員等をはじめとする専門スタッフが講師を務め、地域の学校や各文化施設等の現場に赴き、講演会等を実施するアウトリーチ型の事業を開催するなど、積極的に地域へアプローチし、新たな文化の受容層の拡充を図っている。

６　調査研究事業（全９事業）

広く市民に対して、研究成果を公表し、芸術、地域文化等全般に関する知識を普及するとともに新しい知見の誕生を促すことで、市民の文化レベルの向上を図り、魅力ある静岡文化の創造・継承・発信に寄与することを目的とする事業である。

当法人の学芸員等がそれぞれの専門性を活かし、国内外の美術館や博物館、大学、研究機関等との連携や学校教員、芸術文化等の教育普及担当者等との交流を行いながら、調査研究を実施している。得られた成果については、展覧会、教育普及事業等の内容に反映させることで広く社会に還元し、作品等の魅力的かつ多角的な展示又は紹介に活かしている。また、展覧会図録、各種記録集、年報等への掲載を行い、それを媒介として、全国の美術館や博物館、大学等研究機関等と情報交換をし、さらなる資料の収集にも努めている。

■ 収益事業

収１　公益目的で実施しているミュージアムショップ設置及びCD頒布等

（１）　ミュージアムショップの設置

（２）　オリジナルCDの頒布等

（３）　事務スペース貸与

収２　公益目的で実施している利用料金徴収事務

Ⅴ 事業内容 附属明細書

1 文化鑑賞事業(全61事業)

(事務局)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	日韓文化交流公演事業	朝鮮通信使が果たした文化交流の役割を現在に体現。朝鮮通信使の価値の発信、市民の誇りの醸成につなげる。	静岡市主催の日韓文化交流・発信事業において、日韓文化交流公演を実施する。	10月 (全1回)
2	竹久夢二展	市が所蔵する竹久夢二作品の鑑賞機会を提供する。	竹久夢二に関する展覧会を開催する。	11月 (全1回)
3	オーケストラ鑑賞事業	子どもたちに質の高い音楽を身近に感じることができる機会を提供する。	地元オーケストラ等によるオーケストラ音楽の鑑賞会を実施する。	1月 (全1回)
4	0歳から入れる!親子クラシックコンサート	子育て中の親子が気軽に音楽を楽しむことができる機会を提供する。	乳幼児を含む親子を対象に、オーケストラ音楽の鑑賞会を実施する。	2/11 (全2回)
5	Hotひといきコンサート	市民の音楽に対する理解、関心を高める。	市庁舎、生涯学習センター等を会場とし、上質な生演奏を鑑賞する機会を提供する。	通年 (全8回)
6	平野富山作品等の保管及び展示	市が所蔵する平野富山寄贈作品等の鑑賞機会を提供する。	清水文化会館にて平野富山寄贈作品等の展示及び展示替えを行う。	通年
7	まちかどコンサート	街中や身近なオープンスペースにおいて、生演奏を気軽に鑑賞する機会を提供する。	市街地を会場とし、生演奏を鑑賞する機会を提供する。	通年 (全7回)
8	Art@東静岡	「まちは劇場」の取り組み方針である「また来たいと思えるイベントの開催」、「担い手の育成」を推進する。	東静岡アート&スポーツ/ヒロバにおいて、地域の作家や学生がアートを発信する事業を実施する。	通年 (全4回)
9	笑顔 デ カケル プロジェクト プレ事業	アフターコロナを象徴する「表情、笑顔、外出」をキーワードに事業を実施、法人ブランドの向上、連携事業モデル構築を目指す。	各種連携事業、部署を超えた事業群を実施する。	通年

(静岡市民文化会館)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	スーパー戦隊ショー	様々な外部団体等との連携により、ホール公演を中心に、市民にバラエティ豊かな文化体験の機会を提供する。	幼児に人気のスーパー戦隊シリーズの舞台公演を招へいし、親子でホールに足を運ぶ機会を提供する。静岡朝日テレビとの共催を予定。	5/13、14 (全3回)
2	静岡市歴史博物館開館応援企画 NHK大河ドラマ「どうする家康」関連事業 ミュージカル落語「徳川家康」	話題性の高い公演を開催し、多くの市民がホールに足を運ぶ機会を創出する。	落語家でミュージカル俳優の三遊亭究斗氏を招き、「徳川家康」をテーマにした完全オリジナル作品のミュージカル落語公演を開催する。	5/13 (全1回)
3	劇団四季こころの劇場	広く市民に対して、各種文化に触れる機会を提供し、市民の文化レベルの向上を図ることを主たる目的とする。	市内小学生を対象に、劇団四季ファミリーミュージカルの公演を実施する。劇団四季との共催事業として実施。	6/6～8 (全3回)
4	松竹大歌舞伎	広く市民に対して、各種文化に触れる機会を提供し、市民の文化レベルの向上を図ることを主たる目的とする。	我が国を代表する伝統芸能として、本格的な歌舞伎演を開催する。尾上松緑ほかを招へいする。	7/17 (全2回)
5	ゆずコンサート	様々な外部団体等との連携により、ホール公演を中心に、市民にバラエティ豊かな文化体験の機会を提供する。	民間事業者との共催により、著名アーティストを招へいする。若年層～中高年層をターゲットとした公演を開催する。	7/22、23 (全2回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
6	斉藤和義コンサート	様々な外部団体等との連携により、ホール公演を中心に、市民にバラエティ豊かな文化体験の機会を提供する。	民間事業者との共催により、著名アーティストを招へいする。主に中高年層をターゲットとした公演を開催する。	7/16 (全1回)
7	市民参加型アート事業	市民参加によるアート事業を実施し、市民の文化レベルの向上を図ることを主たる目的とする。	県内在住の美術家をコーディネーターとし、市民参加型アート事業を実施する。複数回のワークショップを経て、大型作品の制作と発表展覧会を行う。	7月～10月 (全1回)
8	市民参加型伝統芸能事業	市民参加による伝統芸能事業を実施し、市民の文化レベルの向上を図ることを主たる目的とする。	静岡市三曲協会と共催により、市民参加型伝統芸能事業を実施する。箏の演奏を中心とした複数回のワークショップを経て、芸能発表会への出場を目指す。	8月～11月 (全1回)
9	静岡フィルハーモニー管弦楽団公演	広く市民に対して、各種文化に触れる機会を提供し、市民の文化レベルの向上を図ることを主たる目的とする。	静岡フィルハーモニー管弦楽団との共催。オーケストラによる本格的なクラシック音楽の鑑賞機会を提供する。	9/2 (全1回)
10	NHK大河ドラマ「どうする家康」関連事業　ラウドヒル計画大型公演	当館で実施した市民参加型事業で制作した舞台公演を開催し、多くの市民がホールに集う機会を創出する。	静岡ゆかりのテーマを取り上げ、市民演者による当館制作の完全オリジナル舞台公演を開催する。	10/21、22 (全2回)
11	Mr.Childrenコンサート	様々な外部団体等との連携により、ホール公演を中心に、市民にバラエティ豊かな文化体験の機会を提供する。	民間事業者との共催により、著名アーティストを招へいする。若年層～中高年層をターゲットとした公演を開催する。	10/21、22 (全2回)
12	日産労連クリスマスチャリティー公演 劇団四季ミュージカル「人間になりたがった猫」	様々な外部団体等との連携により、ホール公演を中心に、市民にバラエティ豊かな文化体験の機会を提供する。	非営利団体との共催により、劇団四季ミュージカルの無料招待公演を開催する。静岡市内障がい者施設利用者を無料招待する。	11/30 (全1回)
13	ラウドヒル計画 エイトビート「JUST A HERO」三島公演	当館で実施した市民参加型事業で制作した舞台公演を開催し、多くの市民がホールに集う機会を創出する。	静岡ゆかりのテーマを取り上げ、市民演者による当館制作の完全オリジナル舞台公演を三島市民文化会館で開催する。三島おやこ劇場が例会として団体入場予定。	11/11 (全1回)
14	クラシックキャラバン2023	様々な外部団体等との連携により、ホール公演を中心に、市民にバラエティ豊かな文化体験の機会を提供する。	民間事業者との共催により、著名アーティストを招へいする。主に中高年層をターゲットとした公演を開催する。	12/23 (全1回)
15	静岡デザイン専門学校卒業制作展 「デザイン・ア・ラ・モード2024」	様々な外部団体等との連携により、ホール公演を中心に、市民にバラエティ豊かな文化体験の機会を提供する。	静岡デザイン専門学校との共催により、ホール及び展示室で様々な「デザイン」をテーマにした展覧会を開催する。	1月～2月 (全1回)

（清水文化会館）

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	静岡市清水文化会館マリナート"響きのある街"プロジェクトマリナート BRASSカップ in Shizuoka City 2023	吹奏楽による街のにぎわい創出を目的とする「響きのある街プロジェクト」の一環として、若年層の育成を図る。	静岡市中学・高校の吹奏楽部技術向上を図るためのコンクールを開催する。	6/3 (全1回)
2	静岡市清水文化会館マリナート"響きのある街"プロジェクトマリナート BRASSカップ in Shizuoka City 2023 ザ・トランペット コンサートおよびクリニック	吹奏楽による街のにぎわい創出を目的とする「響きのある街プロジェクト」の一環として、若年層の育成を図る。	静岡市中学・高校の吹奏楽部技術向上を図るためのコンサートおよびクリニックを開催する。	6/4 (全1回)
3	静岡・室内楽フェスティバル2023 須川展也&野平一郎 デュオ・コンサート	優れた音楽芸術の鑑賞の機会の提供(質の高い事業の推進)。	静岡・室内楽フェスティバルの一環として、静岡市清水文化会館マリナート音楽アドバイザー・須川展也(サクソフォン)と静岡音楽館AOI芸術監督・野平一郎(ピアノ)によるデュオ・コンサートを実施する。	9/3 (全1回)
4	清水にぎわい落語まつり	中心市街地活性化と古典芸能鑑賞機会の提供。	清水区出身の落語家 春風亭昇太を中心とした落語公演。清水テルサ、エスパルスドリームプラザ、清水銀座商店会、清水落語王国と連携し、清水駅周辺4会場で公演を行う。	10/7～9 (全6回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
5	静岡・室内楽フェスティバル2023 清水みなとトワイライト・クルージング・コンサート	市民に音楽を楽しんでいただくとともに、清水の街のにぎわいを創出する。	静岡・室内楽フェスティバルの一環として、富士山清水港クルーズ・オーシャンプリンセス号にてクラシックコンサートを行う。	10月 (全1回)
6	静岡・室内楽フェスティバル2023 ドリプラ・クラシック・コンサート	市民に音楽を楽しんでいただくとともに、清水の街のにぎわいを創出する。	静岡・室内楽フェスティバルの一環として、エスパルス・ドリーム・プラザにてクラシックコンサートを行う。	11月 (全1回)
7	静岡市清水文化会館マリナート"響きのある街"プロジェクト市民吹奏楽団 マリナート・ウインズ×須川展也	吹奏楽による街のにぎわい創出を目的とする「響きのある街プロジェクト」の一環として、広く市民に文化芸術に触れる機会を提供する。 また、清水区のブラスバンドとの連携を通して市民の吹奏楽への興味関心を高める。	マリナート音楽監督、須川展也と市民吹奏楽団"マリナート・ウインズ"のコンサートを開催する。	3/20 (全1回)

(静岡音楽館)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	ランチタイム・コンサート 髙木綾子&須関裕子 フルートとピアノの調べ	優れた音楽芸術の鑑賞の機会の提供(質の高い事業の推進)。	若手フルート奏者とピアニストによるランチタイム・コンサート。	5/17 (全1回)
2	オーケストラを聴こう クラシック名曲コンサート	優れた音楽芸術の鑑賞の機会の提供(質の高い事業の推進)。	オーケストラ作品の名曲を紹介する演奏会。	6/18 (全1回)
3	子どものためのコンサート 三浦一馬 バンドネオンの世界	子どもたちが本物の芸術に触れる機会の創出。	バンドネオンの雄、三浦一馬による子どものためのコンサート。	7/8 (全1回)
4	韓国の伝統舞踊と音楽	クラシック以外の幅広いコンサートの実施。	韓国伝統芸能の名手たちによるコンサート。	7/22 (全1回)
5	オルガン￥500コンサート 夏休みコンサート　木村理佐	静岡音楽館AOIのオルガンを活用し、より親しみやすい事業を展開する。	オルガンのコンサートを低料金で提供。	7/26 (全1回)
6	スペシャル・コンサート 桑原あい ジャズ・ピアノ・ライヴ	音楽鑑賞者の拡大のため、誰もが気軽に音楽を鑑賞できる公演の実施。	人気ジャズ・ピアニストによる演奏会。	8/19 (全1回)
7	アレクサンドル・カントロフ ピアノ・リサイタル	優れた音楽芸術の鑑賞の機会の提供(海外のアーティストの積極的な招聘)。	チャイコフスキー国際コンクールで優勝した俊英によるピアノ・リサイタル。	10/8 (全1回)
8	静岡・室内楽フェスティバル2023 新生 ジャパン・ギター・カルテット	優れた音楽芸術の鑑賞の機会の提供(質の高い事業の推進)。	日本を代表するギタリスト4名によるコンサート。	10/14 (全1回)
9	静岡・室内楽フェスティバル 2023AOI・レジデンス・クヮルテット& 小暮浩史(ギター)	優れた音楽芸術の鑑賞の機会の提供(質の高い事業の推進)	静岡音楽館AOI専属弦楽四重奏団によるコンサート。	11/11 (全1回)
10	ティル・フェルナー ピアノ・リサイタル	優れた音楽芸術の鑑賞の機会の提供(海外のアーティストの積極的な招聘)。	世界的オーケストラと共演を重ねる注目のピアニストによるリサイタル。	11/26 (全1回)
11	C.モンテヴェルディ:聖母マリアの夕べの祈り	優れた音楽芸術の鑑賞の機会の提供(質の高い事業の推進)。	バロック時代の大作曲家、モンテヴェルディの大曲、聖母マリアの夕べの祈りを紹介するコンサート。	12/9 (全1回)
12	オルガン￥500コンサート クリスマス★コンサート　中田恵子	静岡音楽館AOIのオルガンを活用し、より親しみやすい事業を展開する。	オルガンのコンサートを低料金で提供。	12/23 (全1回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
13	ライジングスター 上野通明 無伴奏チェロ・リサイタル	優れた音楽芸術の鑑賞の機会の提供(質の高い事業の推進)。	将来を嘱望される若手チェロ奏者によるリサイタル。	1/13 (全1回)
14	オーケストラ鑑賞事業	音楽を身近に感じる機会を提供し、鑑賞者の育成を図る。	小中学生を対象に地域のオーケストラによる鑑賞会を開催。	1月 (全2回)
15	伝承の力　古典の現在(いま) 藤本昭子の地歌	伝統芸能や民俗芸能に触れる機会の充実、伝統文化に対する意識の向上。	三絃の名手、藤本昭子による日本伝統音楽の演奏会。	1/27 (全1回)
16	樫本大進(ヴァイオリン)&エリック・ル・サージュ(ピアノ)デュオ・リサイタル	優れた音楽芸術の鑑賞の機会の提供(海外のアーティストの積極的な招聘)。	世界的ヴァイオリン奏者とピアニストによる演奏会。	2/2 (全1回)
17	「日本歌曲の系譜」シリーズ番外編 大衆歌曲と流行歌の歴史	優れた音楽芸術の鑑賞の機会の提供(質の高い事業の推進)。	日本歌曲の歴史を紹介するシリーズ番外編。日本の大衆歌曲、童謡、歌謡曲を紹介する。	2/23 (全1回)
18	0歳から入れる!親子クラシックコンサート	市民の芸術文化等への参加を促すことで、交流人口の増加による地域活性化を図ることを目的とする。	「まちは劇場」を推進するため乳幼児を含む親子が入場可能なコンサートを開催する。	2/11 (全2回)
19	ランチタイム・コンサート　原田節 2台オンド・マルトノの世界　～市橋若菜を迎えて～	優れた音楽芸術の鑑賞の機会の提供(質の高い事業の推進)。	日本オンド・マルトノ奏者の第一人者、原田節によるランチタイム・コンサート。	2/17 (全1回)
20	オルガン￥500コンサート スプリング・コンサート　三原麻里	静岡音楽館AOIのオルガンを活用し、より親しみやすい事業を展開する。	オルガンのコンサートを低料金で提供。	3/16 (全1回)

(静岡市美術館)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	キューガーデン「おいしい」ボタニカルアート 歴史を変えた食ものがたり(仮)	世界遺産「キューガーデン」は、英国王立の植物園として世界の植物学研究をリードし、20万点を超えるボタニカルアート(植物画)コレクションでも知られる。本展では食文化という切り口から植物画に焦点をあて、親しみやすいテーマで異文化を理解する機会を提供する。	2021年開催の「キューガーデン　英国王室が愛した花々」の姉妹編というべき企画。新たな植物の発見が近代英国の食文化にもたらした影響とその発展を、キューガーデン所蔵の植物画約80点とテーブルウエア約50点によってひもとく。	4/8～6/4 (51日間)
2	さくらももこ展(仮)	漫画・アニメ「ちびまる子ちゃん」の作者として知られる静岡市清水区(旧清水市)出身のさくらももこ(1965-2018)の全貌に迫る、没後5年を機に開催される回顧展。静岡とゆかり深い作家に焦点をあてることで、誰もが気軽に美術館を利用できる機会を提供する。	さくらももこは、1984年の漫画家デビュー以来、エッセイスト、作詞家、脚本家として、多彩な活動を展開した。なかでも「ちびまる子ちゃん」(86年連載開始、90年アニメ化)は、さくらの出身地・清水が舞台の代表作であり、市民にも馴染み深い作品である。本展では、「ちびまる子ちゃん」の貴重な原画のほか、エッセイ原稿や愛蔵品など紹介しながら、さくらももこの全仕事に迫る。	6/17～8/23 (59日間)
3	生誕160年記念ブルターニュの光と風(仮)	フランス北西部、大西洋と英仏海峡にせり出すブルターニュ半島。豊かな自然の中で、ケルト民族に由来する独自の文化を育んだこの場所は、多くの画家たちを魅了したことで知られる。本展ではブルターニュで過ごした19世紀の画家たちを取り上げ、国外の芸術文化に触れる機会を提供する。	クロード・モネ、ポール・ゴーギャン、モーリス・ドニ、ポール・セリュジエを筆頭に、19世紀を代表する印象派やポン=タヴァン派の作品を紹介。カンペール美術館、ブレスト美術館、ナント美術館、ナンシー美術館などの所蔵品によって、画家たちとブルターニュ地方との結びつきをひもとく。	9/5～10/22 (42日間)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
4	大河ドラマ展「どうする家康」(仮)	当館は開館以来、「家康と慶喜　徳川家と静岡展」、「国宝 久能山東照宮展」と静岡にゆかりの深い徳川家康をテーマにした企画展を開催してきた。今回は家康を主人公とするNHK大河ドラマの放送に合わせ、最新の研究成果も踏まえながらその生涯を回顧・顕彰し、市民が歴史と文化、上質な芸術に触れる機会を提供する。	2023年放送予定の大河ドラマ「どうする家康」に合わせ、およそ250年に及ぶ泰平の世を築いた徳川家康の生涯を辿る企画。関ヶ原の戦いなど家康の生涯において重要な転機となった歴史上の合戦に関係する絵画や資料をはじめ、甲冑、刀剣、茶道具といった遺愛の品々も多数展観し、戦国の覇者・徳川家康の実像に迫る。	11/3～12/13 (40日間)
5	「高畑勲展―日本のアニメーションに遺したもの」(仮)	アニメーション映画監督である高畑勲(1935-2018)の初となる回顧展。常に新しい表現方法を追求し続けた高畑勲のアニメーション制作は国内外の作家にも大きな影響を与えた。子どもから大人まで世代を超えて愛され、同時に日本のアニメーションの礎を築いた作品の制作過程に触れる機会を提供する。	高畑の長編初監督作「太陽の王子 ホルスの大冒険」から「アルプスの少女ハイジ」、「火垂るの墓」、遺作「かぐや姫の物語」まで代表作を網羅。本展では絵を描かない高畑の演出術に注目し、多数の未公開資料を含む絵コンテや創作ノート、イメージボード、原画、セル画などを紹介しながら日本のアニメーションを進化させていった裏舞台に迫る。	12/27～3/31 (80日間)
6	交流事業-展示事業	誰もが無料で気軽に立ち寄れる「交流ゾーン」で開催することで、市民に「偶然に」多様な表現に出会う機会を提供し、芸術文化に対する興味関心を喚起する。	交流ゾーン(主に、エントランスホール、多目的室)の特性を活かした展示の実施。	未定 (全1回)

(静岡市歴史博物館)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	企画展「駿府の華　静岡浅間神社」	大河ドラマ「どうする家康」の放映にちなみ、家康ともゆかりが深く、静岡市を代表する神社である静岡浅間神社の歴史を紹介する。	静岡浅間神社に伝来した名宝や、家康ゆかりの品を展示する。	4/1～5/7 (32日間)
2	地域学習展示「臨済寺の文書と寺宝展」	静岡大学や静岡市とともに調査した臨済寺の古文書を展示し、調査からわかる地域の歴史を紹介する。また家康ゆかりの品々なども展示する。	静岡大学や静岡市文化財課と連携して開催する。臨済寺の古文書の魅力や、そこからわかる新発見をわかりやすく紹介する。	7月～9月 (全1回)
3	企画展「家康と駿府城」	大河ドラマ「どうする家康」に合わせて、家康が築いた駿府城の歴史や魅力を紹介する。駿府城とも連携して駿府城への来場や集客につなげる。	家康の時代以降の駿府城の発掘成果、遺物や、駿府城を描いた絵図、駿府城を守った武士関係の古文書などを展示する。	10月～12月 (全1回)
4	特集展示「清水区　道と交流の歴史」	調査研究の成果を活用して小規模な企画展示を構成・公開し、市民の歴史への興味関心を幅広く喚起する。	清水港の発展史をテーマに、小規模な企画展示を構成・公開する。	1月～3月 (全1回)

2 普及啓発事業(全577事業)

(事務局)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	中勘助文学記念館顕彰事業 市民文芸連動講座	中勘助及び中勘助文学記念館についての周知を図り、市民による文学活動の促進の一助とする。	中勘助文学記念館を会場として俳句等を体験する文芸講座。作家の顕彰と、文芸活動の機会提供。	6/9、6/16、6/30、7/7 (全4回)
2	夜店市	法人広報宣伝PRの場としての活用、地域に根差した事業の実施、まちのにぎわい創出へ寄与する。	静岡市中央商店街の夏まつりに出店し、当法人の広報、ならびに静岡市美術館事業の前売券の販売等を行う。	8月 (全1回)
3	中勘助文学記念館顕彰事業 「するが文化の散歩道」	近隣市の類似施設や大学と連携し新たなネットワークを確立する。今後の広報や事業連携に発展するきっかけとする。	静岡県立大学協力のもと、近隣博物館・文学館と連携した事業を実施する。	9月～11月 (全1回)
4	中勘助文学記念館顕彰事業 文学講演会	中勘助の文学作品をテーマとした講演会。同氏を顕彰するとともに、その作品に対する市民の関心を促進する。	中勘助および中勘助文学を題材とした文学講座、講演会を実施する。	10月 (全1回)
5	伝統文化ワークショップ	体験を通じて日本の伝統文化への理解と関心を深める。	子どもを中心とした市民に、伝統芸能に触れる機会を提供するワークショップを実施する。	12月 (全4回)
6	文化情報発信事業	イベント情報や文化情報を発信することで、市民の文化に関する関心を高め、文化活動を促す。	イベントニュース発行、情報収集等の情報発信事業を実施する。	通年
7	中勘助文学記念館展示入れ替え業務	定期的な記念館の展示物の入れ替えを行い、興味関心を喚起すると共に中勘助文学の顕彰を図る。	中勘助文学記念館の展示入れ替え業務。	通年
8	文化芸術アウトリーチプログラム事業	文化・芸術事業への参加者のすそ野を広げる。	文化・芸術の体験型事業のアウトリーチを実施する。	通年

(静岡市民文化会館)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	歌舞伎プレセミナー	芸術文化鑑賞事業に関連した講座等を開講し、鑑賞に向けた作品理解と伝統文化への興味関心の向上を促す。	歌舞伎公演の開催に関連し、歌舞伎にまつわる伝統やその魅力等に関する知識を紹介する初心者向けの講座。	6月 (全1回)
2	静フィル団員による室内楽コンサート	芸術文化鑑賞事業に関連した公演を開催し、本公演の鑑賞に向けた作品理解と音楽文化への興味関心の向上を促す。	静フィルオーケストラ公演の関連事業として、団員による室内楽コンサートを開催し、より気軽にクラシック音楽に触れていただく初心者向けのコンサート。	10月 (全1回)

(静岡音楽館)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	アウトリーチ・コンサート 静岡南部特別支援学校 訪問コンサート	普段クラシック音楽の演奏に触れることが難しい層に鑑賞機会を提供する。	静岡音楽館AOIから離れた地域、医療施設、福祉施設、高齢者施設、更生施設等でのアウトリーチ・コンサート。	6/9 (全1回)
2	アウトリーチ・コンサート 両河内生涯学習交流館	普段クラシック音楽の演奏に触れることが難しい層に鑑賞機会を提供する。	静岡音楽館AOIから離れた地域、医療施設、福祉施設、高齢者施設、更生施設等でのアウトリーチ・コンサート。	7/15 (全1回)
3	アウトリーチ・コンサート 駿府学園	普段クラシック音楽の演奏に触れることが難しい層に鑑賞機会を提供する。	静岡音楽館AOIから離れた地域、医療施設、福祉施設、高齢者施設、更生施設等でのアウトリーチ・コンサート。	7/4 (全1回)

4	AOIのオープン・デイ2023	施設に対する市民の親しみやすさを培うための事業。	静岡音楽館AOIの諸室でミニ・コンサートや楽器体験などさまざまなイベントを同時開催。	8/5 (全1回)
5	講演会 “この1曲”をとことん語る B.バルトーク:弦楽四重奏曲第5番 Sz.102	コンサートシリーズに対する理解を深める。	コンサートシリーズで演奏される曲目について静岡音楽館AOI学芸員が解説。	8/25 (全1回)
6	講演会　作曲家入門　F.リスト	クラシック音楽の作曲家についての理解を深める。	クラシック音楽の作曲家について静岡音楽館AOI学芸員が解説。	8/18 (全1回)
7	静岡・室内楽フェスティバル2023子どものためのコンサート0歳児からのファミリー・コンサートVol.8	普段クラシック音楽の演奏に触れることが難しい層に鑑賞機会を提供する。	ブラス・アンサンブルによる子どものためのコンサート。	10/28 (全1回)
8	講演会 “この1曲”をとことん語る F.シューベルト:幻想曲《さすらい人》ハ長調 D.760	コンサートシリーズに対する理解を深める。	コンサートシリーズで演奏される曲目について静岡音楽館AOI学芸員が解説。	10/5 (全1回)
9	講演会 “この1曲”をとことん語る L.ボッケリーニ:ギター五重奏曲第4番《ファンダンゴ》ニ短調　G.448	コンサートシリーズに対する理解を深める。	コンサートシリーズで演奏される曲目について静岡音楽館AOI学芸員が解説。	10/20 (全1回)
10	講演会　作曲家入門　A.シェーンベルク	クラシック音楽の作曲家についての理解を深める。	クラシック音楽の作曲家について静岡音楽館AOI学芸員が解説。	10/26 (全1回)
11	小学校高学年のためのオルガン・コンサート	教育機関との連携による青少年の文化活動の推進。	子どものときから静岡音楽館AOIのオルガンに親しむことができるコンサート。	11月 (全1回)
12	講演会「AOI・レジデンス・クヮルテット」公演に寄せて	コンサートシリーズに対する理解を深める。	コンサートシリーズに関連した講演会。	11/11 (全1回)
13	講演会 C.モンテヴェルディ:聖母マリアの夕べの祈り	コンサートシリーズに対する理解を深める。	コンサートシリーズに関連した講演会。	11/19 (全1回)
14	第24期「子どものための音楽ひろば」	音楽を中心とした総合的な体験により、子どもたちの豊かな感性を養う(特色ある事業の実施)。	音あそび、リズムあそび、合唱、体操、コンサートの鑑賞など全24回の講座を実施。	通年

(静岡科学館)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	サイエンスショー	実験の演示とコメントを通して、身近な事物・事象に含まれる科学的な要素を紹介・解説し理解を図る。	エンターテインメント性を持った大型実験を通して、身近な科学的現象を楽しく紹介し、背景となる原理を解説する。	4/23～3/24 (全16回)
2	テーブルサイエンス	科学実験を演示し、対話を通して科学への興味・関心を高める。生活と関連した現象を取り上げ、日常生活の中での気づきを促す。	月ごとのテーマに沿った実験を観覧者の目前で演示し、進行に沿った会話等、双方向のコミュニケーションを重視して実験を行う。	4/2～3/17 (全14回)
3	わくわく科学工作	科学的な原理が分かる手軽な工作体験により、ものづくりの楽しさを学ぶ。工作物を持ち帰ることで家庭でも科学的体験を共有する。	手軽に加工できる材料を使い、しくみや機能に科学的要素を取り入れた工作体験を提供する。テーマは基本的に月替わりとする。	4/9～3/20 (全16回)
4	めばえのかがく	科学的要素を含んだ簡単な工作・実験等のプログラムを未就学児とその保護者に提供し、科学的なリテラシー獲得の一助とする。	科学的要素を取り入れた工作・実験等をおりまぜたプログラムを実施し、科学の楽しさを未就学児とその家族に提供する。	4/15～3/16 (全12回)
5	る・く・る自然観察会	野外で自然や生物のようすを直接観察する機会を提供し、身近な環境への市民の関心を高める。	静岡県自然観察指導員会の協力を得て、市街地周辺のフィールドへ出向いて、各回のテーマに沿って自然観察を行う。	4/22～2/3 (全6回)

6	科学茶房	企業や大学等で行われている研究について、その価値や魅力を市民に紹介し、科学の面白さ、奥深さや科学研究の重要性を伝える。	専門性の高い科学者、研究者を講師として招聘し、サイエンスカフェ、講演会を行い、現在進行形の研究について市民に紹介する。	4/30～3/10 （全12回）
7	る・く・る展示トーク	常設展示物や作成展示を活用し、実験やトーク、来場者の体験を交えて、展示物に付随する原理を伝えるとともに新たな魅力を引き出す。	展示物の原理を理解するための補助的な用具を使いながら、新たな興味や疑問を引き出すような体験プログラムを行う。	4/1～3/30 （全40回）
8	科学教室	実験や工作、観察などの活動を通して、科学への理解を深めるとともに、科学的なものの見方や考え方、科学的に探究する能力を養う。	様々な科学分野をテーマとして子どもたちが自然の事物、事象を科学的に探究する実験や工作、観察などの体験プログラムを提供する。	4/29～3/28 （全8回）
9	GW特別体験企画	幅広い年齢層の来館者に科学的な体験を提供し、科学への興味・関心を高めるとともにゴールデンウィーク期間の集客をねらう。	科学館職員が、専門知識を活かした様々な科学分野の実験や工作、展示などを企画し、来館者に提供する。	5/3～5/7 （全5回）
10	オトナときめくサイエンス	交流機会の促進とにぎわい創出の1つとして、大人を対象に科学コンテンツを提供し、新たな来館者層の開拓と関心の喚起を図る。	成人層を対象に、子どもがいては体験できない難度の少し高めの実験や工作、体験型のトークなど科学コンテンツを提供する。	5/20～3/24 （全5回）
11	オトナ楽しむカガクカン	成人層をターゲットとし、年齢層を限定した科学体験の場を提供。子どもだけでなく大人も科学を楽しめる施設であることをPRする。	年齢層に合わせた解説や実験トーク等を実施。通常とは異なる展示物の拡張運用を実施し、体験を通して原理の紹介をする。	5/20～3/24 （全6回）
12	しずおかサイエンスアドベンチャー	実験室や屋外での体験活動を通して、身近な現象や自然への関心を醸成し、科学的に探究する態度を計画的に育成する。	静岡サイエンスミュージアム研究会の協力の下、当館での実験観察、他施設(屋外)での動植物の観察、調査等の探究活動を行う。	6/18～2/23 （全9回）
13	自由研究相談会	夏休みの自由研究に取り組む小中学生を支援し、研究対象への気づき、研究方法の振り返りを促す機会とする。	静岡サイエンスミュージアム研究会の協力の下、自由研究のテーマ探しやその進め方などについての個別指導を行う。	7/29～8/4 （全4回）
14	る・く・るワークショップ	職員自ら科学工作や実験演示をし、来館者と科学コミュニケーションをとることで科学への理解・興味を深める。	短時間でできる職員の勧める科学工作や実験を、科学コミュニケーションをとりながら提供する。	8/8～3/31 （全5回）
15	企画展	常設展示物では紹介できない科学的事象について特別展示を行い、市民の科学に対する理解を深め、知識獲得や思考力伸長を目指す。	年度ごとにテーマを設定し、体験型の展示を軸に、展示造作、借用展示、パネル、体験実演コーナー等により、特別展示を行う。	12/23～2/18 （全45回）
16	企画展関連事業	企画展の開催にあわせ、体験や専門家の講演等を実施し、来場者へ展示内容の理解促進や補完を行う。	企画展に関連した、ワークショップ及び講演会、教室を実施する。	12/24～2/18 （全4回）
17	自主事業:開館20周年企画展	令和6年3月21日に静岡科学館開館20周年を迎え、それを記念した事業を行う。	開館から20年を振り返ると共に、静岡科学館のキーワードである「みる・きく・さわる」をテーマにした特別展示を行う。	3/20～3/31 （全12回）
18	オリジナル展示作成及び資料等展示	館内で科学事象や時事ニュースをパネルや標本等を展示し、科学情報を紹介する。	それぞれのテーマに沿った展示作成やパネル・標本等を用いた展示を行う。時期・テーマごとに入替を図る。	随時
19	移動科学館	疾病や貧困、家庭環境等の影響で学習機会の少ない児童・生徒に対して、科学に触れる多様な機会を提供する。	静岡市内の児童相談所、院内学級、福祉施設など来館困難な施設を職員が訪問し、サイエンスショー、科学工作、実験を行う。	随時
20	科学館学習	学校単位の科学館利用の促進を図るとともに、主体的・対話的な学びを提供することで、児童・生徒の科学への興味・関心を高める。	職員が、当館を利用する学校団体に対して、主体的・対話的な学びを意識した実験の演示・工作講座や学習相談を行う。	随時
21	常設展示物の体験支援及び解説	常設展示物の体験を通じて科学の不思議さや面白さを伝え、同時に科学的な原理、科学技術、その科学的な価値などへの理解を促す。	来館者に対して「みる・きく・さわる」をキーワードにした参加体験型展示物の体験支援及び解説等を実施する。	随時
22	自主事業:アウトリーチ等事業	学習環境の多様化や社会的包摂、デジタル教材の進化に対応するためのコンテンツ開発を行う。	アウトリーチやプログラミング教室、移動科学館のデジタル化対応に係る新規開発と基盤整備、新規教室系事業等コンテンツ開発を行う。	随時

（静岡市美術館）

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	しずびオープンアトリエ	誰もが気軽に立ち寄れる"交流ゾーン"の特性を活かした事業として、来館者が展覧会の内容をより深めることのできる、創作体験の機会を提供し、次世代の文化の担い手の育成及び文化の受容層の拡充を図る。	指導員やボランティアを導入し、夏休みや春休みの時期に合わせて10日程度開催するワークショップ。展覧会内容に即したキットを独自開発し、短時間で制作できる体験プログラムを提供。	8月～3月 （全2回）
2	ミュージアム教室	児童、生徒及び学生に対して学芸員が解説を行い、展覧会や作品への理解を深め、美術に対する興味関心を喚起し、次世代の文化の担い手の育成、文化の受容層の拡充に寄与する。	各種学校からの団体を対象に、各展覧会の内容を学芸員がわかりやすく解説する鑑賞教室。一般開館前の午前9時から10時の時間帯を中心に、幼稚園から小中高等学校、大学等に広く利用を呼びかけている。	随時
3	展示解説	学芸員が展示解説を行い、市民の展覧会や作品への理解を深め、さらなる興味関心を喚起し、美術に親しむ層を育成する。	生涯学習センターの各種講座等、社会教育施設からの団体を対象に、各展覧会の内容を学芸員がわかりやすく解説する鑑賞教室。一般開館前の午前9時から10時の時間帯を中心に受け入れている。	随時
4	関連事業-ギャラリートーク	学芸員が展示解説を行い、市民の展覧会や作品への理解を深め、さらなる興味関心を喚起し、美術に親しむ層を育成する。	展覧会に対する理解を深めるため、展覧会担当学芸員が展示解説を行う。	会期中 （全10回）
5	地域美術リサーチ事業	参加者に対して展覧会等に関する知識を普及し、美術に関する理解の深化や興味関心を喚起する。	外部講師等による展覧会テーマにちなんだトークイベント、動画制作等。	随時
6	交流事業-展示事業　関連事業	出品作家による展示解説等、展示の関連事業をうことで、市民の作品への理解を深め、さらなる興味関心を喚起し、美術に親しむ層を育成する。	出品作家本人による作品解説等、関連事業の実施。	未定
7	キッズアートプロジェクトしずおか	次代を担う小学生に「感性を磨く場」を提供するため、小学生専用の美術館・博物館パスポートの製作、ワークショップ、アウトリーチ活動等を行い、学校や保護者に向けた情報発信を行うことで、市民の美術に対する興味関心の向上に寄与する。	静岡県立美術館、静岡市美術館、芹沢銈介美術館、東海道広重美術館、フェルケール博物館、駿府博物館及び県内の美術館、博物館に、静岡市教育委員会及び静岡市校長会等が加わった「Kids Art Project Shizuoka実行委員会」に参画し、事業の展開に協力する。	通年
8	Shizubiシネマアワー	誰もが気軽に立ち寄れる交流ゾーンの特性を活かした事業として映画という切り口から美術館への来館を促し、美術館事業に関心を持つ市民層の拡充を図る。	美術館ならではのセレクトで映画上映を行うシリーズ。	随時
9	暦とあそぶワークショップ	美術館ならではのオリジナル創作体験プログラムを考案・実施することで、広く市民に対して、鑑賞と創作の双方から美術に親しむ機会を提供し、次世代の文化の担い手の育成及び文化の受容層の拡充を図る。	祭事や年中行事をとおして季節を感じ、それをかたちにする、暦とあそぶワークショップシリーズ。	随時
10	プレゼントワークショップ	美術館ならではのオリジナル創作体験プログラムを考案・実施することで、広く市民に対して、鑑賞と創作の双方から美術に親しむ機会を提供し、次世代の文化の担い手の育成及び文化の受容層の拡充を図る。	記念日にあわせて、家族や大切な人へのプレゼントをつくる「プレゼントワークショップ」シリーズ。	随時
11	しずびチビッこプログラム	子どもの成長の一助となる良質な体験や、ゆっくりとした鑑賞の機会を望む保護者の潜在的なニーズに応えるため、小さな頃から「アート」、また「美術館」に親しむ機会を提供し、文化の受容層の拡充を図る。	2歳以上の未就学児を対象とした、鑑賞に基づく制作プログラム。子どもたちに初めての美術館・アート体験の機会を与えるとともに、同伴する保護者には展覧会鑑賞の機会を提供する。	随時
12	静岡・音楽館×科学館×美術館　共同事業　コンサート事業	"音楽"という切り口から、美術館への新たな来館を促すとともに、美術・音楽・科学等、様々な文化の受容層の拡充を図る。	静岡音楽館、静岡科学館、静岡市美術館の3館が共同して企画制作するコンサート。	随時

13	静岡・音楽館×科学館×美術館　共同事業　講演会事業	音楽館、科学館、美術館が持つそれぞれの専門性を活かした総合的な文化発信のためのプログラムを開発することで文化に触れる機会を拡充し、市民の文化に対する理解を深める。	静岡音楽館、静岡科学館、静岡市美術館の3館が共同して企画制作する講演会。それぞれの専門分野を横断するカフェトーク。外部から招聘した講師と担当職員との対談スタイル。	随時
14	関連事業-制作等ワークショップ	展覧会テーマにちなんだ体験プログラムを提供することで、作品や作家に対する興味関心を喚起する。	展覧会テーマにちなんだ制作等ワークショップ。	随時
15	静岡・音楽館×科学館×美術館　共同事業　ワークショップ事業	音楽館、科学館、美術館が持つそれぞれの専門性を活かした総合的な文化発信のためのプログラムを開発することで文化に触れる機会を拡充し、市民の文化に対する理解を深める。	静岡音楽館、静岡科学館、静岡市美術館の3館が共同して企画制作するワークショップ事業。	随時
16	関連事業-講演会	参加者に対して展覧会等に関する知識を普及し、美術に関する理解の深化や興味関心を喚起する。	外部講師等による展覧会テーマにちなんだ講演会。	会期中 （全10回）

（静岡市歴史博物館）

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	基本展示事業	博物館の基軸となる常設の展示を公開し、研究成果の普及と市民の歴史探求意欲の向上を図る。	基本展示室を活用した歴史資料の演示、公開。年3回の展示入れ替えを予定するほか、図録の販売も行う。	通年
2	基本展示見学シートの作成・活用	基本展示の普及効果を高めるため、見学者用のワークシートを作成し、活用する。	基本展示について、見学対象、見学分野に合わせたワークシート類を作成し、館内学習等に活用する。	通年
3	地域団体パネル展示	地域の研究団体等の活動成果を広く市民に紹介し、歴史・地域学習の振興と市民の探求意欲向上を図る。	各地で活動する市民団体等に展示構成のノウハウ等を提供し、活動成果を活かしたパネル展を構成、公開する。	通年 （全12回）
4	地域学習ツアー	各地で市民が取り組んだ地域学習の成果を活用し、新たな歴史イベントを企画・実施する。	生涯学習センター等を拠点に市民らが作成した探訪マップをベースに、地域の歴史スポットを探訪する学習ツアーを開催する。	9月～11月 （全2回）
5	歴史出張講座	外部の施設等が企画・準備する市民の学習機会等を活用し、歴史や地域学習に関する普及啓発を図る。	市内の生涯学習施設が設定する市民講座等に講師を派遣し、当館の調査研究成果を活かした講演 等を行う。	通年 （全12回）
6	高校大学の活動成果発表	高校生、大学生らの研究活動の成果を広く市民に紹介し、歴史・地域学習の振興と市民の探求意欲向上を図る。	高校、大学で活動する歴史・地域学習系の部活動、サークル等の活動成果を主テーマとして、発表会を開催する。	8月、12月 （全2回）
7	歴史観光情報発信事業	館内で静岡の歴史観光情報を積極的に発信し、市内探訪の起点として来訪者に地域回遊を促す。	案内役のコンシェルジュを配した情報コーナーを設置し、来訪者のニーズに合わせた歴史観光情報を提供する。	通年
8	しずれきガイドツアー	市内の歴史スポットを案内するツアーを開催し、市内の魅力再発見を通して観光と交流の活性化を図る。	土日祝日に、当館起点の案内付き歴史スポット探訪ウオークを開催する。	通年 （全240回）
9	学芸員による歴史ガイドツアー	駿府城をはじめ、市内の魅力的な歴史スポットを紹介するガイドツアーを開催し、各地域の魅力再発見を促す。	学芸員の解説付きで歴史スポットを巡るツアーを開催する。3回は駿府城を対象とし、残りは遠隔地を対象として企画する。	5月～3月 （全6回）
10	市民による歴史作品クリエーション	静岡の歴史を題材とした表現作品を制作し、主に参加者らの歴史への理解を深める。	演劇等の手法を取り入れ、特に若い世代の市民を募集して歴史に関係した作品制作を行い、成果発表する。	10月～11月 （全1回）
11	企画展示に係る講演会	企画展示の普及効果を高めるため、関連テーマでの講演会を開催する。	2つの企画展示それぞれに関連するテーマで講演会を開催する。当館学芸員のほか、外部の識者の招致も視野に入れて企画する。	4月、11月 （全4回）

12	基本展示紹介ミニトーク	基本展示室への誘客や、観覧時の理解を深めることを目的に、学芸員等による平易な解説を行う。	各展示物の見どころや背景などについて、スライドトーク等の形式でわかりやすい解説を行う。	随時
13	解説、企画等の動画配信	ウェブ通信ツールを活用し、学芸員トーク等のイベントを館外へ配信し、普及効果の拡大を図る。	当館発のコンテンツを動画配信し、当日に来館できない方に向けても聴講機会を提供する。	随時
14	古文書解読講座	古文書を読み下すことのできる人材を育成し、市民による専門的な歴史研究の活性化を図る。	親しみやすい内容の古文書をテキストに、解読に挑戦する講座を開催する。	5月～2月 （全5回）
15	バックヤードツアー	博物館の裏方の施設やスタッフの仕事等を紹介し、博物館への理解と期待を高める。	事前募集の講座として実施し、スライドトーク等の座学と合わせ、博物館の事務・収蔵・展示作業のエリアを案内する。	8月、11月、1月 （全3回）
16	夏休みこども博物館	特に親子連れを対象としたフェスティバルイベントを開催し、市民の博物館への期待や親しみを高める。	体験や平易な内容のトークなどを集め、親子連れを主対象としたフェスティバル形式の館内イベントを開催する。	8月 （全1回）
17	館長講演会	当館館長の歴史知識と造詣を活かし、広く市民の歴史への興味を喚起するイベントを開催する。	中村羊一郎館長のトークを主体としたイベントの開催。	6月、10月、2月 （全3回）
18	自由体験コーナー	来館者が気軽に体験できる工作などを提供し、来館時の満足度と学習効果を高める。	学習支援コーナー等で、開館中常時体験できる体験・学習コンテンツを提供する。	通年
19	学芸員マニアックトーク	学芸員の専門的な知見をふんだんに盛り込んだ普及事業を企画し、市民に歴史探求の魅力を味わっていただく。	学芸員の専門的な知見をベースとした話題設定でトークを開催する。テーマは多彩に設定し、幅広い市民層の聴講を狙う。	通年 （全20回）
20	わかりやすい歴史、地域のおはなし	平易な内容で歴史等に関する研究成果やエピソード等を紹介し、市民に歴史探求の魅力を味わっていただく。	学芸員による1時間程度のトークを開催する。テーマは各専門分野から多彩に設定し、幅広い市民層の聴講を狙う。	通年 （全40回）
21	体験ワークショップ	気軽に体験できる工作や体験等により、市民に歴史や民俗などの魅力を紹介する。	短時間で完結する自由参加型のワークショップを開催する。テーマは多彩に設定し、幅広い市民層の参加を狙う。	通年 （全25回）
22	ナイトミュージアム	市街のイベントなどに合わせて開館時間を延長し、街のにぎわい創出と市民の探求意欲向上などを図る。	駿府城の大規模イベントに合わせるなどして開館時間を延長し、市民の当館来訪機会を拡大する。	4～3月 （全12回）

（葵生涯学習センター）

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	SDGsターゲット あおい講座	各種講座や体験活動を通して、知的障がい者の居場所づくりを行う。	就労する知的障がい者を対象として、日常生活に必要な知識に関する講義、交流を目的とした体験活動等を実施する。	4月～3月 （全23回）
2	谷津山環境講座	地元の里山を散策し、実施されている環境保護活動を紹介し地域の自然環境への関心を高める。	谷津山の環境について学び、現地で実習を行う。	4月 （全1回）
3	共催事業 おやこ音楽ひろば	孤立しがちな乳幼児の親子に、音楽と交流を通して心豊かな時間を提供する。	子守唄、手遊び唄、クラシック音楽の鑑賞と母親同士の交流を行う。	4月～3月 （全12回）
4	共催事業 ピヨピヨおはなしかご	孤立しがちな乳幼児の親子に、おはなし会を通して心豊かな時間を提供する。	手遊びやパネルシアター、手袋人形等を親子で楽しむ。	4月～3月 （全12回）
5	共催事業 自主夜間教室	何らかの理由で義務教育を十分に受けられなかった市民に対し、学びの機会を提供する。	義務教育を十分に受けられなった市民に対し、個別の状況に応じて主として小中学校で学習する内容を伝達する。	4月～3月 （全12回）
6	父と子で作る母の日プレゼント	男性保護者と子どもで母の日に贈るプレゼントを作成する講座を通して、男性の育児参加の推進の機会を創出する。	男性保護者と子どもが母の日に渡す作品を制作する。	4月～5月 （全1回）
7	共催事業 SLMA共催コンサート	地域の人に音楽に親しむ機会提供する。また、地域で活動する音楽演奏に関する団体を支援する。	静岡ライブミュージックアソシエーションの企画するコンサート事業。	4月、10月 （全2回）
8	共催事業 哲学塾	哲学について専門家の指導の下学ぶ機会を提供する。	哲学についてオンラインで学ぶ。	4月～3月 （全4回）
9	高齢者学級みのり大学青葉学級	高齢者が新たな知識、技術を学ぶとともに、仲間づくりや異なる世代間の交流をとおし、豊かな人生を送る。	60歳以上の高齢者を対象とした、健康づくり、一般教養、時事問題などを取り上げた年間講座。	5月～3月 （全18回）
10	高齢者学級みのり大学城内学級	高齢者が新たな知識、技術を学ぶとともに、仲間づくりや異なる世代間の交流をとおし、豊かな人生を送る。	60歳以上の高齢者を対象とした、健康づくり、一般教養、時事問題などを取り上げた年間講座。	5月～3月 （全18回）
11	高齢者学級みのり大学草深学級	高齢者が新たな知識、技術を学ぶとともに、仲間づくりや異なる世代間の交流をとおし、豊かな人生を送る。	60歳以上の高齢者を対象とした、健康づくり、一般教養、時事問題などを取り上げた年間講座。	5月～3月 （全18回）
12	あおい家庭教育学級	子の保護者が家庭教育に必要な現代的課題等について学び、仲間をつくることにより、子どもたちの健やかな成長を促し、豊かな人間性を育む育児につなげる。	家庭教育に係る諸課題に対する学習と、保護者の仲間づくりを行う。	5月～6月 （全5回）
13	高齢者向けスマートフォン講座	高齢者を対象にスマートフォンの機能、アプリなどの活用方法を学び、デジタルディバイドへの理解促進を図る。	基本操作から代表的アプリ(LINE、マップ等)の使用方法まで学ぶ。	5月 （全2回）
14	歴史講演会	地元の歴史を学び、郷土理解の機会とする。	時代考証の第一人者の小和田哲男氏による静岡の歴史についての講演会。	5月～6月 （全4回）
15	子どもの笑顔写真講座	子どもの写真の撮り方を学ぶことを通じて、親子の交流促進を図る。また、「子どもの笑顔写真コンテスト」の周知を図る。	子どもの写真の上手な撮影方法を学ぶ。	5月 （全1回）
16	初めて学ぶ資産運用	NISAやiDeCoなどの金融商品について学ぶ機会を提供し、ライフプラン形成の一助とする。	資産運用について初心者対象の学習講座を実施する。 金融商品の基礎知識を学び、将来設計の要素の一つとして知識を提供する。	6月 （全2回）

17	子どもの救急講座	家庭でも対応できる救急法を学ぶことで、保護者の不安を軽減し、健全な子育ての一助となるようにする。	熱が出たときの応急処置や、診察の目安等、家庭でできる子どもの救急対応について学ぶ。	6月 （全2回）
18	共催事業　しずおか人形劇フェスティバル	人形劇団へ発表の場を提供するとともに、子ども達に生の人形劇に触れる機会を提供し、豊かな心を育む。	静岡市内で活動するアマチュア人形劇団による人形劇の公演を実施する。	6月 （全1回）
19	今こそ学ぶ経済学	経済に関する知識を身に着ける機会を提供する。	身近な疑問に答えながら経済のしくみをわかりやすく解説する入門講座。	6月 （全1回）
20	広報能力向上講座	広報に活かすことのできるスキルを身に着け、職業能力を向上させる。	キャッチフレーズの作り方、チラシデザイン等を学ぶ。	6月 （全2回）
21	共催事業　アース(明日)カレッジ	様々な人が講師を務めるイベントを実施することにより、人材育成を行う。	様々なジャンルの講師を集め講義を行うイベント。	7月 （全1回）
22	外国人児童生徒のための日本語教室	日本語を学べる機会を提供し、外国人住民が安心して生活できる環境づくりの一助とする。	外国人住民の子どもに対して日本語の指導をする。	7月～8月 （全4回）
23	しずび出前講座	当財団の専門性を活かし、質の高い事業を提供する。	静岡市美術館学芸員による講演会。	7月～8月 （全2回）
24	健康講座　頭痛とのつきあい方	頭痛に関する様々な知識を学び、健康増進に寄与する。	ストレス、天気、肩こりなど偏頭痛の原因や特徴、病院受診のポイント、セルフケアの方法等について学ぶ。	7月 （全1回）
25	防災講座	災害時に対応する能力を身に着ける。	災害時の対応方法、災害後に必要な手続き等について学ぶ。	7月 （全1回）
26	創ろう!君だけのプラモ	設計図の無いところから自由に部材を組み合わせ作品を作り、想像力と創造力を養うと共に、地域産業への理解を深める。	静岡市の地場産業であるプラモデル産業について学ぶと共に、半端部材を利用してオリジナルのプラモデルを作る。	8月 （全2回）
27	スタディールームあおい　夏	小学生の自主的に学ぼうとする意識を養う場の提供。また、学習支援員として教員を目指す若い人材等の社会参加を推進する。	小学生を対象に、宿題など自主学習のための場所を提供する。また学習支援員を配置しサポートを行う。	8月 （全1回）
28	共催事業　めざせ!セミのぬけがら博士	身近な自然観察を通して、環境や科学への興味・関心を育む。	センター近隣の公園でセミの抜け殻を採集し、種類の見分け方を学ぶ。	8月 （全1回）
29	小学生向けプログラミング講座	小学生にプログラミングを体験する機会を提供し、情報リテラシーの向上に寄与する。	小学生を対象とし、ゲーム制作を題材としたプログラミング講座。	8月 （全3回）
30	アナウンサーのお仕事	アナウンサーの仕事を紹介し、職業観形成の一助とする。	アナウンサーの仕事に関する講話、発声練習や原稿読みの体験。	8月 （全1回）
31	SDGsターゲット　共催事業　古本リサイクル市	利用団体と連携して事業を実施することにより、幅広い内容の事業を提供し、市民活動を支援する。	いらなくなった古本を持ち込み、新たな持ち主に交換する機会を設け、資源の有効活用を図る。	9月 （全1回）
32	家庭教育学級公開講座　子育て講演会	広く一般の保護者へ子育て情報を提供することで、さらなるニーズの掘りおこしに繋げるとともに、全センターの家庭教育学級の周知を図る。	子育てにおいて著名なゲストを招聘し、子育て講演会を実施する。	9月 （全1回）
33	科学館連携事業	当法人が指定管理している静岡科学館と連携することによって、専門的な知識を気軽に市民に提供する機会とする。	未就学児を対象とした科学講座の実施。	9月 （全1回）

34	女性のための骨盤底筋エクササイズ	女性に起こりやすい体の悩みを改善する講座を実施することで、健康や体力づくりに役立てる。	骨盤底筋を鍛え、健康を維持するエクササイズの方法を学ぶ体験講座。	10月 （全3回）
35	SDGsターゲット　共催事業　大学公開講座(英和学院大学)	大学と連携して事業を実施することにより、幅広い内容の事業を提供すると共に、大学との連携を深める。	大学の公開講座として教養講座を実施する。	10月～12月 （全6回）
36	共催事業　こどもの笑顔写真コンテスト受賞作品巡回展	笑顔を表現した作品を巡回展示することで、豊かな心を育み、静岡の町を構成する人の素晴らしさを再確認するきっかけとする。	こどもの笑顔写真コンテスト受賞作品の巡回展。	10月 （全1回）
37	大人の栄養学	ある目的に向かって「なにを、いつ、どれくらい」食べたら良いのかを学び、健やかな食生活を送る一助とする。	スポーツの際や介護の時など、その時々にあった食生活の送り方についての講義。	10月 （全1回）
38	仕事に活かせる質問力	不明点や疑問点などを解消し、事実を正しく理解するために問いかける力を養い、職業能力の向上を図る。	質問力を身に着けるための講義。	10月 （全1回）
39	介護と向き合う	要介護者との付き合い方や、公的支援の状況を学び、介護者の環境を向上させる。	要介護者の対応方法、得られる支援の種類やその手続き等を学ぶ。	11月 （全2回）
40	日本の着物文化	日本文化にまつわる教養を身に着ける。	着物にまつわる伝統文化について学ぶ。	11月～12月 （全3回）
41	SDGsターゲット　共催事業　大学生講座企画事業	大学生講座企画塾にて学んだ生徒が現代的課題の解決に向けた企画事業を開催する。	大学生講座企画塾受講生による企画事業。	12月 （全1回）
42	スタディールームあおい　冬	小学生の自主的に学ぼうとする意識を養う場の提供。また、学習支援員として教員を目指す若い人材等の社会参加を推進する。	小学生を対象に、宿題など自主学習のための場所を提供する。また学習支援員を配置しサポートを行う。	12月 （全1回）
43	パソコン初級講座	パソコン初心者を対象に、操作方法を学ぶ講座を実施することで、情報リテラシー能力の向上に努める。	Word、Excelなどの操作方法を学ぶ講座を実施する。	12月 （全5回）
44	郷土史及び古文書読解講座	郷土史及び古文書読解を通して地元の歴史に触れ、愛着を深めるとともに、地域の貴重な歴史を後世に残す。	郷土史及び古文書を通して、当時の地元の歴史について学ぶ。	1月～2月 （全5回）
45	歴史さんぽ	地域の歴史文化に対する市民の意識を高める機会を創出する。	葵生涯学習センター周辺地域の史跡等を巡る歴史ウォーキング事業を展開する。	1月～2月 （全1回）
46	広報事業	地域住民に施設や学習団体の情報を提供し、生涯学習を推進する。	施設や生涯学習団体の紹介を行う広報紙を発行する。	通年
47	共催事業　団体との連携事業	該当年度に団体との共催事業を実施する際に適用する。	現代的課題に沿った事業を実施。	随時

（西部生涯学習センター）

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	高齢者学級みのり大学西部学級	高齢者が新たな知識、技術を学ぶとともに、仲間づくりや異なる世代間の交流をとおし、豊かな人生を送る。	60歳以上の高齢者を対象とした、健康づくり、一般教養、時事問題などを取り上げた年間講座。	4月～3月 （全18回）
2	SDGsターゲット　はじめての一閑張	一閑張の制作を通して伝統工芸への理解を深める。また日用品のリメイク方法を習得することで、環境に配慮した消費生活を推進する。	一閑張の体験。自分でデザインした和紙を使ってオリジナルのバッグを制作する。	4月～6月 （全4回）

3	スマホ講座	デジタルデバイドを解消する取り組みを通じて、誰もが夢や目標に挑戦できる社会を目指す。	インターネットやパソコン、スマートフォン、タブレットなど情報通信技術の利用方法について学ぶ。	4月 (全2回)
4	共催事業　西部パソコンサロンへようこそ	パソコン操作に関する質問や相談にボランティアが応じる。相互学習により、地域交流・社会参加を推進する。	パソコン操作に関する質問や相談に応じるサロン形式の講座。	5月～3月 (全6回)
5	西部女性学級　ママのためのライフキャリアデザイン	女性が現代的課題等について学ぶだけでなく、従来の性別役割分担を見直し仲間をつくる機会を提供することにより、社会参画への意識の向上を図る。	後回しにしがちな自分の生き方や働き方を長期的な視点で考える(女性を対象に現代的課題などを学ぶ)。	5月～7月 (全5回)
6	Let's!脳トレおりがみ	指先を使い脳へ刺激を与え、創造力へも働きかけてくれる折り紙を学び、認知症を予防する。	折り紙で脳トレーニングを行う。	5月 (全4回)
7	共催事業 「安倍川橋」建設100周年事業	地域の歴史文化に対する市民の意識を高める機会を創出する。	「安倍川橋」建設100周年を記念する事業の開催。	5月 (全2回)
8	共催事業　医療講演会	医療専門家から健康に関する話を聞く機会を提供することで、市民の健康づくりに寄与する。	医療専門家の講演により健康寿命の延伸や病気をもっていても元気でいられる方法について学ぶ。	5月 (全2回)
9	父と子どものフラワーアレンジメント	男女共同参画社会の推進を図る。男性の育児参加支援。	男性保護者と子どもを対象としたフラワーアレンジメント講座。	5月 (全1回)
10	SDGsターゲット　静岡伝統工芸　駿河塗下駄	地域在住の職人を講師に迎え、地場産業を紹介し郷土理解を深める。	駿河塗下駄作りの体験。自分で描いたデザイン画を基に下駄を制作する。	6月～7月 (全4回)
11	共催事業　美術講演会(静岡市美術館との共催事業)	当財団の専門性を活かし美術の要素を取り入れた講座を実施し市民の文化振興を推進する。	静岡市美術館学芸員による美術講演会(オンライン)。	6月 (全1回)
12	人生百年時代のライフプランセミナー	ライフプランについて、市民が自発的に考える機会を提供する。	公的年金と投資信託の仕組みや、iDeCo・積立NISAの選定の仕方や運用方法のポイントをなどについて学ぶ。	6月 (全1回)
13	子どもに作ってあげたい安心安全おやつ	おやつ作りを通じて、親子がコミュニケーションを図る場を提供する。	体に優しくて毎日食べても安心できるおやつを親子で作る。	6月 (全2回)
14	水害に関する講座	近年多発している水害から身を守るためにどのような行動をすべきかを学び、水防災を身近なこととして考える機会を提供する。	水害や水防災について学ぶ。	6月 (全3回)
15	共催事業　環境保健研究所との共催事業	静岡市と協働して事業を行うことにより、市政課題について学ぶ機会を提供する。	市政課題に対する事業。	6月 (全1回)
16	夏休み子ども科学教室(静岡科学館との連携事業)	当財団の専門性を活かし、科学の要素を取り入れた講座を実施し市民の文化振興を推進する。	静岡科学館の職員による自然科学や科学技術などについて学ぶ講座。	6月 (全1回)
17	SDGsターゲット　職人体験講座(漆)	職人からものづくりについて話を聞き制作体験をすることで、キャリア教育の一助とする。	職人からお話を聞き、ものづくりを体験する。	6月 (全2回)
18	共催事業　音楽講演会(静岡音楽館AOIとの共催事業)	当財団の専門性を活かし、音楽の要素を取り入れた講座を実施し市民の文化振興を推進する。	静岡音楽館AOIの学芸員による音楽講演会。	7月 (全1回)
19	舞台俳優さんのオシゴト(静岡市民文化会館との連携事業)	舞台で活躍する現役俳優から職業についての話を聞き、キャリア教育の一助とする。	舞台俳優のお仕事に関する話を聞き、ダンス体験をする小学生を対象とした講座。	7月～8月 (全2回)

20	SDGsターゲット　共催事業　プラモデル講座	静岡県のプラモデルの歴史を学び、プラモデルを作ることで静岡県の産業であるプラモデル文化振興の一助とする。	プラモデル会社から話を聞き、親子でプラモデルを作る。	8月 (全2回)
21	リスキリング・リカレント教育のススメ	リスキリングとリカレント教育の違い、利点や注意点を学び、自身の将来について考える機会とする。	リスキリングとリカレント教育の違い、利点や注意点を学び、自身の将来について考える(オンライン)。	9月 (全1回)
22	共催事業　静大との共催事業(世界大戦はどうして起きたか)	戦争を振り返り、世界大戦の歴史から教訓や平和について学ぶことから、「戦争」を考えることがなぜ大切なのか自分で考える力を養う。	戦争について学び、自分で考える力を養う。	9月 (全3回)
23	共催事業　常葉大学との共催事業	大学の教授等、高度な専門的な知識を持つ方から学ぶきっかけを提供する。	常葉大学の教授等による講義。	10月～12月 (全2回)
24	共催事業　こどもの笑顔写真コンテスト受賞作品巡回展	笑顔を表現した作品を巡回展示することで、豊かな心を育み、静岡の町を構成する人の素晴らしさを再確認するきっかけとする。	こどもの笑顔写真コンテスト受賞作品の巡回展。	10月 (全1回)
25	シゴトを知ろう～消防署編～	子どもの職業に対するイメージを膨らめることで、キャリア教育の一助とする。	消防署職員のお仕事に関するお話を聞く、小学生を対象とした講座。	10月 (全1回)
26	ちびっこ絵画展	生涯学習施設を地域の中核施設と位置付け、近隣こども園・幼稚園の園児の作品展示を実施することで、市民の交流を促進する。	近隣こども園・幼稚園の園児による絵画展。	10月 (全1回)
27	ヨントンでも使える簡単韓国語講座	韓国語や韓国文化について学ぶことを通して、国際理解を深める。	韓国語と韓国文化について学ぶ講座。	10月 (全4回)
28	子育てを楽しむために必要なこと	子育てに関する困り事や悩み事に対して解決の糸口や機会を提供する。	子育てに関する困り事や悩み事に対して解決の糸口と機会を提供する子育てサロン。	10月 (全3回)
29	歴史博物館との連携事業	当財団の専門性を活かし歴史の要素を取り入れた講座を実施し市民の文化振興を推進する。	静岡市歴史博物館学芸員による歴史講演会。	11月 (全1回)
30	テラリウムづくり&リペア講座	苔テラリウムの作成を通して、市民の生涯学習活動の活性化と自然への関心を高める。	テラリウムづくり&リペア講座。	11月 (全3回)
31	相続・遺言に関する講座	相続・遺言について理解を深める機会を提供する・	相続の基本や遺言について学ぶ講座。	11月 (全2回)
32	共催事業　古本リサイクル市	古本の交換を通して環境問題への意識向上を図る。本をリサイクルすることで、古紙や可燃ごみ減量の一助とする。	古本の交換会。	12月 (全3回)
33	SDGsってなあに?	SDGsに関して基本的なことを学び、身近な取り組みを知り、市民の意識を変えるきっかけを提供する。	SDGsに関して基本的なことを学ぶ。	12月 (全1回)
34	共催事業　安倍川図工美術展	生涯学習施設を地域の中核施設と位置付け、地域の小学校・中学校の作品展示を実施することで、市民の交流を促進する。	静岡市立田町小学校・駒形小学校・安倍川中学校の児童生徒による図工・美術作品展。	1月 (全1回)
35	SDGsターゲット　センターの窯を使用した陶芸講座	作陶体験を通して感受性と創造性を培い、豊かな余暇を過ごす活用方法の一助とする。	作陶体験。	1月 (全3回)
36	マイナンバーのココが知りたい	マイナンバー制度の考え方や仕組みを学ぶ機会を提供することで、理解と普及の促進を図る。	マイナンバーとは何か、今後どのような時に必要かなど、現行の制度と今後の展開についてを学ぶ。	2月 (全1回)

37	静岡の環境に関する講座	静岡に生息する生物から環境問題について考える機会を提供する。	静岡に生息する生物から環境問題について考える講座。	2月 （全2回）
38	共催事業　西部ふれあいコンサート	静岡県立静岡商業高等学校音楽部の生徒に演奏会の機会を提供し、音楽文化振興の一助とする。	静岡県立静岡商業高等学校音楽部による吹奏楽コンサート。	3月 （全1回）
39	広報事業	地域住民に施設や学習団体の情報を提供し、生涯学習を推進する。	施設や生涯学習団体の紹介を行う広報紙を発行する。	通年
40	団体との連携事業	該当年度に団体との共催事業を実施する際に適用する。	現代的課題に沿った連携事業を実施。	随時

（東部生涯学習センター）

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	高齢者学級みのり大学東部学級	高齢者が新たな知識、技術を学ぶとともに、仲間づくりや異なる世代間の交流をとおし、豊かな人生を送る。	60歳以上の高齢者を対象とした、健康づくり、一般教養、時事問題などを取り上げた年間講座を行う。	4月～3月 （全18回）
2	鉢植えで夏野菜を育てよう!	野菜づくり等の体験学習を通して野菜の栽培や活用について学び、食への意識向上を図る。	プランター等で栽培できる野菜づくり等を行う。	4月 （全2回）
3	ステンドグラス体験	ステンドグラスの制作体験を通して、自分の手で作品を作り上げる楽しさや達成感を体感する機会を提供し、ものづくりへの関心を高める。	ステンドグラスの作品制作を行う。	4月～5月 （全3回）
4	はじめてのフラダンス	基礎からフラダンスを学び体験する場を提供することで、新しい趣味づくりや仲間づくりを促す。	簡単なフラステップを体験する。	4月～6月 （全6回）
5	共催事業　東部防災講座地域のハザードマップを確認しよう(市との共催)	災害時に役立つ知識を学び、防災意識を高める。	災害時に役立つ知識を学ぶ。	5月 （全1回）
6	こども広場プロジェクト(生き物に関するワークショップ)	工作や体験活動等を通して子どもが生涯学習に関心を持つきっかけを提供する。また、市民ボランティアの活用を図り、まちづくりの推進を促す。	子どもを対象として、工作や体験活動を行う。	5月 （全1回）
7	共催事業　AOI探検ツアー	静岡音楽館AOIの施設見学を通じて文化施設への理解を図る。	静岡音楽館の施設見学を行う。	5月 （全1回）
8	共催事業　チャレンジ!そば打ち	そば打ち体験を通して食への関心を高める。また、生涯学習団体と協働することで団体活動の活性化を図る。	そば打ちを体験する。	5月～6月 （全2回）
9	ヒップホップダンス講座	気軽に参加できるトレーニングで心身の健康を図り、地域の方たちに交流の場を提供する。	ダンスやストレッチ等で身体を動かす。	5月～6月 （全5回）
10	水引ワークショップ	水引を使った作品制作体験を通して、自分の手で作品を作り上げる楽しさや達成感を感じる機会を提供し、ものづくりへの関心を高める。	水引を使った作品制作体験を実施する。	5月 （全2回）
11	地域の歴史講座	地域の歴史を学び、郷土への愛好心や歴史への理解を深める。	地域の歴史について学ぶ。	6月～7月 （全4回）
12	思春期子育て講座	家庭教育に必要な現代的課題等について学び、仲間を作ることにより、子どもたちの健やかな成長を促し、豊かな人間性を育む。	子どもの学習方法や家庭教育に関することを学ぶ。	6月～7月 （全5回）

13	左官職人が教える、どろだんご作り	左官の技術を使って泥団子を作る。左官職人の技術や技法等を体験を通して学び、仕事について知る機会とする。	親子で泥団子を作り、その作成を通して左官職人から左官の技術を学ぶ。	6月 (全1回)
14	共催事業　布ぞうりを作ろう	古着を活用したものづくりを通して、不用品の再利用やゴミ削減への意識啓発を図るとともに、ものを大切にする心を育む。	古着を使って布ぞうりを作る。	6月～7月 (全2回)
15	SDGsターゲット　共催事業　麻機自然観察会～巴川のおさかな探検隊～	身近な自然や生き物を観察する自然体験活動を通して、地域の自然や環境への興味・関心を育む。	巴川流域に生息する水生生物を観察する。	7月 (全1回)
16	こども広場プロジェクト(望遠鏡作りと天体観測)	工作や体験活動等を通して子どもが生涯学習に関心を持つきっかけを提供する。また、市民ボランティアの活用を図り、まちづくりの推進を促す。	子どもを対象として、工作や体験活動を行う。	7月 (全1回)
17	SDGsターゲット　麻機自然観察会～昆虫と遊ぼう!～	身近な自然や生き物を観察する自然体験活動を通して、地域の自然や環境への興味・関心を育む。	麻機遊水地に生息する昆虫を観察する。	7月 (全1回)
18	共催事業　東部防災講座(夏)	災害時に役立つ知識を学び、防災意識を高める。	災害時に役立つ知識を学ぶ。	7月 (全1回)
19	地域の伝承解説講座	地域の伝承や民間信仰、それを題材とした文芸等について学び、郷土への愛好心や歴史への理解を深める。	地域の伝承や民間信仰、それを題材とした文芸等について解説する。	7月～8月 (全3回)
20	共催事業　親子向けミニコンサート	親子で気軽に音楽を楽しむ機会を提供する。また、生涯学習団体と協働することで団体活動の活性化を図る。	親子向けの音楽会を行う。	7月 (全1回)
21	共催事業　あさはたシネマ(SDGs×多様性の尊重)	近隣公共施設と協同し、映画を題材として多様性の尊重に関する問題やSDGsについて考える機会を提供する。	社会問題やSDGsをテーマとした映画上映会とトークセッションを実施する。	7月 (全3回)
22	はじめての動画編集	動画作成を通じて情報伝達の過程や「伝える」ための技術を学び、情報リテラシーの向上を図る。	スマートフォン等を活用し、夏休みの思い出を紹介する動画を作成する。	7月～8月 (全2回)
23	めざせ!セミのぬけがら博士	身近な自然観察を通して、環境や科学への興味・関心を育む。	センター近隣の公園でセミの抜け殻を採集し、種類の見分け方を学ぶ。	8月 (全1回)
24	こども美術教室	美術工作体験を通して、子どもの個性や創造性を伸ばす機会を提供する。	小学生を対象として美術工作体験を行う。	8月 (全2回)
25	SDGsターゲット　共催事業　環境保全に関する市政出前	静岡市における生態系や自然環境への理解を深め、身近な自然に対する保護意識を育む。	環境保全に関する市政出前の実施。	8月 (全1回)
26	共催事業　静岡市民文化会館探検ツアー	静岡市民文化会館の施設見学を通じて文化施設への理解を深める。	静岡市民文化会館の施設見学を行う。	8月 (全1回)
27	SDGsターゲット　共催事業　谷津山再生協議会との共催事業	谷津山の自然環境やそこで行われている保全活動について学び、身近な自然に対する保護意識を育む。	谷津山の自然観察と自然素材を活用した工作を行う。	9月 (全1回)
28	おもてなしの英会話	外国語や海外の文化を学び、異なる文化圏の人々との交流に役立つ知識を身に付けることで、多文化共生推進の一助とする。	中学生レベルの英語を使った日本文化の紹介やおもてなしの仕方を学ぶ。	9月～11月 (全6回)
29	メンタルヘルス講座	心理学の基礎知識を学ぶことで、ストレスや感情のコントロール方法を身に付け、こころの健康を保つ一助とする。	メンタルヘルスについて学ぶ。	9月～10月 (全5回)

30	共催事業　東部防災講座(秋)	災害時に役立つ知識を学び、防災意識を高める。	災害時に役立つ知識を学ぶ。	9月 (全1回)
31	俳句のいろは	俳句作りの手法を学び、郷土を題材にした創作体験を通して、教養と郷土愛を深め、俳句に親しみ普及に繋げる機会とする。	初心者のための俳句の作り方と身近な地域での吟行。	9月 (全3回)
32	共催事業　保険って必要なの?	保険についての基礎知識を学び、自分に必要な保険を考える機会を提供する。	保険についての基礎知識を学ぶ。	9月 (全1回)
33	羊毛フェルトでマスコットづくり	ものづくり体験を通して、自分の手で作品を作り上げる楽しさや達成感を体感する機会を提供する。	羊毛フェルトでマスコットを制作する。	10月 (全2回)
34	SDGsターゲット　共催事業　カヤネズミのくらしを学ぼう	地域に生息する絶滅危惧種について学び、身近な自然環境に対する保全意識を高める。	カヤネズミの生態や生息環境について学ぶ。	10月～1月 (全3回)
35	共催事業　東部防災講座(防災食編)	災害時に役立つ知識を学び、防災意識を高める。	防災食の調理実習を行う。	10月 (全1回)
36	SDGsターゲット　親子自然観察会	身近な自然や生き物を観察する自然体験活動を通して、地域の自然や環境への興味・関心を育む。	親子で麻機遊水地に生息する生き物を観察する。	11月 (全1回)
37	共催事業　地域の防犯対策	防犯対策の講習会を実施することで地域の防犯意識を高め、市民主体の防犯まちづくりを推進する。	防犯対策について学ぶ。	11月 (全1回)
38	共催事業　あさはたシネマ(SDGs×国際関係)	近隣公共施設と協同し、映画を題材として国際的な社会問題やSDGsについて考える機会を提供する。	社会問題やSDGsをテーマとした映画上映会とトークセッションを実施する。	11月 (全3回)
39	共催事業　こどもの笑顔写真コンテスト受賞作品巡回展	笑顔を表現した作品を巡回展示することで、豊かな心を育み、静岡の町を構成する人の素晴らしさを再確認するきっかけとする。	こどもの笑顔写真コンテスト受賞作品の巡回展。	12月 (全1回)
40	認知症予防講座	認知症やその予防手段について知り、健康づくりについての意識向上を図る。	認知症予防に役立つ知識を学ぶ。	12月 (全3回)
41	共催事業　地域の交通安全講習会	地元自治会と共催して交通ルールや交通マナーを学ぶ講習会を行い、交通安全に対する市民の意識向上を図る。	交通安全対策について学ぶ。	12月 (全1回)
42	共催事業　お魚のさばき方講座	魚のさばき方や盛り付け方を学ぶことで、旬の海産物や水産業への理解を深める。	魚のさばき方や刺身の盛り付け方等を学ぶ。	12月 (全2回)
43	共催事業　東部防災講座(冬・オンライン講座)	災害時に役立つ知識を学び、防災意識を高める。	災害時に役立つ知識を学ぶ。	12月 (全1回)
44	SDGsターゲット　共催事業　麻機自然観察会～冬鳥の観察～	身近な自然や生き物を観察する自然体験活動を通して、地域の自然や環境への興味・関心を育む。	麻機遊水地に生息する鳥類を観察する。	1月 (全1回)
45	生前整理	生前整理についての知識を学ぶことで、生活設計の一助とする。	生前整理についての知識を学ぶ。	1月 (全2回)
46	SDGsターゲット　自然に関する展示事業	静岡市内の自然環境に関する展示を通して、身近な自然に対する保護意識を育む。	市内の自然環境に関する展示の実施。	1月 (全1回)

47	寄せ植えワークショップ	植物を使った作品制作体験を通して、自分の手で作品を作り上げる楽しさや達成感を感じる機会を提供し、ものづくりへの関心と植物への親しみを深める。	植物を使ったものづくり体験を実施する。	1月 (全1回)
48	スマホ入門講座	スマートフォンの機能や使い方を学ぶことで、情報通信技術の活用方法を身に付け、デジタルデバイドの解消に寄与する。	スマートフォンの活用方法について学ぶ。	2月 (全1回)
49	SDGsターゲット 自然科学に関する大学教員・専門家による講演会	自然生息地の劣化抑制・生物多様性の損失阻止等の観点から静岡の自然環境を学び、環境保全や自然との関わり方を考えることで、自然保護の意識を高める。	静岡の自然環境と環境保全をテーマとした講演を行う。	2月 (全3回)
50	共催事業 職場体験!消防署のお仕事	職場見学を通して消防の仕事について学ぶ機会を提供し、将来の職業選択の一助とする。	消防署見学や仕事体験、防災についての講話を実施する。	2月 (全1回)
51	SDGsターゲット 共催事業 カヤネズミのくらしを学ぼう～ステップアップ編～	地域に生息する絶滅危惧種やその生息環境を守る手段について学ぶことで、地域の環境保全活動への関心を高める。	絶滅危惧種であるカヤネズミの生態やその生息環境を守る手段について学ぶ。	2月 (全1回)
52	共催事業 あさはたシネマ(SDGs×パートナーシップ)	近隣公共施設と協同し、映画を題材として社会問題やSDGsについて考える機会を提供する。	社会問題やSDGsをテーマとした映画上映会とトークセッションを実施する。	3月 (全3回)
53	広報事業	地域住民に施設や学習団体の情報を提供し、生涯学習を推進する。	施設や生涯学習団体の紹介を行う広報紙を発行する。	通年

(北部生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	高齢者学級みのり大学北部学級	高齢者が新たな知識、技術を学ぶとともに、仲間づくりや異なる世代間の交流をとおし、豊かな人生を送る。	60歳以上の高齢者を対象とした、健康づくり、一般教養、時事問題などを取り上げた年間講座。	4月～3月 (全18回)
2	広報事業	地域住民に施設や学習団体の情報を提供し、生涯学習を推進する。	施設や生涯学習団体の紹介を行う広報紙を発行する。	4月～3月 (全1回)
3	日常で役立つ習字講座	パソコンやスマホが日常生活に普及するなか、手で文字を書く機会が少なくなっている。文字の正しい書き方を学ぶとともに文字を自ら書くことの大切さを見直す機会とする。	細筆、太筆で正しい書き順と文字書きの学習を行う。	4月～5月 (全5回)
4	共催事業 ほくぶおはなしバスケット	地域で絵本や紙芝居の読み聞かせをしている市民団体の人材育成と活用を図る。市民の読書推進に寄与する。	絵本や紙芝居などの読み聞かせを行う。	4月～2月 (全8回)
5	資産運用講座	家族のために終活を見据え、資産の運用や遺産相続について学ぶことで、財産保護の一助とする。	老後の資産運用や遺産相続について学ぶ。	4月 (全2回)
6	ゲツワン!子ども寄り道ひろば	子どもや親子が自由に立ち寄ることができる場を提供すると共に、主に施設利用者をはじめ地域のボランティア活動に携わる人材を活用し、継続的に活動できる場を提供する。	バルーンアートや絵手紙、ボードゲームで子どもや親子で自由に楽しめる体験講座を行う。	4月～2月 (全8回)
7	ステンドグラス工房	男性保護者と子どもが協力し作品の製作を通じて、子どもとのコミュニケーションの場を提供するとともに、父親の育児への関心を高める機会とする。	ステンドグラス作品の製作を行う。また、講座終了後に作品展示を行う。	5月 (全1回)
8	地のものクッキング	静岡産の食材や地元に残る料理をテーマに料理実習を行い、郷土の食文化を見直す機会とする。	静岡の食材を使った調理実習を行う。	5月 (全1回)

9	家族で体験!リズムダンス　春	ダンスを通じて、親子のコミュニケーションの機会とし、父親の育児参加の促進にもつなげる。	親子でワルツなどのダンスを行う。	5月 （全1回）
10	～子育て応援プロジェクト～赤ちゃんと楽しむヨガ	地域の親子交流を促進し、子育て世代の仲間作りと育児不安の解消に寄与する。	ヨガの体験と仲間作り。	6月～7月 （全3回）
11	親子で紙すき体験IN郷島	地域で行われている伝統的な日本和紙制作技法を学ぶことで、伝統技術を見直し、手作りの温かみを再発見し郷土理解を深める機会とする。	楮を使用した伝統的日本和紙の紙すき体験を行う。	6月～7月 （全1回）
12	紋切りで祝いあんどんを作ろう!	江戸時代から続く遊びを学び、趣味の幅を広げる機会とする。	江戸時代から続く紋切りで行燈を作る。	6月 （全1回）
13	寄せ植え講座	寄せ植え作り講座を実施し、市民の余暇活動の推進の一助とする。	季節の草花を使った寄せ植え作り。	6月 （全1回）
14	パソコン初級講座　基礎編	市民の情報リテラシーの向上を目指す。	電源の入れ方から文字の入力の方法等、パソコン操作の基本を学ぶ。	7月 （全5回）
15	共催事業　世界情勢からみた日本経済について	ウクライナ侵攻等により世界経済や社会の状況が著しく変化する中、今の日本経済等について取り上げ、市民が経済に関する知識と理解を深める機会とする。	世界と日本経済の違いや物価上昇等の経済動向を学ぶ。	7月 （全3回）
16	女性のためのホルモンケア講座	女性の年齢に応じた体の変化を理解し、健康管理を見直す機会とする。	女性の年齢に応じた体の変化、体を整える食材について学ぶ。	7月～8月 （全3回）
17	子どもの応急手当方法を学ぼう	子どもの怪我や病気に対する基礎と応急手当の方法を学び、救急医療について正しい知識を得る機会を提供する。	子どもの救急時の対応についての講義。	7月 （全1回）
18	SDGsターゲット　父と子どものクッキング	男性保護者と子どもを対象に調理実習を行い、食の大切さを学ぶ機会とする。	男性保護者と子どもを対象にした調理実習講座。	7月 （全2回）
19	共催事業　職場体験!学芸員のお仕事	職業体験を通じて、社会の仕組みについて学び、将来就きたい職業について考える機会を提供する。	学芸員の業務について学ぶ。	8月 （全1回）
20	夏休み!子ども料理教室	料理実習を通じて、食育について健全な食生活を学ぶ機会とする。	食材の話と簡単に挑戦できる料理を行う。	8月 （全2回）
21	共催事業　親子体験!消防団のお仕事	地域の身近な消防団の体験を通じて、防災意識を高める。	消防団の活動を講義と訓練で体験する。	8月 （全1回）
22	夏休み!おもしろサイエンス	実験や工作を通じて科学への関心を高める機会とする。	子ども向けの科学の実験や工作を行う。	8月 （全1回）
23	～子育て応援プロジェクト～抱っこダンスで骨盤調整	地域の親子交流を促進し、子育て世代の仲間づくりと育児不安の解消に寄与する。	親子ダンスによる母親の骨盤調整と仲間作り。	9月～10月 （全5回）
24	SDGsターゲット　第6回 ほくぶおはなしフェスタ	親子の触れ合いの場の創出に寄与する。また、市民団体の活動の活性化と技術の向上の機会とする。	複数の読み聞かせ団体による絵本の読み聞かせや手遊び等を行う。	9月 （全1回）
25	楽しく学ぶガーデニング入門	花、緑を愛好する豊かな情操を育てる。市民の自然環境、環境意識向上を図る。	花の種類や土の扱い方等、ガーデニングの基礎知識を学ぶ。	9月 （全3回）

26	共催事業　静岡市美術館との連携事業	美術・芸術に親しむ機会、知識の向上を市民に提供するとともに、財団内他施設と連携し事業を実施することで組織内連携強化を図る。	静岡市美術館の学芸員による講義を行う。	9月 （全1回）
27	北部文学講座	古典文学やその時代背景等に触れ、文学に親しむ機会を提供する。	平家物語を解説する文学講座。	9月 （全4回）
28	SDGsターゲット　みんな集まれ!ボードゲーム講座	ボードゲームのルールを習得させ、家庭や地域の子どもたちと共に遊び、学ぶための知識を提供する。また、当センターの主催事業「子ども寄り道ひろば」を成果披露の場とし、受講生が参加者にボードゲームの遊び方を教える機会を設け人材を育成する。	子育てに関心を持ち育児参加に携わる方へ人材育成を目的に、海外のボードゲームの傾向の説明や、遊び方とともに子どもと一緒に行うメリット等を体験しながら学ぶ。	9月～10月 （全2回）
29	子ども手話教室	聴覚障害者への理解促進と社会的包摂について考える機会を提供する。	小学生を対象に手話を学習する機会を提供することで、聴覚障害者への理解促進と社会的包摂について考える機会を提供する。	9月～10月 （全4回）
30	北部歴史講座	郷土の歴史を知り地域の魅力を再発見し、郷土愛に繋げる機会とする。	センター周辺の史跡等を題材にした歴史講座。	10月 （全3回）
31	ハロウィンのお話とランタンづくり	異文化に関する事業を実施することで、多文化共生に関する理解と関心を深める。	ハロウィンの由来、風習等のミニ講座とジャック・オ・ランタンづくりを行う。	10月 （全1回）
32	クリスマスリースづくり	クリスマスリース作りを通じて、市民の余暇活動の推進の一助とする。	クリスマスリース作り体験。	11月 （全1回）
33	運動で心も体も元気に!	基礎体力の向上方法や運動について学習する機会を提供し、市民の健康増進に寄与する。	運動について正しい姿勢や効果のある方法を体験し、習慣化となる運動方法を学ぶ。	11月 （全2回）
34	SDGsターゲット　パパとつくろう!ダンボールのおうち	物づくりを通じて、親子(父子)のコミュニケーションの場とし、父親の育児への関心を高めることで男女共同参画を推進する機会とする。	父と子の共同作業により段ボールでおうちを作る。	11月 （全1回）
35	共催事業　スマホ活用術講座	スマートフォンの機能や操作方法を学ぶことで、情報通信技術の活用方法を身に付けデジタルデバイドの解消に寄与する。	高齢者向けにスマートフォン講座を実施する。	11月 （全1回）
36	梅ヶ島紅茶	静岡を代表する紅茶を紹介することで、静岡の魅力を再発見する機会とする。	梅ヶ島紅茶の製法や淹れ方等を学ぶ。	11月 （全1回）
37	SDGsターゲット　手の達人!	施設利用団体や地域の人材育成を目的に、手品の技術を学び、地域の小学生と手品で交流することで講座での成果を披露する場とする。施設利用団体は受講生へ指導する能力を養い、受講生は当講座を通じて地域へのボランティア活動の魅力や楽しさを体験することで地域の人材を育成する機会とする。	手品の技術を学び、最終日に地域の小学生に手品を通じて交流会を行う。	11月～12月 （全3回）
38	家族で体験!リズムダンス　秋	ダンスを通じて、親子のコミュニケーションの機会とし、父親の育児参加の促進にもつなげる。	親子でワルツなどのダンスを行う。	11月 （全1回）
39	ミニ門松づくり	ものづくりを通じて日本の伝統文化を見直す機会とする。	門松の歴史とミニ門松づくりを行う。	12月 （全1回）
40	歴史ウォーキング	センター周辺の史跡や歴史等を学び、地域の魅力を再発見する機会とする。	センター周辺の史跡等を巡る歴史ウォーキングを行う。	12月 （全1回）
41	家庭教育学級	子育て中の保護者に対し、子育ての悩み解決の場、仲間づくりの場を提供し、楽しい子育てに寄与する。	子育てに関する講義や受講生同士の交流を図る。	1月～2月 （全5回）

42	みのり大学公開講座	高齢者を対象にみのり大学の公開講座として社会活動を周知するとともにみのり大学への参加を促進する。	歴史や、健康に関する講座を行う。	1月～2月 （全2回）
43	共催事業　こどもの笑顔写真コンテスト受賞作品巡回展	こどもの笑顔写真コンテストの受賞作品を、巡回展として静岡市生涯学習センター11館で展示することで、子供との日常を振り返り、家族のつながりを考えるきっかけとする。	こどもの笑顔写真コンテスト受賞作品の巡回展。	2月 （全1回）
44	リサイクル講座	リサイクル品によるモノづくりを通じて、資源の大切さを理解し環境への関心を高める機会とする。	リサイクル品を使った作品づくりを行う。	2月 （全2回）
45	女性のための健診のすすめ!	女性特有の病状を早期に発見することで日頃の体調管理を見直す機会とする。	病気の症例や対策、予防方法、病状を発見したときの早期の対応などを学ぶ。	2月 （全1回）
46	共催事業　ほくぶコンサート	地域の生涯学習センターでコンサートを実施し、地域に対する文化芸術の振興を図る。	北部生涯学習センター利用団体等によるコンサートを実施する。	3月 （全1回）
47	共催事業　団体との連携事業	各種団体と連携し、市民に学習の機会を提供する。	各種団体と連携し市民に学習の機会を提供する。	随時

（藁科生涯学習センター）

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	高齢者学級みのり大学藁科学級	高齢者が新たな知識、技術を学ぶとともに、仲間づくりや異なる世代間の交流をとおし、豊かな人生を送る。	60歳以上の高齢者を対象とした、健康づくり、一般教養、時事問題などを取り上げた年間講座。	4月～3月 （全18回）
2	藁科家庭教育学級	家庭学習に関する講座を行うことで家庭内の円滑なコミュニケーションを図り、子どもの健全な育成に繋げる。	家庭学習を中心に、子育てに関する講演会を行う。	4月～5月 （全5回）
3	展示事業　藁科の歴史紹介	藁科の史跡などを紹介し、地域の情報発信に寄与する。	藁科の史跡等を紹介をする写真やパネル展示を行う。	4月 （全1回）
4	情報リテラシー講座　スマホ講座	市民の情報リテラシーの向上を目指す。	スマホの使い方と、ネットワークを利用した機能について学ぶ。	4月～5月 （全4回）
5	綿～種まきからの紡ぎと織り～	綿の栽培から織り方までの一連の作業を学び、手づくりの良さの発見と、綿を取り巻く状況から自然環境について学ぶ機会とする。	綿の栽培方法を知り、綿の紡ぎ方や織り方を学ぶ。	4月～1月 （全6回）
6	水曜日ヨガ	ヨガ体験を通じ心身の健康維持に繋げ、市民の生涯学習活動を支援する。	ヨガを体験し、心身の健康維持の方法について学ぶ。	4月～2月 （全10回）
7	共催事業　子ども太鼓教室	小学生を対象に太鼓教室を行い、日本の伝統文化に触れ、仲間と演奏することにより協調性を身に着ける。	小学生を対象とした和太鼓教室。最終回は発表会を行う。	4月～5月 （全6回）
8	共催事業　大人太鼓教室	成人を対象とした和太鼓教室を行い、発表会を行うことで継続的な活動に繋げ、地域の生涯学習の促進を図る。	成人を対象として和太鼓の練習を行い、最終回は発表会を行う。	4月～5月 （全9回）
9	茶道体験講座	茶道を通して日本の伝統文化や作法について学び、市民の生涯学習活動の活性化を図る。	和室での立ち居振る舞い方や茶道の基本の所作を学び、お盆の上で点前を行う盆略点前を練習する。	4月～5月 （全6回）
10	静岡市美術館共催事業　しずび出前講座	法人内連携を強化し、専門的な知識を地域の生涯学習センターで広めることにより、地域での文化振興を図る。	静岡市美術館の学芸員による、しずび出前講座の実施。静岡市美術館と共催で展覧会の見学や講義を行う。	4月～5月 （全2回）

11	SDGsターゲット　食育・地産地消講座(お茶)	静岡の特産品であるお茶について学び、地産地消について関心を高める。	藁科地域のお茶の歴史や美味しい淹れ方に関する講話と試飲、工場見学や料理実習を行う。	4月～5月 (全3回)
12	終活講座	超高齢者社会の現状を学び、自らの死を見据えた一連の活動について具体的に考える機会を作り、理解を深める。	老後を安心して生活するための基礎知識と相続について学ぶ。	4月 (全3回)
13	テラリウム講座	苔テラリウムの作製を通し、市民の生涯学習活動の活性化を図る。	苔を使ったテラリウムを作製し、生育方法等を学ぶ。	4月～5月 (全5回)
14	はじめてのオーガニック料理	食の面から健康について考える機会を提供し、市民の健康増進を図る。	講義を通してオーガニック食品について知り、日々の食生活に取り入れる方法を学ぶ。	4月～5月 (全3回)
15	母の日フラワーアレンジメント体験	男性の家事育児への参加機会を提供し、男女共同参画推進の一助とする。また、作ったものをプレゼントとして持ち帰ることで家族間のコミュニケーションを促す。	小学生と男性保護者で母の日にちなんだフラワーアレンジメント体験とプレゼント作りを行う。	5月 (全1回)
16	四季の星座	四季の星空の観察をとおして、自然に対する興味関心を喚起する。	春夏秋冬、それぞれのシーズンで星空を観察し、スライドによる星座の説明を行う。	5月～2月 (全4回)
17	子ども向けハーバリウム講座	ハーバリウムの作製を通して市民の生涯学習活動の活性化を図る。	小学生向けに、フィンランドモスやシリコンオイルを使ったハーバリウムを作製する講座を実施する。	5月 (全1回)
18	オンライン事業　歴史講演会	藁科地域の歴史や自然環境などに目を向け新しい気づきを得ることにより、郷土愛に繋げる。	オンラインを利用し、県外の講師による講演会の実施。	5月 (全1回)
19	静岡科学館連携事業　はじめての科学あそび	法人内連携を強化し、専門的な知識を地域の生涯学習センターで広めることにより、地域での文化振興を図る。	静岡科学館職員による、身近な科学現象や生活にかかわる現象を、サイエンスショーや工作等で学ぶ体験型ワークショップの実施。	5月～10月 (全2回)
20	SDGsターゲット　共催事業　戦争のおはなし	戦争体験者の体験談と戦争や平和に関する図書の読み聞かせを通して、戦争の悲惨さや平和の大切さに対する関心を高める。	戦争体験者の実体験を聞き、戦争や平和をテーマとした図書の読み聞かせを行う。	7月～8月 (全1回)
21	わらしな自然講座	藁科地域の動植物の観察を行うことにより、自然に対する興味関心を喚起する。	鳥類や植物、昆虫、水生生物の観察を行う。	7月～8月 (全1回)
22	親子「お茶染め」講座	お茶染め体験を通して、「お茶のまち」である静岡の資源、地域人材、伝統工芸の周知と市民の生涯学習活動の活性化を図る。	親子で「お茶染め」でお揃いのものづくりを体験する。	7月～8月 (全4回)
23	共催事業　めざせ!セミのぬけがら博士	身近な自然観察を通して、環境や科学への興味・関心を育む。	センター近隣の公園でセミの抜け殻を採集し、種類の見分け方を学ぶ。	8月 (全1回)
24	夏休み子ども美術教室	藁科地域在住の芸術家から、創作活動を学び、芸術活動を通して児童の健全な情操教育に繋げる。	小学生を対象に、芸術家の指導のもと美術作品を制作する。	8月 (全2回)
25	静岡市民文化会館共催事業　静岡市民文化会館探検ツアー	法人内連携を強化し、市内文化施設の周知と事業への理解を深める機会を提供する。	静岡市民文化会館職員による、コンサートや演劇を鑑賞する「ホール」の舞台や設備等の施設見学の実施。	8月 (全1回)
26	静岡市歴史博物館共催事業　学芸員のお仕事紹介	法人内連携を強化し、市内文化施設の周知と事業への理解を深める機会を提供する。また業務内容を紹介し、職業観の形成を図る。	静岡市歴史博物館の職員による、学芸員の業務に関する講和と施設見学の実施。	10月～11月 (全1回)
27	SDGsターゲット　てくてくマップ活用講座	藁科地域の歴史や自然環境などに目を向け新しい気づきを得ることにより、郷土愛に繋げる。	当センターで制作した「てくてくマップ」を活用し、藁科地域の名所、旧跡を訪ねる。	10月 (全1回)

28	「お茶染め」講座	お茶染め体験を通して、「お茶のまち」である静岡の資源、地域人材、伝統工芸の周知と市民の生涯学習活動の活性化を図る。	茶葉を使用し、静岡の伝統工芸の技術で、染め、型彫り、糊置きまで、染色の全てを体験する。	10月～11月 （全5回）
29	SDGsターゲット　共催事業　中勘助文学記念館文学講座	中勘助及び中勘助文学記念館についての周知を図り、市民による文学活動の促進の一助とする。	中勘助および中勘助文学を題材とした文学講座を実施する。	11月 （全4回）
30	静岡音楽館共催事業　はじめてのAOI	法人内連携を強化し、市内文化施設の周知と事業への理解を深める機会を提供する。	静岡音楽館AOIと共催し、ホールをはじめ普段見ることができないバックヤードなどの施設見学を行う。	11月 （全1回）
31	SDGsターゲット　広報事業　わらしなの魅力発信・新聞発行事業	地域住民とともに、わらしなの地理や歴史について深く知ることにより、郷土愛を育むとともに地域の情報発信に繋げていく。	郷土愛を育むことをテーマにした広報誌の発行。	11月～3月 （全1回）
32	英語の絵本を読もう	乳幼児の親子に、おはなし会を通して心豊かな時間を提供するとともに、参加者同士のコミュニケーションの場を提供する。	乳幼児の親子を対象に、英語の絵本の読み聞かせや手遊びを行う。	11月 （全1回）
33	お花屋さんのお仕事体験	小学生のキャリア観の形成を図るとともに豊かな感性を育む。	生花店の仕事に関する講話とワークショップを実施する。	12月 （全1回）
34	障がい者対象文化スポーツ講座	創造活動を通して、文化・スポーツに親しむ心を育て豊かな情操を養う。受講者同士触れ合う事で、自立に必要な社会性を育む。	障がいがある方を対象に文化・スポーツに親しむプログラムを提供する。	1月 （全1回）
35	共催事業　大学共催事業	大学と連携し、専門的な知識を地域の生涯学習センターで広めることにより、地域での文化振興を図る。	大学と共催で専門的な知識を学ぶ講座を行う。	1月～2月 （全3回）
36	わたしと家族のそうぞく講座	超高齢者社会の現状を学び、自らの死を見据えた一連の活動について具体的に考える機会を作り、理解を深める。	老後を安心して生活するための基礎知識と相続について学ぶ。	2月～3月 （全3回）
37	広報事業	地域住民に施設や学習団体の情報を提供し、生涯学習を推進する。	利用案内の配布、サークルリスト、わらしなニュースを発行する。	通年
38	共催事業　団体との連携事業	該当年度に団体との共催事業を実施する際に適用する。	現代的課題に沿った連携事業を実施。	随時

（西奈生涯学習センター）

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	高齢者学級みのり大学西奈学級	高齢者が新たな知識、技術を学ぶとともに、仲間づくりや異なる世代間の交流をとおし、豊かな人生を送る。	60歳以上の高齢者を対象とした、健康づくり、一般教養、時事問題などを取り上げた年間講座。	4月～3月 （全18回）
2	街歩き防災講座(しずおか住環境防災サポートセンター)	防災に関する知識を普及し、防災意識の向上を図る。	洪水や土砂災害などへの防災対策を中心に役立つ防災情報を提供する。	4月～3月 （全1回）
3	月一ストレッチ講座	ストレッチを通してトレーナーから指導を受ける機会を設け、健康維持につなげる。	1時間程度のストレッチを行い、健康につなげる。	4月～9月 （全6回）
4	スマホ・タブレット講座	情報社会において必要とされる技能を習得することで、地域におけるデジタルデバイド解消、情報リテラシーの向上を図る。	スマートフォンやタブレット端末の操作方法や活用方法に関する実技を学ぶ。	5月 （全2回）
5	ライフプラン講座	ライフプランに関する学習機会を設け、老後の人生設計や資産形成の一助とする。	ライフプランに関する座学を実施する。	5月～6月 （全2回）

6	ハワイアンコード工作講座	ハワイアンコードを使用した工作を通して、作品制作に親しむ。団体の発足を支援する。	ハワイアンコードを使用した工作を通して、作品制作に親しむ。	5月～6月 （全5回）
7	大工さんのお仕事講座	木材の加工体験や大工職人からのお話を聞いて職業感を養う。	体験や講話を通し職人から大工仕事について学ぶ。	5月～6月 （全1回）
8	静岡の戦争体験を学ぶ	静岡平和資料館の方による講演を実施し、戦争体験について学ぶ機会を提供する。	静岡の戦争の記録について学ぶ。	6月～7月 （全1回）
9	SPAC俳優による朗読会	舞台で活躍する俳優による朗読会を開催し、文学作品に親しむ機会を設ける。	俳優による朗読を通して、文学作品に親しむ。	6月～7月 （全1回）
10	共催事業　あそぼうあそぼうABC	教員志望の大学生と小学生の交流機会を設け、地域における異世代交流を促進する。	学校の授業の単元をテーマに、体験を通したワークショップを実施する。	6月～12月 （全4回）
11	着物でリメイク講座(ジレとガウチョパンツづくり)	古い着物をリメイクして再利用することを通じてごみゼロへの意識や環境汚染への理解を深める。	着なくなった古い着物をリメイクして被服を製作する。	6月～7月 （全4回）
12	お米屋さんから教わるお米の話	食品を扱うプロから調理方法や食品を商品として扱うお話を聞くことで食育の意識を育む。	お米屋さんからおいしいご飯の炊き方を教わり、お米の魅力について学ぶ。	6月～7月 （全1回）
13	ヨガ講座	ヨガ講座を実施し、運動を習慣付け健康について考える機会を提供する。	ヨガのポーズを学び。日常でも取り組みやすい運動を学ぶ。	6月 （全3回）
14	大学教授招聘講座	大学の講師や教授から研究する分野の講義を実施し、学ぶ機会を提供する。	大学で教鞭をとる教授や講師による、研究している分野についての講義を行う。	6月～7月 （全2回）
15	共催事業　静岡市美術館連携事業	美術の専門分野について気軽に学習できる機会を提供し、美術作品に関する教養を深める一助とする。	静岡市美術館学芸員の解説による、美術作品に関する講座を実施する。	6月～9月 （全2回）
16	広報事業(にしなだより発行と夏休みイベント情報)	地域住民に施設や学習団体の情報を提供し、生涯学習を推進する。	施設や生涯学習団体の紹介を行う広報誌を発行する。	7月～3月 （全1回）
17	共催事業　静岡音楽館連携事業	音楽の専門分野について気軽に学習できる機会を提供し、音楽に関する教養を深める一助とする。	クラシック音楽の入門講座を実施する。	7月 （全1回）
18	裁縫工作講座	裁縫に親しみ、ものづくりを楽しむ機会を提供する。	裁縫作業を通して、作品づくりを行う。	7月 （全3回）
19	獣医さんのお仕事を学ぼう (オンライン)	獣医として働く方から話を聞き、動物の生命にかかわる仕事について学ぶ。	獣医の仕事のやりがいや仕事内容について学ぶ。	7月～10月 （全1回）
20	共催事業　めざせ!セミのぬけがら博士	身近な自然観察を通して、環境や科学への興味・関心を育む。	セミの抜け殻を採集し、種類の見分け方を学ぶ。	8月 （全1回）
21	小学生向けプログラミング講座	プログラミングを通して、プログラムの知識を学ぶ機会を提供する。	ゲーム画面を通してプログラミングの基礎を学ぶ。	8月 （全4回）
22	イ草を使った工作講座	イ草を使った工作を通して、職人の技を学ぶ機会を提供する。	イ草を使用した作品作りを通じて畳に親しむ。	8月 （全1回）

23	静岡伝統工芸　漆塗り体験	地域在住の講師より、地場産業を紹介し郷土理解を深める。	漆塗りの作品を作る。	9月～12月 （全8回）
24	布を使用した壁飾り作り	工作活動を通して、モノづくりに親しむ機会を設ける。	布地を使用した工作を実施する。	9月～10月 （全1回）
25	大人の自然観察会	地域の川や山を散策し自生する植物を観察することで、自然科学への理解を深める。	地域の川や山を散策し自生する植物の観察を行う。	9月～10月 （全2回）
26	水引を使った工作講座	水引を使った工作を学び、作品作りを通してものづくりの面白さを学ぶ。	水引を使った作品を作成する。	9月、10月 （全2回）
27	共催事業　郷倉紹介講座	地域の住民に地域の文化財を知る機会を提供し、郷土理解を図る。また、人材育成事業で育成した講座受講者の活用の場とする。	地域にある郷倉を紹介し、地域の歴史に親しむ。	9月～12月 （全1回）
28	思春期子育て講座	家庭教育に関する学習を通じて、保護者同士の交流を促すとともに、子どもたちの健全な育成に寄与する。	子育て支援に関する講座を実施する。	10月～12月 （全5回）
29	大人の片付け術	片付けや不用品の処分、活用方法を学び、日常生活を見直し、今後の生活設計の一助とする。	片付けのノウハウや収納のコツ、不用品の活用方法などを学ぶ。	10月 （全2回）
30	西奈地域の歴史ガイド養成講座	地域の歴史の紹介を通して、郷土の魅力を学ぶ機会を提供する。歴史や文化に関する知識を身に付け、その伝承環境整備の中核となる人材を養成する。	西奈地域の歴史や文化を紹介する、散策ルートの考案を行う。	10月～12月 （全5回）
31	共催事業　西奈図書館共催　朗読と音楽の調べ	市民の読書のきっかけを作り、図書館及び生涯学習センターの利用促進を図る。	作家の作品の朗読とコンサートを行う。	10月 （全1回）
32	共催事業　大学共催　若者向け教養講座	若年層を対象とした教養講座を開催し、生涯学習への関心を育む。	若者向けの教養講座を実施する。	11月 （全1回）
33	初心者パソコン講座ステップアップ編	情報社会において必要とされている技能を習得することで、地域における生涯学習活動の促進を図る。	パソコン初心者がステップアップするための、インターネット検索・閲覧や文書作成をはじめとする、パソコン活用の具体的方法を学ぶ。	11月～12月 （全5回）
34	冷え性改善温活講座	健康な毎日を送るため、運動と食を通じて、「温活」について考える。	代謝をよくする運動や、体を温める食事のコツを普段の生活に取り入れ、健康に過ごすための方法を学ぶ。	11月～12月 （全3回）
35	初心者パソコン講座基礎編	情報社会において必要とされている技能を習得することで、地域における生涯学習活動の促進を図る。	電源の入れ方などのパソコンの基本的な操作方法のほか、ワードでの簡単な文書の作成方法などを学ぶ。	11月～12月 （全5回）
36	共催事業　西奈図書館共催　リンク西奈クリスマス会	季節の行事を通して児童に対して本に親しむ機会を提供することで、図書館及び生涯学習センターの利用を促進する。	絵本の紹介や読み聞かせ等を行う。	12月 （全1回）
37	魚のさばき方講座	魚のさばき方を教わり、食育への理解を深める。	魚のさばき方を学ぶ。	12月 （全2回）
38	共催事業　こどもの笑顔写真コンテスト受賞作品巡回展	笑顔を表現した作品を巡回展示することで、豊かな心を育み、静岡の町を構成する人の素晴らしさを再確認するきっかけとする。	こどもの笑顔写真コンテスト受賞作品の巡回展。	1月 （全1回）
39	SDGsターゲット　西奈地域歴史散策（マップ受講者ガイド講座）	西奈地域のウォーキング事業を実施することで、地域の歴史文化に対する市民の意識を高める機会を創出する。また、マップ製作などに携わった方をガイドとして起用し、案内ができる人材として経験を積む。	西奈地域の史跡などを巡るウォーキングを実施する。	1月～2月 （全1回）

40	世界の家庭料理を楽しむ　中国・上海編	他国の食文化を学ぶことで、異文化に対する知識を得て、多文化共生への理解を深める。	中国の食文化について、講義や料理実習を通して学ぶ。	1月～2月 （全1回）
41	みのり大学体験公開講座(各3回)	みのり大学の公開講座を開催し、地域の高齢者に生涯学習事業の普及を図る。	みのり大学講座のうち3回を公開講座として受講者を募集する。文学、音楽、大学講師を予定。	1月～3月 （全3回）
42	共催事業　地域に住む外国人による文化紹介講座	異文化に触れる機会を提供することで、国際理解の促進を図る。	外国の文化に関する講義と民族楽器の演奏を行う。	2月～3月 （全1回）
43	共催事業　団体との連携事業	該当年度に団体との共催事業を実施する際に適用する。	現代的課題に沿った連携事業を実施。	随時

（南部生涯学習センター）

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	高齢者学級みのり大学南部学級	高齢者が新たな知識、技術を学ぶとともに、仲間づくりや異なる世代間の交流をとおし、豊かな人生を送る。	60歳以上の高齢者を対象とした、健康づくり、一般教養、時事問題などを取り上げた年間講座。	4月～3月 （全18回）
2	パソコン初級講座　基礎編	市民の情報リテラシーの向上を目指し、パソコン操作や活用方法を学ぶ機会を創出する。	電源の入れ方から文字入力の方法など、パソコンの基本操作を学ぶ。	5月～6月 （全5回）
3	パソコン初級講座　エクセル編	市民の情報リテラシーの向上を目指し、パソコン操作や活用方法を学ぶ機会を創出する。	インターネットの活用をはじめ、年賀状や収支報告書の作成などを学ぶ。	5月～6月 （全5回）
4	iDeCoとNISA	ライフプランや生活設計などの消費者教育を行う。	資産運用について学ぶ。	5月 （全2回）
5	子ども学講座	子どもの心の発達等について学ぶ機会を提供する。	乳幼児から幼児を持つ保護者が講義やワークショップを通じて子どもの心の発達過程等を学ぶ。	5月 （全5回）
6	静岡市美術館連携事業　しずび出前講座(絵本の絵を読む)	美術や文学に関する教養を深める機会を創出する。	美術館学芸員による絵本の絵についての講演会を行う。	6月 （全1回）
7	SDGsターゲット　夏の観葉植物の寄せ植え	市民が花に親しみ、栽培方法について学ぶ機会を提供する。また、「なんぶ花いっぱいプロジェクト」の活動を周知する機会とする。	夏季の観葉植物を使用して寄せ植え作品を製作する。	6月 （全1回）
8	水引細工　小物づくり	水引細工の製作を通して、モノづくりの興味関心を高め、親しむ機会を創出する。	簡単な水引細工の小物を製作する。	7月 （全1回）
9	ビオトープ見学	身近な生き物や植物について学ぶ機会を設け、生物多様性や環境問題について関心を持つ機会を創出する。	ビオトープを見学し、外来生物や植物を観察することで、生態系を維持する大切さについて学ぶ。	7月 （全1回）
10	カリグラフィー入門	カリグラフィーの手法を学び、硬筆の文化に親しむ。	カリグラフィーの手法でメッセージカードを制作する。	7月 （全5回）
11	静岡音楽館連携事業　作曲家入門	音楽に関する教養を深める。	作曲家の生涯や社会背景等にも焦点を当てて曲を解説し、その魅力について学ぶ。	7月 （全1回）
12	やさしい日本語ってなに?	多文化共生社会の実現に向けて、多言語対応の手段について知る機会を創出する。	やさしい日本語について学ぶ。	7月 （全5回）

13	手のばい菌を培養してみよう	新型コロナウイルス感染症の流行により、手指の消毒について関心が集まっているため、除菌、衛生について関心を高め、正しい知識を得る機会を創出する。	手に付着したばい菌を調べ、正しい手洗いの方法を学ぶ。	7月 （全2回）
14	身体づくり	市民が健康維持の大切さを認識し、健康促進への関心を高める機会を創出する。	家庭でできる手軽な体操等を紹介し、健康づくりについて学ぶ。	7月 （全2回）
15	めざせ!セミのぬけがら博士	財団の専門性を活かした事業を行い、地域の文化振興の発展に寄与する。	セミの抜け殻を採集し、種類の判別方法を学ぶ。	8月 （全1回）
16	夏休み社会見学～消防署～	近隣の消防署を見学し、業務や役割について学ぶことで職業に対する関心を喚起する。	駿河消防署において、消防隊員が防火や消防機材について解説する。	8月 （全1回）
17	市民文化会館連携事業　殺陣・アクション講座	ワークショップや解説を通じて殺陣について学び、演劇への興味関心を高める機会を創出する。	金森恭平氏による殺陣やアクション体験講座を行う。	9月～11月 （全1回）
18	SDGsターゲット　秋の観葉植物の寄せ植え	市民が花に親しみ、栽培方法について学ぶ機会を提供する。また、「なんぶ花いっぱいプロジェクト」の活動を周知する機会とする。	秋季の観葉植物を使用して寄せ植え作品を製作する。	10月 （全1回）
19	しずおかの温泉文化に親しもう	しずおかの温泉文化について歴史や効能を学び、郷土理解に繋げる機会を創出する。	しずおか県内の各地の温泉について特色や魅力を学ぶ。	10月 （全1回）
20	美文字レッスン	美しい文字の書き方を学び教養を深める。	主に万年筆の使い方、美しい文字を書くコツを学ぶ。	10月 （全4回）
21	クラフト講座	工作を通じてものづくりの楽しさを学ぶ機会を創出する。	身近な材料を使用した工作を行う。	10月 （全1回）
22	共催事業　登呂博物館共催事業	親子で登呂博物館及び登呂遺跡の歴史や価値を学び、地域の魅力を再認識する。	登呂博物館での道具作りや展示解説を行う。	10月 （全1回）
23	デジタルデバイド解消　スマホ講座	スマートフォンの扱い方や機能を学ぶことでデジタルデバイドの解消の機会を創出する。	スマートフォン操作や機能について学ぶ。	10月 （全2回）
24	静岡市歴史博物館連携事業　学芸員による展示解説講座	静岡市歴史博物館の常設展示を見学し、郷土理解を深める機会を創出する。	博物館学芸員による常設展示の解説を行う。	10月～12月 （全1回）
25	南部家庭教育学級	座学やワークショップ等を通じて家庭教育について学ぶ機会を創出する。	保護者を対象として、座学やワークショップを行う。	10月 （全5回）
26	歴史講座	地域の歴史について学ぶ機会を創出する。	静岡のゆかりの歴史人物やできごとについて学ぶ。	11月 （全4回）
27	共催事業　みなくる共催	近隣施設と協力して、地域住民の健康増進に寄与する。	主として地域住民を対象とした健康相談や体力計測等を行う。	11月 （全1回）
28	水引　正月飾りづくり	水引細工の制作を通して、モノづくりへの興味関心を高める。	水引で正月飾りを制作する。	11月 （全3回）
29	人材育成PR事業	人材育成事業のなんぶ花いっぱいプロジェクトの活動の周知機会を創出する。	なんぶ花いっぱいのメンバーがイベントに参加し、日頃の活動成果をPRする。	11月 （全1回）

30	防災講座	防災に対する関心を高め、知識を身に着ける。	防災に関する座学やワークショップ等を行う。	12月 （全1回）
31	なんぶ歴史さんぽ	しずおかの歴史にゆかりのある地を歩き、郷土理解を深める。	しずおかの歴史にゆかりのある地を歩く。	12月 （全2回）
32	SDGsターゲット　冬の観葉植物の寄せ植え	市民が花に親しみ、栽培方法について学ぶ機会を提供する。また、「なんぶ花いっぱいプロジェクト」の活動を周知する機会とする。	冬季の植物を使用して寄せ植え作品を製作する。	12月 （全1回）
33	国際関係講座	日本と他国との関係を学び国際情勢を知る機会を創出する。	日本と諸外国との関わり合いついて学ぶ。	12月 （全1回）
34	共催事業　こどもの笑顔写真コンテスト受賞作品巡回展	笑顔を表現した作品を巡回展示することで、豊かな心を育み、静岡の町を構成する人の素晴らしさを再確認するきっかけとする。	こどもの笑顔写真コンテスト受賞作品の巡回展。	1月 （全1回）
35	共催事業　子育て関連事業　ミニミニ運動会（子育て支援センター登呂）	幼児を対象とした運動会を通じて子育て世代の交流を促進する。	保護者と幼児を対象とした運動会を行う。	1月 （全1回）
36	共催事業　子育て関連事業　子育て相談会（子育て支援センター登呂）	地域における子育てを支援する。	専門家による子育て相談を行う。	1月 （全1回）
37	折り紙を楽しもう	日本の伝統的な遊びに親しむ機会を創出する。	折り紙の様々な折り方を学ぶ。	1月 （全1回）
38	共催事業　なんぶ模型ひろば	模型製作を主とする利用団体の活動周知と会員数拡大を図ると共にプラモデルのまち静岡をPRする。	模型製作教室や作品展示を行う。	1月 （全1回）
39	食育講座	体をつくる食べものについて学び、食生活の重要性について考える機会を創出する。	座学や実習等を通じて食べ物について学ぶ。	2月 （全1回）
40	健康講演会	正しい医療知識を身につける機会を提供する。	医療、健康に関する講演会を行う。	3月 （全1回）
41	静岡市立看護専門学校と花を通じた交流	なんぶ花いっぱいプロジェクトの周知と近隣施設との交流する機会を創出する。	なんぶ花いっぱいプロジェクトメンバーと静岡市立看護専門学校の学生が共に花を使ったアート作品づくり等を通じた交流活動を行う。	3月 （全3回）
42	広報事業	地域住民に施設や利用団体の情報を提供し、生涯学習を推進する。	施設や生涯学習団体の紹介を行う広報紙を発行する。	通年
43	団体との連携事業	該当年度に団体との共催事業を実施する際に適用する。	現代的課題に沿った連携事業を実施。	随時

（長田生涯学習センター）

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	高齢者学級みのり大学長田学級	高齢者が新たな知識、技術を学ぶとともに、仲間づくりや異なる世代間の交流を通し、豊かな人生を送る。	60歳以上の高齢者を対象とした、健康づくり、一般教養、時事問題などを取り上げた年間講座。	4月～3月 （全18回）
2	おさだ歴史ウォーキング	長田地区をウォーキングすることで地域の魅力を再発見する。	歴史散歩を実施し、静岡の歴史について学ぶ。	4月 （全1回）

3	SDGsターゲット　共催事業　おさだの海シリーズ用宗でビーチコーミングとクラフト体験	ビーチコーミングを通して地元の海洋環境に関心を持ち、海洋ゴミがもたらす影響について理解を深める機会をつくる。	ビーチコーミングで拾ったものを使った工作と海洋ゴミについて座学で学ぶ。	4月 （全1回）
4	共催事業　日本語教室「おさだ」	外国から移住等してきた外国人に対し、地域に根差した国際交流を図ることで多文化共生の一助とする。	市内在住外国人への日本語学習指導、生活悩み相談を行う。	4月～3月 （全12回）
5	ママと子どものふれあい講座	子どもとのスキンシップを学ぶとともに、同じ年の子をもつ保護者と交流を深める。	0歳児から1歳児を対象とした子どもと保護者のスキンシップ講座をする。	5月 （全5回）
6	共催事業　読み聞かせ講座	地域で活躍する読み聞かせボランティアを育成する。	読み聞かせのコツや声の出し方などを学ぶ。	5月 （全5回）
7	長田家庭教育学級	保護者が家庭教育に必要な現代的課題等を学び、仲間をつくることで子の健やかな成長を促し、豊かな人間性を育む。	家庭教育に係る知識の習得と仲間づくりをする。	5月～6月 （全5回）
8	静岡の歴史文化に関する講演会	静岡の歴史文化に関する講演会を行い、歴史への興味関心を深める。	徳川家康についての講演会を行う。	5月 （全2回）
9	軽運動講座	体を動かす機会を提供することで、健康の促進を図る。	運動不足を解消するような軽運動を実施する。	5月 （全4回）
10	図書館共催講座	図書館と共催し、図書館を活用し読み聞かせの実践を行い、ボランティアとして活躍できる場を紹介する。	読み聞かせの実践をする。	6月 （全2回）
11	共催事業　長田地域の特産物を使用した料理講座	地元特産物の紹介と、料理を通して地産地消を推進する。	長田地区特産物を使った料理講座をする。	6月 （全2回）
12	簡単レッスン!スマホ講座	情報社会において必要とされる技能を習得することで、情報格差の改善に寄与する。	スマートフォンの操作方法や活用方法に関する実技講座を実施する。	6月～7月 （全2回）
13	共催事業　元気で長生き栄養講座	生活習慣を改善するための行動変容に繋げる支援をする。	健康な食生活を送るための栄養指導を行う。	6月～1月 （全2回）
14	ボードゲーム(マンカラ)講座	ボードゲームを通じて脳のトレーニング及び仲間づくりをする。	ボードゲーム(マンカラ)を行う。	6月～7月 （全5回）
15	子ども向け夏休み科学講座	理科の実験を通して自然科学への関心を高める。	身近なものを使った理科実験教室を行う。	7月 （全1回）
16	古城について学ぶ	静岡県内にある古城について学び、古城の魅力を通じて郷土理解に繋げる。	古城について学ぶ。	7月 （全4回）
17	プログラミングとスクラッチ体験	プログラミングを通じてプログラミングの仕事について学ぶ機会を提供し、職業選択の一助とする。	プログラミングとスクラッチの体験をする。	8月 （全3回）
18	SDGsターゲット　共催事業　おさだの海シリーズ用宗漁港でシラスを知ろう	長田地区にある用宗漁港を訪ね、地元の産業を通じてシラスについて理解を深める。	用宗漁港を訪ね、海産物の説明や競り等を見学する。	8月 （全1回）
19	オンライン講演会	職業理解につながるようオンラインを通じて学び、その職業について理解を深める。	遠隔地と結びオンライン講演会を行う。	8月 （全1回）

20	共催事業　食生活サポート講座	生活習慣を改善するための行動変容に繋げる支援をする。	健康な食生活を送るための料理講座を実施する。	8月～11月 （全2回）
21	職業体験講座～左官編～	職業理解につながるような体験活動を通じてその職業について理解を深める。	左官職人から工作等を通じて左官の仕事を学ぶ。	8月 （全1回）
22	パソコン初級講座　応用編	市民の情報リテラシーの向上を目指す。	「ワード」を中心に、文書の作成～応用や「エクセル」との連携など、パソコン初心者がステップアップするための技術を学びます。	9月～10月 （全5回）
23	共催事業　長田・丸子地域の居場所づくり講座	地域住民の自主性を育む学習を行い、地域で活躍する人材育成の一助とする。	まちづくりを行っている団体との共催事業を行う。	9月～10月 （全3回）
24	愛犬飼育講座	社会問題化する飼育放棄や無理な多頭飼育を防ぐために飼育知識を深め、動物愛護の精神を学ぶことで、飼い主としての責任を考える。	愛犬を飼育する上で必要な飼育知識を学ぶ。	9月 （全3回）
25	多肉植物の寄せ植え	寄せ植え作りを通じて花に親しむ市民を育成する。	多肉植物について学び、寄せ植えを行う。	9月 （全2回）
26	防災講演会	長田学区の自治会と協力し、地域の防災意識向上を図る。	防災講演会を行う。	9月 （全1回）
27	パソコン初級講座　エクセル編	市民の情報リテラシーの向上を目指す。	エクセルの基礎から簡単な計算式、グラフ作成などを学ぶ。	9月～10月 （全5回）
28	温活講座	高齢者の健康促進の一助として運動と食の両面から健康について学ぶ。	高齢者を対象とした健康講座を実施する。	10月 （全4回）
29	じいじ・ばあばとあそぼう!「冬野菜」	世代間交流を促進し、また収穫体験を通して食育について考える。	祖父母世代と孫世代で農作物の収穫体験をする。	11月 （全1回）
30	静岡市歴史博物館連携事業　静岡歴史博物館講座「静岡の民衆の歴史」	歴史博物館の専門分野について気軽に学習できる機会を提供し、地域における文化振興の発展に寄与する。	静岡市歴史博物館学芸員からの解説による歴史講座を実施する。	11月 （全1回）
31	共催事業　こどもの笑顔写真コンテスト受賞作品巡回展	笑顔を表現した作品を巡回展示することで、豊かな心を育み、静岡の町を構成する人の素晴らしさを再確認するきっかけとする。	こどもの笑顔写真コンテスト受賞作品の巡回展。	11月 （全1回）
32	SDGsターゲット　おさだの海シリーズ　駿河湾をもっと知ろう	海の魅力を知り、海への関心を高める。	駿河湾についての講演会を実施する。	11月 （全1回）
33	じいじ・ばあばと遊ぼう!みかん収穫体験	世代間交流を促進し、収穫体験を通じて食育について考える。	祖父母世代と孫世代で農作物の収穫体験をする。	11月 （全1回）
34	わさび漬けづくり	静岡特産のわさび漬けをつくり、特産品への理解を深める。	わさび漬け等を作る。	12月 （全1回）
35	お正月飾りづくり	日本伝統文化の理解を深め、また次世代への文化継承の機会とする。	昔ながらのお正月の飾りづくりを体験する。	12月 （全1回）
36	みのり大学体験公開講座	高齢者を対象にみのり大学の講座を体験する機会を提供し、社会教育活動の周知とみのり大学参加を促進する。	みのり大学の一部講座を一般に公開し、みのり大学参加を促す。	12月～2月 （全3回）

37	SDGsターゲット　共催事業　おさだの海シリーズ男性向け魚のさばき方講座	魚のさばき方等を通して、男性の料理への関心を高め、男女共同参画の意識向上に繋げる。	普段料理をしない男性向けに魚のさばき方等を習得させる。	1月 （全2回）
38	徳川家康と薬膳料理	徳川家康が研究していたという薬膳について学び、徳川家康への理解を深める。	徳川家康の食事についての講義と薬膳料理で学ぶ。	1月 （全1回）
39	人生100年時代の年金とライフプラン	シニア世代に年金問題やそれにまつわる様々なお金の話をする機会を設け、老後の人生設計や資産形成の一助とする。	年金問題やそれにまつわる様々なお金の話を提供し、人生100年時代を生き抜くヒントとなる情報を紹介する。	2月～3月 （全3回）
40	広報事業	地域住民に施設や学習団体の情報を提供し、生涯学習を推進する。	施設や生涯学習団体の紹介を行う広報紙を発行する。	通年
41	共催事業　団体との連携事業	該当年度に団体との共催事業を実施する際に適用する。	現代的課題に沿った連携事業を実施。	随時

（大里生涯学習センター）

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	高齢者学級みのり大学大里学級	高齢者が新たな知識、技術を学ぶとともに、仲間づくりや異なる世代間の交流をとおし、豊かな人生を送る。	60歳以上の高齢者を対象とした、健康づくり、一般教養、時事問題などを取り上げた年間講座。	4月～3月 （全18回）
2	共催事業　生涯学習センター利用団体支援事業③	生涯学習センター利用団体と連携して事業を実施することで、市民が文化事業等に触れる機会を提供すると共に、利用団体の活動の周知を図る。	生涯学習センター利用団体との共催による市民向け講座。	4月～5月 （全2回）
3	共催事業　生涯学習センター利用団体支援事業①	地域活動団体との事業を共催することでまちづくり活動実践の機会を提供し、団体の活動力の向上と地域ネットワークの充実を図る。	地域活動団体の活動支援を念頭に置いた文化活動等の共催事業。	4月～6月 （全3回）
4	共催事業　生涯学習センター利用団体支援事業②	地域活動団体との事業を共催することでまちづくり活動実践の機会を提供し、団体の活動力の向上と地域ネットワークの充実を図る。	地域活動団体の活動支援を念頭に置いた文化活動等の共催事業。	4月～12月 （全4回）
5	語学講座	外国語の学習機会を提供するとともに、異文化への理解を深める機会を提供する。	会話の基礎をはじめ、日常会話を中心に旅先で役立つ会話等を学ぶ。	4月～3月 （全5回）
6	共催事業　大里心の乙女塾～女性のための教養講座～	女性が現代的課題等について学び仲間をつくることにより、より一層社会に参画する。	女性のための学習の場と仲間づくりの機会提供。	5月～3月 （全11回）
7	スマートフォン講座　基礎編	市民の情報リテラシーの向上を目指す。	文字入力の方法、メールの送り方、インターネットの検索方法など、スマートフォンの基本操作を学ぶ。	5月～6月 （全2回）
8	パソコン初級講座　ステップアップ編	市民の情報リテラシーの向上を目指す。	インターネットの活用をはじめ、年賀状や収支報告書の作成などを学ぶ。	5月～6月 （全5回）
9	共催事業　大里中学校文化教育事業	大里中学校特別支援学級生徒への文化活動提供を通じた交流を行うことで、地域住民の社会的包摂への理解増進の一助とする。	大里中学校特別支援学級の生徒を対象に、当センター利用団体ボランティアによる文化教育事業を行う。	5月～3月 （全8回）
10	おもてなしの静岡茶講座	静岡茶の魅力を伝えることにより地産地消への理解を深める。	静岡茶の歴史、種類、産地を学びながら、美味しい静岡茶の入れ方を学ぶ。	5月～6月 （全1回）
11	大里ファミリーコンサート	音楽を聴くことにより、豊かな感性を養うとともに、地元のアーティストに対する理解を深める。	地元アーティストによるマリンバの演奏会。	5月 （全1回）

12	季節の寄せ植え・春	寄せ植え作りを通じて花に親しむ市民を育成する。	季節の花を使った寄せ植えを作成する。	5/28 (全1回)
13	共催事業　大里中学校放課後サークル活動君もチャレンジ!自分を守る護身術	地域の力を活かして中学生等に学びの場を提供することを通じて、地域の生涯学習と子どものキャリア教育の推進の一助とする。	「大里中学校放課後サークル活動」の一環として行う、護身術を学ぶ体験型講習会。	5月～2月 (全3回)
14	共催事業　大里中学校放課後サークル活動1-1　説明&プレ体験会	地域から講師を募って生徒向けの講座を実施することで、キャリア教育を視野に置いた学びの場の創造に寄与するとともに、地域の人材を活かした生涯学習の推進を図る。	地域の住民・教育機関・企業等による、大里中学校生を対象とした各種教室。	6月 (全7回)
15	共催事業　大里中学校吹奏楽部コンサート・夏	誰もが気軽に音楽に親しめるコンサートの開催を通して地域における異世代交流を促進する。	大里中学校吹奏楽部による地域の方向けコンサート。	6月 (全2回)
16	SDGsターゲット　大里地域探訪プロジェクト　カルタで巡る「大里歴史ウォーキング」	地域ボランティアガイドによる市民の地域への理解・愛着を涵養するウォーキング講座を行う活動を通じて、地域ボランティアガイドの育成・実践の機会を提供する。	大里地域探訪プロジェクトを通じて育成したボランティアガイドによる、「大里かるた」を用いたウォーキング講座。	6月 (全1回)
17	子育てママのヨガ教室	外出することが難しい子育て中のママのに対し、ヨガ体験講座を実施することで、運動を習慣付け健康について考える機会を提供する。	身体のゆがみを改善することで生活に支障がでない姿勢を保つヨガのポーズを学び、実践する。	6月～12月 (全3回)
18	季節の寄せ植え・夏	寄せ植え作りを通じて花に親しむ市民を育成する。	季節の花を使った寄せ植えを作成する。	7/2 (全1回)
19	アクアリウム講座	小学生にアクアリウム作りを体験する機会を提供し、淡水魚の生態系や食物連鎖の基本を学ぶ。	小学生対象のアクアリウム体験講座。	7/29 (全1回)
20	SDGsターゲット　上下水道モニター事業	静岡市の上下水道施設を見学してその役割等を学ぶことにより、環境問題、自然保護についての理解を深める一助とする。	上下水道施設の見学を通じて、その仕組みと環境保護への取り組み等を学ぶ親子向けの講座。	8月 (全1回)
21	外来生物を知ろう	外来生物について学ぶ機会を提供し、自然保護への意識を向上させる。	外来生物の飼育に関する知識とともに、静岡市に生息する外来生物の種類や自分たちの生活への影響・対策を学ぶ。	8月 (全2回)
22	共催事業　保健福祉センター共催事業①	保健福祉センターとの事業共催により、係る行政課題とその解決へ向けた取り組みを周知し、それらに対する市民意識の向上を図る。	併設の大里保健福祉センターとの連携による高齢者向け講座。	9月～11月 (全2回)
23	共催事業　大里中学校特別支援学級連携講座	大里中学校特別支援学級との連携によって地域住民が特別支援学級生徒と交流する機会を設けることで、社会的包摂への理解の増進を図る。	大里中学校特別支援学級との連携による体験型交流講座。	9月～11月 (全3回)
24	全身で歩く!ノルディック・ウォーク	ノルディック・ウォークを学ぶことで健康増進に寄与するとともに、地域散策によって大里の地域性に触れる機会を提供する。	大里地域をノルディック・ウォークの技法を用いて散策する体験講座。	10月 (全3回)
25	共催事業　こどもの笑顔写真コンテスト受賞作品巡回展	笑顔を表現した作品を巡回展示することで、豊かな心を育み、静岡の町を構成する人の素晴らしさを再確認するきっかけとする。	こどもの笑顔写真コンテスト受賞作品の巡回展。	11月 (全1回)
26	共催事業　保健福祉センター共催事業②	保健福祉センターとの事業共催により、係る行政課題とその解決へ向けた取り組みを周知し、それらに対する市民意識の向上を図る。	併設の大里保健福祉センターとの連携による子育て講座。	11月 (全1回)
27	共催事業　我が家と地域の防災対策	地元自治会や中学校と一緒に防災講座を行い、地域住民の防災意識の向上を図る。	地域住民向けの実践的防災講座。	11月 (全1回)
28	共催事業　大里中学校放課後サークル活動　2-4　ファシリテーター養成講座	大里中学校放課後サークル活動の一環として、会議や司会の進行方法を学ぶことで合意形成に必要なスキルを学ぶ。	大里中学校放課後サークル活動の一環としてのファシリテーターに必要なノウハウを学ぶ体験講習会。	11月～2月 (全1回)

29	共催事業　大里中学校放課後サークル活動　2-1　消しゴムはんこを作ろう	地域の力を活かして中学生等に学びの場を提供することを通じて、地域の生涯学習と子どものキャリア教育の推進の一助とする。	大里中学校放課後サークル活動の一環として中学生向けのものづくり講座。手作りの消しゴム判子作りを通して、造形の楽しさを学ぶ。	11月～2月 （全1回）
30	共催事業　大里中学校放課後サークル活動　2-10　Chromebookでプレゼンに挑戦しよう!	大里中学校放課後サークル活動の一環として、Chromebookの使い方を学ぶことで情報リテラシーの向上を図る。	大里中学校放課後サークル活動の一環として、Chromebookのを使用したプレゼンテーションの仕方、操作方法を学ぶ。	11月～2月 （全4回）
31	共催事業　大里中学校放課後サークル活動　1-5　ハーバリウム植物標本	大里中学校放課後サークル活動の一環として、ハーバリウム植物標本を製作し、ものづくりの機会を提供する。	ハーバリウム植物標本づくり。	11月～2月 （全1回）
32	共催事業　大里中学校放課後サークル活動　2-3　将棋やろうぜ	大里中学校放課後サークル活動の一環として将棋を学び、また対局により学年や世代間交流を図る機会とする。	大里中学校放課後サークル活動の一環としての将棋体験教室。	11月～2月 （全8回）
33	共催事業　昭和フォークライブ　～あの素晴らしい青春をもう一度～	昭和フォークライブコンサートを生涯学習センターという身近な会場で実施することで、市民が気軽に音楽文化に触れる機会を提供する。	主として地域の高齢者に向けた、昭和フォークソングのコンサート。	12月 （全1回）
34	共催事業　静岡市のお財布事情～財政計画とコロナ～	静岡市の財政について学ぶことで、経済への関心を高める。	静岡市の基本的な財政計画や、コロナ禍における財政状況を学ぶ。	12月 （全1回）
35	季節の寄せ植え・冬	寄せ植え作りを通じて花に親しむ市民を育成する。	季節の花を使った寄せ植えを作成する。	12/3 （全1回）
36	共催事業　ハートフルコンサート	大里中学校特別支援学級の生徒らによる音楽発表会を通じて特別支援学級と地域との交流を深め、支援の輪を広げることで、地域における社会的包摂の一助とする。	大里中学校特別支援学級生徒らによる音楽活動発表の機会としてのコンサート	12月 （全1回）
37	共催事業　大里中学校放課後サークル活動　2-5　読み聞かせのコツを学ぼう	大里中学校放課後サークル活動の一環として地域在住の読み聞かせのプロから読み聞かせの技術を学ぶ。	読み聞かせの技術を学ぶ。	12月 （全1回）
38	共催事業　大里中学校放課後サークル活動　2-6　アナウンサーの話を聞こう	大里中学校放課後サークル活動の一環としてアナウンサーから就活や仕事内容を聞き、職業に関心を持つ機会とする。	フリーアナウンサーからアナウンサーの仕事やその仕事につくまでの経緯などを聞く。	12月 （全1回）
39	SDGsターゲット　大里地域探訪プロジェクト大里かるた大会	大里地域や安倍川に関する調査活動の成果発表を通じて、市民の地域への理解・愛着を涵養する。	大里地域の歴史や文化などを紹介した「大里かるた」を用いたカルタ大会。	1月 （全1回）
40	共催事業　親子でかがくあそび	幼児・児童とその保護者への科学遊び体験を通じて、幼児が科学を身近で興味深いものと考えるきっかけを提供する。	幼児・児童とその保護者を対象とした体験型科学普及講座。	1月 （全1回）
41	共催事業　大里JAZZフェスティバル	JAZZを聴くことにより、豊かな感性を養う。	大里生涯学習センターで活動しているビッグバンド3団体による合同ジャズコンサート。	1月 （全1回）
42	SDGsターゲット　共催事業　しずおか地域歴史さんぽ～大里歴史探訪ウォーキング～	静岡市歴史博物館と生涯学習センターが連携して各地域に残る史跡等を巡るウォーキング事業を開催することで、市民が静岡の歴史文化の重みを実感するとともに地域を見つめなおし新たな視点を街づくりに繋げる機会を提供する。	生涯学習センター周辺地域で今川・徳川・東海道をはじめとする静岡市の歴史に縁のある史跡等を巡るウォーキング事業を展開する。	2月 （全1回）
43	ライフプランニング(終活)講座	現在の高齢化社会の実情を学び、自分自身が迎えるであろう医療・介護・相続について考えるきっかけづくりとする。	高齢化社会の現況や、医療・介護・相続の知識について学び、自らの終活について考える。	2月 （全1回）
44	広報事業	地域住民に施設や学習団体の情報を提供し、生涯学習を推進する。	施設や生涯学習団体の紹介を行う広報紙を発行する。	通年

45	共催事業　団体との連携事業	該当年度に団体との共催事業を実施する際に適用する。	現代的課題に沿った連携事業を実施。	随時

（駿河生涯学習センター）

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	展示事業	現代的課題をテーマとしたパネル展示等を掲出することで、幅広い市民が気軽に学びを得られる場を創出する。	現代的課題をテーマとしたパネル展示等の掲出を行う。	4月～3月 （全1回）
2	広報事業	地域住民に施設や学習団体の情報を提供し、生涯学習を推進する。	施設や生涯学習団体の紹介を行う広報紙を発行する。	4月～3月 （全1回）
3	季節のフラワーアレンジメント	季節に合わせたフラワーアレンジメントの作成を通じて、季節を感じ四季を楽しむ機会を提供する。	季節に合わせたフラワーアレンジメントを作成する。	4月～3月 （全4回）
4	暮らしを楽しむ季節の手しごと	季節の素材を活かしたものづくりの体験を通じて、豊かな四季を実感し、楽しむ機会を提供する。	天然素材を用いてはちみつ石鹸、蜜蝋キャンドル等を製作するものづくり講座。	4月～3月 （全12回）
5	SDGsターゲット　共催事業　来・て・こでラジオ体操	ラジオ体操の正しい動きを習得する機会の提供を通じて、市民の健康増進を図る。	ラジオ体操指導士による、ラジオ体操の正しい動作の実演指導講習会を行う。	4月～3月 （全12回）
6	共催事業　子ども食堂に学ぶソーシャルインクルージョン	子ども食堂の実践を通じて、地域住民が地域コミュニティに参画し、これを通じて子どもの孤食・偏食或いは貧困等への理解及び支援への関心を高める機会を設ける。	子ども食堂運営を通じた地域コミュニティ創出と、子どもに係る諸問題解決への方策を考える課題解決型学習事業。	4月～3月 （全11回）
7	共催事業　来・て・こおはなしの森	地域で活躍する読み聞かせ団体との協働による読み聞かせの場を提供することで、乳幼児の情操教育の一助とする。	地域で活躍する読み聞かせ団体によるおはなし会を実施する。	4月～3月 （全1回）
8	高齢者学級みのり大学小鹿学級	高齢者に新たな知識・情報を得る機会を提供するとともに、活動を通して仲間づくりを促し、より豊かな人生を送るための一助とする。	60歳以上の高齢者を対象とした、健康づくり、一般教養、時事問題などを取り上げた年間講座。	5月～3月 （全18回）
9	iPhone基礎講座	iPhoneの活用方法について基本操作等も交えて学ぶ機会を提供することで、シニア層を中心とした市民のITリテラシーの向上を図る。	iPhoneの基本操作を学ぶ。	5月～6月 （全6回）
10	SDGsターゲット　いつでもどこでも!すこやか体操	定期的に行う運動の健康への効果を知り、毎日の生活に取り入れるきっかけづくりとする。	健康づくりに役立つ簡単なストレッチ、筋トレの方法を学ぶ。	5月～10月 （全12回）
11	SDGsターゲット　親子体操	軽運動や子育てについての情報交換等により、育児に悩む母親のストレス軽減を図る場を提供する。また、人材育成事業で輩出した人材を講師として登用することで、人材と地域を結び付ける機会とする。	ワンオペママを念頭に置いたストレッチや体力トレーニング指導、及び子育てについての情報交換等を行う。	5月、10月 （全6回）
12	SDGsターゲット　子育てママのリフレッシュ体操	子育て世代の仲間づくりと育児不安の解消に寄与する。また、利用者団体「すきっぷ」への新規加入を促し活動支援とする。	ストレッチや軽運動を実施し、リフレッシュする機会を提供する。子育てについての情報交換の場を設ける。	5月、10月 （全8回）
13	共催事業　る・く・るのアウトリーチ事業	静岡科学館との事業連携により、地域の子どもたちが身近な科学に触れる機会を提供する。	静岡科学館の専門性を活かした未就学児向けの体験型科学普及事業。	6月 （全1回）
14	共催事業　生活に活かすマネープラン	資金運用について知る機会を提供し、より豊かな生活設計への一助とする。	資金運用について具体的に学ぶ講習会。	7月 （全1回）

15	めざせ!セミのぬけがら博士	身近な自然観察を通して、環境や科学への興味・関心を育む。	センター近隣の公園でセミの抜け殻を採集し、種類の見分け方を学ぶ。	8月 (全1回)
16	生活の中の環境セミナー	生活の中の環境問題について学ぶ機会の提供を通じて、市民の環境保護への意識を高める。	身近なごみ問題について学ぶ講演会。	8月 (全1回)
17	愛おしさから読み解くくだものの多様性	くだものの多様性とその開発等について学ぶことで、農産物への理解と愛着を深める機会を設ける。	くだものの多様性とその開発等について、試食等の活動を交えつつ学ぶ講習会。	8月 (全1回)
18	SDGsターゲット　共催事業　県大生と健康づくり	地域の高等教育機関との協働により、学生が主体となって健康増進事業を実施することで、学生の社会参画機会と市民の健康づくりの場を提供する。	静岡県立大学生の校外実習活動の一環として行う、地域住民向け健康づくり講座。	8月 (全1回)
19	体験型防災講座	災害への対応について具体的に学ぶ機会を提供することで、市民の防災意識を高める。	防災に役立つ備えについて体験を中心に学ぶ講習会。	9月 (全1回)
20	女性学級　0歳児ママの仲間づくり	女性が子育てについて学び仲間をつくる場を提供し、より一層の社会参画を促す。	子どもとできる運動体験や市内の文化施設等を訪問する。	9月～12月 (全5回)
21	SDGsターゲット　食べて動いて温活キレイ女子に!	女性特有の体調不良解決のための運動等を実施し、市民の健康増進を図る。	冷え解消のためのエクササイズ、食生活アドバイスを行う。	9月～11月 (全3回)
22	みのり大学公開講座　時事問題への理解を深める	地域住民を対象に、時事問題について学ぶ機会を提供する。	みのり大学の公開講座として行う、時事問題をテーマとした講演会。	10月 (全1回)
23	将来に備えるライフプランセミナー	資金運用について知る機会の提供を通じて、市民が自身のライフプランについて学び、考える機会を提供する。	公的年金・投資信託の仕組みや、iDeCo・積立NISAの選定の仕方や運用方法のポイント等について具体的に学ぶ。	11月 (全1回)
24	おうちパン講座	材料の選び方からパン作りを学び、材料の安全性や品質などの観点から食品を選択する方法を身につける。また、新規利用団体の立ち上げを目的とする。	家庭で簡単にできるパン作りを体験する。	1月 (全2回)
25	地域歴史さんぽ	地域に残る史跡を巡るウォーキング事業を実施することで、地域の歴史文化に対する市民の意識を高める機会を創出する。	センター周辺地域の史跡等を巡る歴史ウォーキング事業。	1月 (全1回)
26	育休明けをスムーズにするスキルを学ぶ	育休中の母親にリカレントの機会を提供し、職場復帰の一助とする。	職場で役立つアサーティブ等、様々な職域で幅広く役立つビジネススキルを学ぶ。	2月 (全1回)
27	共催事業　団体との連携事業	該当年度に団体との共催事業を実施する際に適用する。	現代的課題に沿った連携事業を実施。	随時

(美和生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	高齢者学級みのり大学美和学級	高齢者が新たな知識、技術を学ぶとともに、仲間づくりや異なる世代間交流をとおし、豊かな人生を送る。	60歳以上の高齢者を対象とした、健康づくり、一般教養、時事問題などを取り上げた年間講座。	4月～3月 (全18回)
2	男性料理教室	料理講座を通じて男女共同参画について考える機会とする。	男性向けにお弁当作りなどの料理実習を実施。	4月～2月 (全8回)
3	運動講座(ヨガ)	無理なく体を動かすヨガについて学び、健康促進の一助とする。	椅子に座って行うヨガ講座。	4月～5月 (全4回)

4	共催事業　歴史講座(歴博共催)	郷土の歴史文化を学び、郷土理解を深める。	静岡市歴史博物館学芸員を招いて、静岡の歴史について学ぶ歴史講演会。	4月～7月 (全2回)
5	SDGsターゲット　子ども英会話	多文化共生の社会を実現するため、外国語や海外の文化について学び、異文化への理解を深める機会を提供する。	外国語や海外の文化について学ぶ講座。	5月～7月 (全8回)
6	SDGsターゲット　親子で体験!!リトミック	親子交流を促進し、子育て世代の仲間づくりと子育てに関する意見交換の機会を提供する。	親子を対象としたリトミック体験講座。	5月～6月 (全4回)
7	健康講演会(腸活講座)	健康に関する正しい知識を提供し、市民の健康づくりを推進する。	腸の働きについて学び、健康について考える講演会を実施。	5月～7月 (全3回)
8	共催事業　美和農業体験	農業体験を通じ、消費者が農作物や生産者について学び、農業と食への理解を深める。	野菜の栽培を行い、農業の基礎について学ぶ講座。	6月～12月 (全7回)
9	工芸講座(トルコガラス)	ものづくりを通して、新たな趣味づくりの機会を提供する。	トルコガラスでランプを作る講座。	6月 (全2回)
10	おうちパン講座	料理を通じて、食事のバランスについて考える機会を提供する。	低温発酵で作る総菜パンの調理実習。	6月 (全1回)
11	共催事業　金融講座(日本証券業協会共催)	市民の金融リテラシーを高め、利益と財産の保護を図ることにより今後の人生設計の一助とする。	金融に関する講演会の実施。	7月 (全1回)
12	共催事業　防犯講演会	地域団体と連携して防犯講演会を行い、地域住民の防犯意識の向上を図る。	防犯に関する知識の提供と対策についての講演会の実施。	7月 (全1回)
13	フェアトレードについて	フェアトレードについて学び、国際問題となっている不平等貿易の実情について理解を深める。	オンラインにて現地生産者(海外)の話を伺いながらフェアトレードについて学ぶ講座。	7月 (全1回)
14	SDGsターゲット　財団内連携　はじめてのAOI探検ツアー	職場見学を通して、子どもの職業に対するイメージを膨らめ、職業選択の一助とし、キャリア観の形成を図る。	小学生を対象とした社会科見学講座。	8月 (全1回)
15	SDGsターゲット　財団内連携　こカレ公開講座	こどもカレッジの公開講座として科学に関する講座を実施し、科学について理解を深めると共に、こどもカレッジへの参加を促進する。	静岡科学館スタッフによる科学体験講座。	8月 (全1回)
16	藍染　染め直し講座	廃棄物の削減、資源の循環化について考える機会を提供する。	衣類等の染め直しによるリユースを体験する講座。	8月 (全2回)
17	SDGsターゲット　環境について考える工芸講座(藍染)	化学染料による水質汚染について考え、地球環境の保全について学ぶ。	藍染を体験し、化学染料と草木染の環境への影響について学ぶ講座。	8月 (全1回)
18	SDGsターゲット　小学生向け職業体験(和菓子職人)	職業体験を通して、子どもの職業に対するイメージを膨らめ、職業選択の一助し、キャリア観の形成を図る。	小学生を対象とした職業体験講座。和菓子職人の講話と和菓子づくり体験。	8月 (全1回)
19	SDGsターゲット　子ども美術教室(ステンシル)	作品制作を通して、子どもの創造力を養う。	小学生を対象とした美術・工作・ものづくり講座。	8月 (全2回)
20	SDGsターゲット　財団内連携　めざせ!セミのぬけがら博士	身近な昆虫であるセミのぬけがらを採集・観察する自然体験を通して、市民の自然への興味・関心を育む。	センター近隣の公園でセミの抜け殻を採集し、種類の見分け方を学ぶ。	8月 (全1回)

21	SDGsターゲット　共催事業　子ども向けものづくり講座(児童館共催)	地域の施設と連携し、児童の健全な育成に寄与する。	子どもを対象としたものづくり講座。	9月 (全1回)
22	防災片付け講座	市民の防災意識を高める。	市民の生活を守るための減災に役立つ考えを学ぶ片付け講座。	9月～10月 (全3回)
23	美和焼講座	新たな趣味づくりの機会を提供する。	美和焼の作品作りを体験する講座。	9月 (全2回)
24	初級パソコン講座	デジタルデバイド解消の一助として、パソコン講座を実施し、情報へのアクセス方法などパソコンの使い方について学ぶ。	パソコン初心者向けのパソコンソフト、インターネットの使い方を学ぶ講座。	9月 (全2回)
25	アカデ美和女性学級	女性が現代的課題等について学び仲間をつくることにより、より一層社会に参画する。	女性を対象に学習と仲間づくりの機会を提供。	10月～12月 (全5回)
26	共催事業　はじめてのスマートフォン	市民の情報リテラシーの向上を目指し、デジタルデバイドの解消に寄与する。	スマートフォン初心者向けのスマートフォンの機能や使い方の学習及び情報通信技術の活用方法を身に付ける講座。	10月 (全1回)
27	SDGsターゲット　子ども向け工作講座	児童の健全な育成に寄与する。	子どもを対象とした工作・ものづくり講座。	10月 (全2回)
28	英語で読み解く国際ニュース	国際的な時事問題を英語を使って解説し、国際的な知見を養い、多文化理解の一助とする。	英語で国際ニュースを読み解き、英語と日本語の表現の違いを学ぶ講座。	11月 (全3回)
29	更年期対策講座	女性の更年期の迎え方、付き合い方について学ぶ機会を提供し、市民の健康増進の一助とする。	更年期の女性ホルモンや閉経等による体調の変化について学習し、不調への対処法としてヨガを実践する講座。	11月～1月 (全4回)
30	地元の食材を使った料理講座	地元の特産品について学び、市民の郷土理解のきっかけとする。	地元の特産品を用いた料理講座。	12月 (全2回)
31	みのり大学公開講座	静岡市内在住の高齢者を対象にみのり大学の公開講座を開催し、地域の高齢者に社会教育活動を周知、普及を図るとともにみのり大学への参加を促進する。	みのり大学講座のうち3回を一般の高齢者を一般に公開する講座。	12月～2月 (全3回)
32	共催事業　魚のさばき方	水産業やしずまえについての理解を深める。	魚のさばき方・盛り付け方を学ぶ講座。	12月 (全2回)
33	SDGsターゲット　共催事業　美和地区合同美術展	地域教育機関と連携して、子どもの美術作品の発表の場を提供することで、地域の住民との子どもとの関わりを深める機会を提供する。	地域幼保小中学生による美術、図工作品展示。	1月 (全1回)
34	歴史講座(美和歴史巡り)	地域の歴史や文化について学び、郷土理解を深める。	地域の史跡をめぐるウォーキング講座。	2月 (全1回)
35	共催事業　終活講座	市民の人生設計に対する関心を高める。	終活に必要な知識を学ぶ講座。	2月 (全1回)
36	共催事業　こどもの笑顔写真コンテスト受賞作品巡回展	笑顔を表現した作品を巡回展示することで、豊かな心を育み、静岡の町を構成する人の素晴らしさを再確認するきっかけとする。	こどもの笑顔写真コンテスト受賞作品の巡回展。	2月 (全1回)
37	広報事業	地域住民に施設や学習団体の情報を提供し、生涯学習を推進する。	施設や生涯学習団体の紹介を行う広報誌を発行。	通年

38	共催事業　団体との連携事業	該当年度に団体との共催事業を実施する際に適用する。	現代的課題に沿った連携事業を実施。	随時

（南部勤労者福祉センター）

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	来・て・こトークシリーズvol.3	勤労者等の文化教養の向上に資することで、余暇利用の充実を図る。	生活文化、ポップカルチャー、ローカルカルチャーなどを題材とするトークイベントを実施する。	8月 （全1回）
2	来・て・こトークシリーズvol.4	勤労者等の文化教養の向上に資することで、余暇利用の充実を図る。	生活文化、ポップカルチャー、ローカルカルチャーなどを題材とするトークイベントを実施する。	2月 （全1回）
3	パソコン講座	勤労者等のパソコン技術の向上及び余暇利用の充実を図る。	初心者から中上級者までを対象として、オフィスソフトの機能等を学ぶパソコン講座。	通年
4	SDGsターゲット　フィットネス講座	勤労者等の健康増進、体力向上及び余暇利用の充実を図る。	初心者から中級者までを対象とする、ヨガ、エアロビクス等のエクササイズ講座。	通年
5	SDGsターゲット　トレーニング指導	勤労者等の効果的な健康づくりを推進する。	トレーニング機器やダンベルの使用方法など、効果的なトレーニング方法について指導する。	通年
6	共催事業　初心者対象パソコン相談室	勤労者等のパソコン技術の向上及び市民活動団体との連携強化を図る。	初心者を対象にパソコン操作の疑問、質問にアドバイスを行う。	通年
7	広報事業	施設や事業の紹介を行う。	施設や事業の紹介等について広報紙を発行する。	通年
8	SDGsターゲット　パンチキックサーキットエクササイズ	勤労者等の健康増進、体力向上及び余暇利用の充実を図る。	主に初心者を対象として、パンチやキックなどを組み合わせた効果的なエクササイズの指導を行う。	通年

（小鹿老人福祉センター）

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	初心者教室(前期)PC講座	現代的課題(情報リテラシー)に対応し、高齢者の生活の充実や生きがいづくりに役立てる。	ワードの基本、文章入力、イラスト挿入等を学び、暑中見舞いはがきを作成する。	4月～6月 （全12回）
2	初心者教室(前期)はじめての英会話	学習機会を提供し、高齢者の生きがい創出や仲間づくりを支援する。	英文法の基礎を学び、会話する。	4月～6月 （全5回）
3	初心者教室(前期)はじめてのウクレレ	学習機会を提供し、高齢者の生きがい創出や仲間づくりを支援する。	ウクレレの基本を学ぶ。	4月～9月 （全12回）
4	初心者教室(前期)プリザーブドフラワー	学習機会を提供し、高齢者の生きがい創出や仲間づくりを支援する。	季節に合わせた作品を作る。	4月～6月 （全5回）
5	SDGsターゲット　初心者教室(前期)すこやか体操	高齢者の健康意識の向上や自主的な健康づくりを促進する。	筋トレやストレッチなどの軽運動を行う。	4月～9月 （全12回）
6	SDGsターゲット　でん伝体操講座春・夏・秋・冬	高齢者の健康意識の向上や自主的な健康づくりを促進する。	でん伝体操の体験講座を実施する。	4月～3月 （全40回）

7	SDGsターゲット　元気ハツラツ!健康講座(前期)ヨガ	高齢者の健康意識の向上や自主的な健康づくりを促進する。	ヨガの基本を学ぶ。	5月～8月 (全8回)
8	SDGsターゲット　元気ハツラツ!健康講座(前期)3B体操	高齢者の健康意識の向上や自主的な健康づくりを促進する。	ボール、ベル、ベルター等の用具を使い、音楽に合わせた運動を行う。	5月～8月 (全8回)
9	SDGsターゲット　元気ハツラツ!健康講座(前期)健康体操	高齢者の健康意識の向上や自主的な健康づくりを促進する。	音楽、マット、イス等を使ったエクササイズを行う。	5月～8月 (全8回)
10	iPhone基礎講座	現代的課題(情報リテラシー)に対応し、高齢者の生活の充実や生きがいづくりに役立てる。	iPhoneの基本操作を学ぶ。	6月～7月 (全6回)
11	共催事業　PC講座①	現代的課題(情報リテラシー)に対応し、高齢者の生活の充実や生きがいづくりに役立てる。	ワードの基本、文章入力、イラスト挿入を学び、はがきを作成する。	8月～9月 (全5回)
12	初心者教室(後期)PC講座	現代的課題(情報リテラシー)に対応し、高齢者の生活の充実や生きがいづくりに役立てる。	ワードの基本、文章入力、イラスト挿入等を学び、年賀状を作成する。	10月～12月 (全12回)
13	初心者教室(後期)はじめてのカリンバ	学習機会を提供し、高齢者の生きがい創出や仲間づくりを支援する。	初心者向けに自宅でできる楽器の演奏体験を実施する。	10月～3月 (全12回)
14	初心者教室(後期)ペーパークラフト	学習機会を提供し、高齢者の生きがい創出や仲間づくりを支援する。	ペーパークラフトの基礎を学び、作品を作る。	10月～12月 (全5回)
15	SDGsターゲット　初心者教室(後期)すこやか体操	高齢者の健康意識の向上や自主的な健康づくりを促進する。	筋トレやストレッチなどの軽運動を行う。	10月～3月 (全12回)
16	初心者教室(後期)読書会	学習機会を提供し、高齢者の生きがい創出や仲間づくりを支援する。	読書会を楽しむ。	10月～12月 (全5回)
17	SDGsターゲット　元気ハツラツ!健康講座(後期)健康体操	高齢者の健康意識の向上や自主的な健康づくりを促進する。	音楽、マット、イス等を使ったエクササイズを行う。	11月～2月 (全8回)
18	SDGsターゲット　元気ハツラツ!健康講座(後期)3Bフレッシュ体操	高齢者の健康意識の向上や自主的な健康づくりを促進する。	ボール、ベル、ベルター等の用具を使い、音楽に合わせた運動を行う。	11月～2月 (全8回)
19	SDGsターゲット　元気ハツラツ!健康講座(後期)ヨガ	高齢者の健康意識の向上や自主的な健康づくりを促進する。	ヨガの基本を学ぶ。	11月～2月 (全8回)
20	共催事業　PC講座②	現代的課題(情報リテラシー)に対応し、高齢者の生活の充実や生きがいづくりに役立てる。	ワードやエクセルの基本を学び、回覧板や連絡網を作成する。	1月～2月 (全5回)
21	ヴォイスセラピー声で元気!	学習機会を提供し、高齢者の生きがいづくりや仲間づくりを支援する。	発声や表現の基礎を学ぶ。	1月～2月 (全5回)
22	SDGsターゲット　共催事業　健康生活介護相談	福祉医療の専門家による相談窓口を設けて情報提供を行い、高齢者の生活の充実を図る。	月2回、健康、生活、介護等に関する相談を受け付ける。	通年
23	広報事業	情報提供及び広報を行う。	広報紙「小鹿だより」の毎月発行及びホームページへの掲載を行う。	通年

3 市民の自発的な文化活動促進事業(全44事業)

(事務局)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	静岡市民芸能発表会	市民が日頃行っている芸能活動発表の場として機能することで、日々の芸能活動の充実を図る一助とする。	市民の芸能活動の発表機会を提供するための日舞・ダンス等芸能活動の発表会。	12月 (全2回)
2	文化振興事業費助成事業	市民の文化活動の推進・活性化を図る。	公共性のある文化振興事業を実施する個人または団体に対し、助成金を交付する。	通年
3	静岡市民文芸	市民の文芸活動の場を設け、日々の文芸活動の充実を図る一助とする。	市民の文芸振興を図るための、市民投稿による文芸コンクールと文芸誌の発行。	通年

(静岡市民文化会館)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	まちは劇場推進事業　ラウドヒル計画 回遊型エンターテイメント事業	あらゆる人々が文化芸術活動に参加できる環境の整備を念頭に、障がい者を含めた市民の舞台表現のスキルアップ等、資質の育成を図るプログラムを実施し、合わせてその成果を広く紹介するための公演を開催する。	浅間神社、駿府城公園、日本平を回遊する観光事業の関連事業として、各箇所でラウドヒル計画選抜メンバーによるアトラクション上演を行う。静岡市企画課及びまちは劇場推進課から受託予定。	10月～11月 (全3回)
2	まちは劇場推進事業　ラウドヒル計画 演劇ワークショップ、WS発表公演	あらゆる人々が文化芸術活動に参加できる環境の整備を念頭に、障がい者を含めた市民の舞台表現のスキルアップ等、資質の育成を図るプログラムを実施し、合わせてその成果を広く紹介するための公演を開催する。	発表公演の開催を目標とする、演劇力向上ワークショップ。発表公演は1月を予定。静岡市まちは劇場推進課から受託予定。	12月～3月 (全2回)

(静岡科学館)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	サイエンスフェスティバルinる・く・る実行委員会・高校生運営委員会	大高中小の現職教員と連携し、本事業を運営する。また次世代を担う中・高校生の科学コミュニケーション能力の向上を図る。	実行委員会、高校生運営委員会を開き、サイエンスフェスティバルの安全で効果的な運営について協議する。	4/15～10/21 (全8回)
2	科学コミュニケーター育成講座関連事業　卒業生企画及び事後研修	科学コミュニケーター育成講座を終えた受講生OBがブラッシュアップする研修や活動する機会を設ける。	科学コミュニケーター育成講座を終えた受講生OBが企画した教室やワークショップを館内で行うほか、受講後の勉強会等を行う。	5/27～3/16 (全7回)
3	科学コミュニケーター育成講座関連事業　夏のサイエンス屋台村	科学コミュニケーター育成講座を終えた受講生OBが主体となって企画し、活動する機会を設け、学んだことを市民に還元する。	科学コミュニケーター育成講座を終えた受講生OBによる実験や工作、観察など体験ワークショップをブース形式で市民に提供する。	8/6 (全1回)
4	る・く・るナビゲーター関連事業　おもしろ科学フェスティバル	科学館ボランティア有志が自ら事業の企画・運営を体験する機会を設け、ノウハウの体得による活動分野・機会の拡充を促す。	科学館ボランティアが主体的に企画・運営にあたる科学イベント。来場者に対して多様な科学実験や工作の体験を提供する。	3/3 (全1回)
5	る・く・るナビゲーター支援事業	当館事業・運営への市民参加を促すための手立てとしてボランティアを募り、科学普及の場で多彩な活動を展開できるよう支援する。	①展示物支援　②「わくわく科学工作」支援　③科学イベント支援　④参加希望者への説明会　⑤登録者への研修会、のボランティア活動支援を行う。	随時

(静岡市美術館)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	学生ボランティアの育成	美術館の教育普及活動に興味のある大学および専門学校等に在学する者などに対し、美術館での活動の機会を提供する。	しずびオープンアトリエの参加者に対し、制作補助が可能な学生ボランティアを育成すべく、アトリエ事業開催前に、制作指導マニュアルを作成、研修を実施する。オープンアトリエ事業をボランティアを活用して運営する。	8月～3月 (全2回)

（葵生涯学習センター）

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	こどもの笑顔写真コンテスト	こどもの笑顔の写真コンテストを実施することにより、少子高齢化について考える。	こどもを被写体とした笑顔の写真およびコメント募集を行う。審査会を行い賞を選定する。	6月～7月 （全1回）
2	共催事業　川柳入門講座	センター利用団体「静岡川柳社」と共催し、同団体の活動を活性化させる。	初心者向けの川柳講座。	9月 （全3回）
3	共催事業　夜間教室スピンオフ講座	共催事業「静岡自主夜間教室」の活動を広く周知する。	静岡自主夜間教室の講師、参加者による一般向け講座。	9月 （全1回）
4	共催事業　アイセルわいわい祭り(まつり)	地域における市民の交流の機会を設け、生涯学習施設を地域の中核施設とする。	学習成果の発表と、交流機会の提供。	2月 （全1回）
5	共催事業　アイセルわいわいまつり(学習発表会)	センター利用団体に学習成果発表の機会を提供する。	センター利用団体による展示、舞台発表等を実施する。	2月 （全1回）

（西部生涯学習センター）

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	西部センターまつり	地域における市民の交流機会の提供、地域団体、利用団体の活動支援、活動発表の場の提供。	利用団体等による体験ブース、売店等の実施。	10月 （全1回）
2	西部センター学習発表会	地域における市民の交流機会の提供、地域団体、利用団体の活動支援、活動発表の場の提供。	利用団体等による舞台発表会、作品展示等の実施。	10月 （全1回）

（東部生涯学習センター）

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	共催事業　東部ふれあいまつり	地域の中核施設として、地域における市民の交流機会を設ける。	利用団体等による展示やステージ発表、ワークショップを実施する。	11月 （全1回）
2	学習成果発表事業	利用団体等に学習活動の成果を発表する場を提供する。	作品展示やステージ発表等を行う。	11月 （全1回）
3	共催事業　団体との連携事業	該当年度に団体との共催事業を実施する際に適用する。	現代的課題に沿った連携事業を実施。	随時

（北部生涯学習センター）

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	共催事業　ほくぶ文化祭・健康まつり	施設利用者に学習成果の発表機会を提供し、学習意欲の向上を促す。また、地域住民の交流の場として文化祭をはじめ、健康まつりを開催する事で、北部複合施設の認知度を上げ、地域に親しまれる事業とする。	利用団体の芸能発表会や一日体験教師等を開催し、保健福祉センターでは健康測定等を開催する。	12月 （全1回）
2	学習発表会事業	地域住民や利用団体に学習の成果を発表する場を提供する。	活動を紹介するパネルや作品展示、ステージ発表を行う。	12月 （全1回）
3	地域まちづくり交流会	地域まちづくり事業の一環であり、事業を推進するための意見、情報交換の機会とする。	地域まちづくり事業に係る市民の交流会を行う。	3月 （全1回）

（藁科生涯学習センター）

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	文化祭	藁科生涯学習センター利用団体の生涯学習活動の発信と成果発表を行い、地域の文化振興に寄与する。	生涯学習団体のステージ発表、展示、体験会等を実施する。	5月 （全1回）
2	学習発表会事業	地域住民や利用団体に学習の成果を発表する場を提供する。	活動を紹介するパネルや作品展示、ステージ発表を行う。	5月 （全1回）

（西奈生涯学習センター）

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	共催事業　にしな文化祭	地域の中核施設として、地域における市民の交流機会を設ける。	利用団体によるカラオケ、ステージ発表、作品展示、各種体験教室等を実施する。	11月 （全1回）
2	学習発表会事業	センター利用団体等が学習活動の成果を発表する場を提供する。	センター利用団体等の学習活動の成果を披露、発表する。	11月 （全1回）

（南部生涯学習センター）

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	なんぶフェスタ	施設広報と地域の交流を行う。	施設広報と地域住民との交流活動を行う。	10月 （全1回）
2	南部生涯学習センター成果発表会	利用団体の日頃の学習成果を発表する機会を提供する	活動を紹介するステージ発表や作品展示を行う。	10月 （全1回）

（長田生涯学習センター）

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	おさだ生涯学習センターまつり	地域における市民の交流機会、日頃の学習成果を発表する場を提供する。	学習成果の発表と交流機会を提供する。	7月 （全1回）
2	利用団体による成果発表	利用団体に日頃の学習成果を発表する場を提供する。	活動を紹介するパネルや作品展示、ステージ成果発表等を行う。	7月 （全1回）
3	SDGsターゲット　おさだの海シリーズ おさだ海の絵作品展	海の魅力を再発見するような展示を行う。	地域の園児が描く海の絵作品展を行う。	7月～8月 （全1回）

（大里生涯学習センター）

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	共催事業　おおざとフェスティバル(まつり事業)	生涯学習センター利用者・大里中学校生徒等に活動成果発表の機会を提供すると共に、大里保健福祉センターによる健康まつり・大里中学校PTAによるバザー等との連動を図ることで、各施設の利用者・中学生・地域住民の相互交流の場を創出する。	生涯学習センター利用団体・大里中学校生徒等による舞台発表・作品展示・活動体験・ワークショップの開催等を行う。	10月 （全1回）
2	共催事業　おおざとフェスティバル(学習発表会事業)	生涯学習センター利用者に活動成果発表の機会を提供する。	生涯学習センター利用団体による学習成果の発表としての展示、及び、舞台。	10月 （全1回）

（駿河生涯学習センター）

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	共催事業　来・て・こ祭	市民団体の交流機会、日頃の学習成果発表の場の提供し、地域活性化を図る。	市民団体と連携・協働し、一日体験教室、活動発表会、展示、模擬店等を実施する。	12月 （全1回）
2	学習成果発表事業	館で活動する利用団体等に学習活動の成果を発表する機会を提供する。	館で活動する生涯学習活動団体等による作品展示やステージ発表等を行う。	12月 （全1回）

（美和生涯学習センター）

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	共催事業　アカデ美和まつり	地域における市民の交流の機会を設け、生涯学習施設を地域の中核施設とする。	団体と共催し、市民の交流機会を提供。	11月 （全1回）
2	美和ふれあいのつどい	地域における市民の交流の機会を設け、生涯学習施設を地域の中核施設とする。	利用団体や地域団体による学習成果の発表と、市民の交流機会の提供。	11月 （全1回）
3	SDGsターゲット　アカデ美和こどもの祭典(学習発表会)	講座等での学習成果発表の機会を提供する。	「アカデ美和こどもの祭典」に出展し、学習成果の発表を実施。	2月 （全1回）
4	SDGsターゲット　アカデ美和こどもの祭典(まつり)	市民の交流の場を提供すると共に施設の活性化と地域づくりを図る。	子どもや親子を対象とした複数の体験イベントによる祭りの実施。	2月 （全1回）

（南部勤労者福祉センター）

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	共催事業　来・て・こ祭	勤労者等の健康意識の向上、地域交流を図ると伴にセンター広報を行う。	地域団体、教育機関との協働による体験、相談会を中心とした健康づくり体験会を行う。	12月 （全1回）

（小鹿老人福祉センター）

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	共催事業　来・て・こ祭	利用団体の活動成果発表の場を設け、高齢者の生きがいづくり促進とセンターの活性化を図る。	小鹿老人福祉センターを広く一般に開放し、演芸発表や展示等を行う。	12月 （全1回）
2	展示事業	高齢者の生涯学習活動を支援する。	小鹿老人福祉センター内を利用者の活動成果発表の場として提供する。	通年

4 支援育成事業(全76事業)

(静岡音楽館)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	第27回「静岡の名手たち」オーディション	地域の新しい人材の発掘。	静岡の音楽家たちにとって登竜門的な存在のオーディション。	5/3～5/4 (全2回)
2	第27回「静岡の名手たち」オーディション合格者によるコンサート	発表の機会の提供による地域の音楽家の支援。	オーディションによって選ばれた地域の音楽家を紹介。	9/16 (全1回)
3	静岡・室内楽フェスティバル2023第13回 アマチュア・アンサンブルの日♪	地域のアマチュア演奏家への発表の機会の提供(特色ある事業の実施)。	静岡のアマチュア・アンサンブルを公募し、無審査(抽選)で24組が出演。6～8時間にもおよぶコンサート。	11/23 (全1回)
4	静岡県立美術館連携事業「静岡の名手たち」ロダン賞コンサート	「静岡の名手たち」合格者を支援・育成しながらクラシック音楽の鑑賞の機会を提供。	「静岡の名手たち」合格者が静岡音楽館AOI以外のコンサートに出演。静岡県立美術館で開催。	11月 (全1回)
5	「静岡の名手たち」によるコンサート	「静岡の名手たち」合格者を支援・育成しながらクラシック音楽の鑑賞の機会を提供。	「静岡の名手たち」合格者が静岡音楽館AOI以外のコンサートに出演。	12月 (全1回)
6	第48回 静岡リコーダー・アンサンブル・コンテスト	発表の機会の提供、および、市民と一体となった文化事業の推進。	静岡リコーダー教育研究会との共催。金賞受賞者は全日本リコーダー・コンテスト(全国大会)に推薦される。	1/28 (全1回)
7	Facebook「静岡の名手たち」	地域の文化活動を担う個人、団体に係る情報提供及び交流事業。	「静岡の名手たち」合格者の活動状況を情報発信する。	通年

(静岡科学館)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	科学コミュニケーター育成講座	最先端の情報を含む科学・技術を適切に伝える人材を育成する。科学を伝えるためのイベントの企画や発表をするスキルを養う。	科学コミュニケーターに必要なスキルの習得を目指す育成講座。プレゼンテーションや科学体験の企画運営など実践的な内容を行う。	5/13～9/17 (全9回)
2	理数大好き教室	理科の自由研究を進めることで児童・生徒の探究的・問題解決的な能力を育てる。また、論文作成の過程で言語活動の充実をはかる。	身近な自然現象等に疑問や問題意識を持つ児童・生徒を対象に、科学領域における主体的で探究的な学びを年間講座でサポートする。	5/21～2/25 (全11回)
3	職場体験学習	静岡市教育委員会が取りまとめた公立中学生や私立中学生などに、科学館の仕事を体験させ、各学校の「職場体験学習」を支援する。	科学館運営の理念についての講話や展示物支援、事業補助業務など科学館職員の仕事を体験する活動を行う。	6月、10月 (全6回)
4	博物館実習	学芸員資格取得を希望する大学生に対して、博物館系の職業についての理解を図り、必要な知識や技能の習得ための場を提供する。	科学館の運営や事業の企画等について、講話や体験の場を提供する。実習の一環としてワークショップを企画、準備、実施する。	8/4～8/16 (全10回)
5	静岡県教育委員会連携担い手育成事業(仮)	静岡県の理科教育推進事業の一環として、理科に対する興味・関心、意欲などを高め、理科好きの子どもたちの裾野を広げる。	未来の科学技術を担う小学生に対し、体験を伴う講演を通して科学・技術・工学・数学などの最先端の研究の紹介を行い、興味・関心を深める。	9/23 (全1回)
6	科学館・博物館若手職員向けグローアップ研修交流会	全国の科学館・博物館の職員を募集し、当館をはじめとする多くの館で抱える課題をテーマとし、課題解決への糸口を掴む場とする。	科学館が遊び場ではなく、学ぶ場にするために科学的思考を育むためのプログラムづくりを考えるグループワークを実施する。	9/27～9/28 (全2回)
7	静岡県高等学校生徒理科研究発表会県大会	高校生の科学研究に対する意識の向上を図るとともに、人材と研究成果の交流の場を設けて理数系の優れた人材育成を支援する。	県内の自然科学系部活動を行っている高校生による研究結果の口頭発表及びパネル発表。上位大会に向けた審査を行う。	11/19 (全1回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
8	学校等研修支援	幼保小中高大などの教員や生徒、関係者、科学教育に携わる団体向けに科学を題材とした研修や社会体験研修を行い、科学教育の振興を図る。	館で開発した実験工作・科学コミュニケーションプログラムや展示等を活用した研修を行うことで、学校等における教育活動を支援する。	随時

（静岡市美術館）

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	博物館実習	博物館相当施設として、博物館法施行規則第1条により、学芸員資格取得を目指す大学生に対して、博物館実習を実施する。学芸員の養成と文化施設への理解促進に努める。	博物館実習生を受け入れ、見学、座学、実地・取り扱い研修など5日間のカリキュラムを行う。美術作品の保存、展示公開、普及について文化財保護、文化振興に資する内容となっている。	8月 （全1回）

（静岡市歴史博物館）

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	文化財保全人材育成講座	資料・文化財保全の現場で活躍できる市民人材を育成する。	歴史や文化財についての理解と技術の向上に向けた講座を行う。静岡市文化財サポーター育成事業にも協力する。	8月～3月 （全3回）
2	ボランティア育成事業	歴史知識の普及の場で活躍する市民を増やすため、人材育成の視点を持って市民ボランティアを養成する。	当館で活動する市民ボランティアを募集し、研修や学習・活動機会の提供により、探求と普及活動に意欲を持った人材を育成する。	通年
3	博物館実習の受け入れ	次世代の文化施設と歴史探求を担う人材の育成に寄与する。	大学生の博物館実習を受け入れ、博物館への理解を深めてもらい、学芸員の資質をもつ人材を育成する	8月 （全1回）
4	観光ガイド団体への支援事業	調査研究の成果を活用し、地域で活動する観光ガイド等のスキルアップを推進する。	ガイド団体の希望に合わせた研修などの実施。	随時
5	学校教育への支援事業	小・中学生の歴史に関係した学びを支援し、歴史や地域をテーマとする探求への興味と意欲を高める。	来館した学校への展示解説やミニ講座、また各校で展開する社会科・総合等の授業について支援を行う。	随時

（葵生涯学習センター）

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	SDGsターゲット 大学生講座企画塾	学生と共に講座企画を行うことで、課題解決、企画立案能力等を養い、今後の未来を担う人材育成の一助とする。	センター職員の指導の下、現役の大学生が講座を企画する。	8月～12月 （全8回）
2	人材養成講座 学習支援指導者育成事業	地域で学習支援活動に意欲的に活動する人材育成を育成する。	学習支援活動の基礎に関する講義と、活動の実践手法を考えるワークショップ等の実施。	10月～2月 （全5回）

（西部生涯学習センター）

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	共催事業　生涯学習団体との共催事業①(オペラ)	当施設を利用する団体と共催で体験講座を実施し、地域における生涯学習活動の普及を図る。	当施設を利用する団体と共催で体験講座(初心者向けのオペラ講座)を実施する。	4月～6月 （全6回）
2	共催事業　静岡オレンジカフェ「いいとこカフェ・ふらっと」	認知症カフェを通じて認知症の人とその家族が気軽に立ち寄れ、地域の人たちとのつながりを作るきっかけを提供する。	認知症の当事者、家族、地域住民、介護や医療の専門職などさまざまな方が集い、皆で認知症に向き合う。	4月～3月 （全12回）

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
3	花壇ボランティアステップアップ講座	ガーデニングを通じ自然との共生についての関心と理解を深め、誰もが気軽に集う居場所づくりに参画する市民ボランティアを育成する。	花の手入れや土作り等のガーデニングの基礎を学び、センター花壇の整備を行う。	4月～3月 (全2回)
4	花壇ボランティア活動	ガーデニングを通じ自然との共生意識への関心と理解を深める。花や緑に囲まれた環境を整備し、誰もが気軽に集う居場所づくりに参画する市民ボランティアを育成する。	花の手入れや土作り等のガーデニングの基礎を学び、センター花壇の整備を行う。	4月～3月 (全1回)
5	共催事業　生涯学習団体との共催事業②(中国語)	当施設を利用する団体と共催で体験講座を実施し、地域における生涯学習活動の普及を図る。	当施設を利用する団体と共催で体験講座(初心者向けの中国語講座)を実施する。	4月～5月 (全5回)
6	親子お料理①(食育講座)	親子で料理を行い食の大切さを学ぶ。	親子を対象とした料理講座。	6月～7月 (全2回)
7	人材養成講座　共催事業　地域支えあい隊プロジェクト	生涯学習センターを通じて社会的孤立を防ぎ高齢者が集う活動等を活発化するなど、地域で支え合える活動を進める人材を養成する。	次期リーダーやボランティアを養成し、支え合いのできるサークル活動の活発化を促す。	6月～8月 (全3回)
8	生涯学習団体との協働企画講座公募事業	市民の自発的な学習活動の発表や生涯学習活動の支援を行う。	令和6年度に実施する生涯学習団体との協働企画の募集を行う。	7月～10月 (全1回)
9	人材養成講座　共催事業　もの忘れ・予防フェスタ	講座や体験を通して認知症について理解を深め、予防法を学ぶ。	講座や体験を通して認知症について理解を深め、予防法を学ぶイベント。	7月 (全1回)
10	親子お料理②(食育講座)	親子で料理を行い食の大切さを学ぶ。	親子を対象とした料理講座。	11月～12月 (全2回)

(東部生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	東部生涯学習センター利用者団体連絡会	施設利用団体の相互交流及び当センターが実施する事業についての協力体制を整える。	東部生涯学習センター利用者団体連絡会参加団体を対象に、各種会合の開催を通して団体が主体的に活動できるよう育成する。	4月～12月 (全8回)
2	共催事業　防災女子のすすめ(前期)	災害時に備え、対応できる人材を育成することにより、防災面から市民主体のまちづくりを促進する。	災害時に自分や周りの人を守るために必要なスキルを学ぶ。	9月 (全2回)
3	共催事業　防災女子のすすめ(後期)	災害時に備え、対応できる人材を育成することにより、防災面から市民主体のまちづくりを促進する。	災害時に自分や周りの人を守るために必要なスキルを学ぶ。	1月 (全3回)

（北部生涯学習センター）

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	サークル設立支援①　はじめてのフラダンス	サークル設立を意図して、当センターで活動実績の少ない分野の趣味・文化講座を実施する。	初心者を対象にフラダンスの基礎を学ぶ講義と踊りの体験を行う。	9月～12月 （全6回）
2	サークル設立支援②　でん伝体操講座	サークル設立を意図して、健康体操の講座を実施する。	健康体操講座を実施し、新規サークルを設立を目指す。	11月 （全3回）
3	地域伝統行事と歴史を学ぼう!	地域の文化・歴史の継承、地域人材の育成を行う。	地域行事や郷土史を学び、センター周辺の地域行事を体験する。	11月 （全3回）
4	サークル設立支援③　男性料理講座	サークル設立を意図して、当センターで活動実績の少ない分野として料理講座を実施する。	料理講座を実施し、新規サークル設立または既存サークルへの入会を目指す。	12月 （全3回）

（藁科生涯学習センター）

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	SDGsターゲット　郷土玩具おかんじゃけ関連事業　「おかんじゃけ」を作ってみよう	地元に伝わる郷土玩具の作製をとおして地域の歴史や伝承を学ぶことで、後世へ郷土資源を伝承していく人材の育成を目指す。	藁科の郷土玩具「おかんじゃけ」を後世に伝えるために、おかんじゃけの歴史や作り方を学ぶ。	7月 （全2回）
2	SDGsターゲット　郷土玩具おかんじゃけ関連事業　サポーター養成	地元に伝わる郷土玩具作成を通して地域の文化を学び、伝統の伝承と人材育成を図る。	藁科地域の郷土玩具「おかんじゃけ」事業の企画運営を行う。	7月～10月 （全3回）
3	SDGsターゲット　人材養成講座わたしのまちの防災講座	地域団体と協力し、地域課題の把握とその課題を解決するための人材発掘と育成を目指す。	地域団体から挙げられた課題を解決するため、防災に関する講座を行う。	9月～11月 （全3回）
4	SDGsターゲット　郷土玩具おかんじゃけ関連事業　新たなモチーフを創ろう	地元に伝わる郷土玩具を周知し地域の文化を学び、伝統の伝承と人材育成を図る。	郷土玩具「おかんじゃけ」を周知すると共に、「おかんじゃけ」制作技術を活用した新たな作品を制作する。	10月 （全1回）
5	共催事業　地域防災講座	服織地区社会福祉推進協議会と共催し、地域の防災について福祉の視点から理解を深める。	地域防災に関連した講演会及びワークショップの実施。	11月 （全3回）

（西奈生涯学習センター）

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	SDGsターゲット　共催事業　にしな歴史人プロジェクト郷倉紹介人材養成講座	市指定文化財「瀬名の郷倉と附属番屋」の管理保全に取り組む「郷倉保存会」を支援し、郷倉を紹介する講座の実施を通して、団体の活性化を図り、管理する文化財の周知活動を支援する。	市指定文化財の瀬名の郷倉と附属番屋を紹介する人材を養成し、郷倉や地域の歴史についての周知する機会を設ける。	4月～9月 （全2回）
2	共催事業　人材養成常葉大学人材養成講座	学生が企画した講座の支援を通し、地域における生涯学習活動の推進に貢献できる人材を育成する。	常葉大学の学生と協働で講座を企画し、実現に向けた助言を行う。	4月～12月 （全8回）
3	共催事業　生涯学習団体との共催事業(3B体操)	当施設を利用する団体と共催で体験講座を実施し、地域における生涯学習活動の普及を図る。	当施設を利用する団体と共催で体験講座を実施する。	4月～5月 （全3回）
4	団体との共催講座(ちくちくの会)	センター活動団体との共催事業を通して、団体活動の促進を図る。	ちりめん細工のつるし雛を作成する。	11月 （全4回）
5	SDGsターゲット　人材育成事業共催事業地域の古文書に関する研究成果発表会	地域住民主体の研究活動を支援し、郷土史の調査及び発信を通じて、地域における歴史文化の振興と保全を図る。	地元の歴史研究団体が地域に残された古文書を調査研究した成果を発表する。	2月 （全1回）

（南部生涯学習センター）

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	SDGsターゲット　なんぶ花いっぱいプロジェクト	花と緑を愛し、地域の花壇づくりに貢献できる人材を育成する。	園芸、花壇の作り方、育て方の基本を学び、実践する。	4/19～3/6 （全13回）
2	共催事業　南部郷土史大学だより だより委員会	郷土の歴史と、センターでの団体の活動について地域に発信する。	郷土史大学だよりを発行する。	4月～3月 （全12回）
3	デジタル一眼レフを使いこなそう	デジタル一眼レフカメラの撮影技術を学び、写真の表現方法を向上させる。	デジタル一眼レフカメラの特性を活かした撮影方法について学ぶ。	5月 （全5回）
4	共催事業　団体との連携事業　ウクレレ入門	団体との連携事業を通じ、活動の周知と会員増加に寄与する。	ウクレレ初心者向けに設定した入門講座を実施する。	9月 （全2回）
5	SDGsターゲット　地域の花壇づくり情報交換会	地域の花壇整備に携わるグループ同士で交流や情報交換を図り、各地域で活躍する人材を育成する。	地域の花壇整備に携わるグループ同士で活動発表や情報交換会を実施する。	10月 （全1回）
6	共催事業　静岡の郷土史	郷土に対する愛着心を育むとともに、共催事業を行うことで団体の育成を図る。	地域の歴史に焦点を当て、座学等を通じて様々な側面から学ぶ。	2月 （全4回）

（長田生涯学習センター）

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	共催事業　生涯学習団体との共催事業	市民の自発的な学習活動の発表や生涯学習活動の支援を行う。	生涯学習団体との協働企画を行う。	4月 （全4回）
2	共催事業　生涯学習団体との協働事業	市民の自発的な学習活動の発表や生涯学習活動の支援を行う。	生涯学習団体との協働企画を行う。	5月～6月 （全5回）
3	共催事業　生涯学習団体との協働事業	市民の自発的な学習活動の発表や生涯学習活動の支援を行う。	生涯学習団体との協働企画を行う。	9月～10月 （全5回）
4	丸子川クリーン活動	連合自治会等と連携し、地域とのつながりを強化するために環境美化活動を通じて地域コミュニティの醸成を図る。	丸子川沿い土手約7kmの清掃と草刈りを行う。	11月 （全1回）

（大里生涯学習センター）

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	大里まちづくりガーデニング講座	緑化ボランティア活動の実践体験を通じて、受講者の花と緑を用いたまちづくりへの意識を高め、参画を促す。	大里複合施設内の花壇の整備、ガーデニングの技法の学習などを通じて緑化ボランティアの養成・交流・花と緑のまちづくりへの啓発を行う。	4月～3月 （全13回）
2	SDGsターゲット　人材養成講座　大里地域探訪プロジェクト「大里かるた」ガイド養成講座	「大里かるた」を用いたフィールドワーク等、地域ガイドボランティアの育成を図る活動等を通じて、地域理解増進の啓発を行うことのできる市民を育成する。	「大里かるた」を用いたフィールドワーク及びボランティアガイドとしての知識と意識の向上を図る人材養成事業。	11月～2月 （全4回）
3	SDGsターゲット　人材養成講座　大里地域探訪プロジェクト「旧大里村」歴史講演会	旧大里村の史跡や文化を紹介することにより、地域理解増進の啓発を行う。	「大里かるた」副読本完成にちなんだ講演会。	11月～2月 （全3回）

（駿河生涯学習センター）

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	SDGsターゲット　マタニティヨガ講座	女性の社会進出により、出産直前になっても出産に向けての体づくりが整っていない女性が多いため、その解決の一助とする。	出産前後の体調変化、生活の変化等について学ぶ。また、マタニティヨガを実践する。	4月～9月 （全6回）
2	SDGsターゲット　運動でつながる～スキルを活かそう～	「運動」をテーマに、自らが持つスキルを地域で活かしたいと考える市民を対象に、その具体的な方策と契機を提供することで、地域で活動する人材の発掘と育成を図る。	「運動」をテーマに講座を企画し、シミュレーションと実践を行う。	5月～7月 （全5回）
3	SDGsターゲット　産後ママのための骨盤底筋体操	産後のマイナートラブルの対処法を学ぶことで、より充実した子育て環境を整える一助とする。	骨盤底筋を引き締めるエクササイズを学び、実践する。また、子育ての情報交換等を行い仲間づくりを促す。	10月～11月 （全4回）
4	SDGsターゲット　カムカム更年期!子宮まで美人ヨガ	更年期による不調への対処法を知ることで、不安解消の一助とする。また、人材育成事業で輩出した人材を講師として登用することで、人材と地域を結び付ける機会とする。	更年期について学び、その不調に対する対処法としてヨガを実践する。	1月～3月 （全4回）
5	SDGsターゲット　人材育成講座受講生による実践講座②	「運動」をテーマに、自らが持つスキルを地域に還元したいと考える市民を対象にその具体的な方策と契機を提供することで、地域で活動する人材の発掘と育成を図る。	「運動でつながる～スキルを活かそう!～」受講生による実践講座。	1月～2月 （全1回）
6	SDGsターゲット　人材育成講座受講生による実践講座①	「運動」をテーマに、自らが持つスキルを地域に還元したいと考える市民を対象にその具体的な方策と契機を提供することで、地域で活動する人材の発掘と育成を図る。	「運動でつながる～スキルを活かそう!～」受講生による実践講座。	1月～2月 （全1回）

（美和生涯学習センター）

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	SDGsターゲット　アカデ美和こどもカレッジ	児童を対象に連続講座を通じて現代的課題などを学ぶ機会を提供するとともに、将来の地域リーダーとなる人材を育成する。	現代的課題の解決や地域理解など幅広く学ぶ講座。	4月～2月 （全13回）
2	共催事業　生涯学習団体との共催事業(美和健康太極拳サークル)	市民の健康増進を図るとともに、利用者団体との生涯学習活動を通じて仲間づくりの促進と団体活動の活性化につなげる。	初心者向けの太極拳の体験を通して美和健康太極拳サークルの活動を体験する講座。	4月 （全3回）
3	共催事業　生涯学習団体との共催事業	利用者団体との生涯学習活動を通じて仲間づくりを促進と団体活動の活性化につなげる。	利用団体と共催し体験講座を実施。	6月～7月 （全3回）
4	共催事業　読み聞かせボランティア養成講座	図書館と共催し、読み聞かせボランティアの人材育成を行い、地域で活躍する人材を育成する。	絵本の読み聞かせのコツや本の選び方などを座学と実践で学ぶ講座。	10月～12月 （全6回）
5	SDGsターゲット　こどもの祭典用工作②	子ども向け工作を実施し、科学に対する興味関心を深め、「アカデ美和こどもの祭典」での講師となる人材育成を行う。	子ども向け工作の実施及び「アカデ美和こどもの祭典」への出展。	1月～2月 （全2回）
6	SDGsターゲット　作って遊ぼう科学工作隊	子ども向け工作を実施し、科学に対する興味関心を深め、「アカデ美和こどもの祭典」での講師となる人材育成を行う。	科学に関するワークショップの実施及び「アカデ美和こどもの祭典」への出展。	1月～2月 （全2回）
7	SDGsターゲット　こどもの祭典用工作①	子ども向け工作を実施し、工作に対する興味関心を深め、「アカデ美和こどもの祭典」での講師となる人材育成を行う。	子ども向け工作を実施及び「アカデ美和こどもの祭典」への出展。	1月～2月 （全2回）

5 連携事業(全26事業)

(事務局)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	中勘助文学記念館活用事業	中勘助文学記念館の活用法を周知し、モデルとなる事業を誘致することで、施設の活用を促進する。	学校や各種団体に誘致をし、中勘助文学記念館を活用した事業を実施する。	通年
2	市民ギャラリーPR事業	市民ギャラリーの存在を市民に広く周知することで、市民の文化活動の環境整備の一助とする。	市民団体との共催による、市民ギャラリーのPRを兼ねた絵画展等を行う。	通年

(静岡市民文化会館)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	賑わい創出事業　にぎわい市場	様々な外部団体等との連携により、ホール公演を中心に、市民にバラエティ豊かな文化体験の機会を提供する。	静岡市消費者協会と連携し、施設敷地内の屋外で文化事業を開催する。多くの市民が気軽に文化体験をする機会を提供するとともに、駿府城公園周辺エリアの賑わい創出に寄与する。	4月、10月 (全2回)
2	文化ネットワーク形成事業	連携により外部団体等の持つ優れた特性やプログラムを取り入れ、多彩な文化活動、鑑賞、自己啓発等の機会を提供する。	連携相手からの提案を受けて、個別に実施する。	通年
3	新文化島1.5	笑顔 デ カケル プロジェクト プレ事業の一環として、アフターコロナを象徴する「表情、笑顔、外出」をキーワードとした連携事業を、当法人のもつ専門性、総合性を活かして実施する。市民に文化活動への参画と交流の機会を提供するとともに、翌年30周年を迎える当法人の取り組みをPRする。	市民文化会館の人工台地や野外ステージ、ロビー等を会場とした市民参画のアートイベントの実施。	2/18 (全1回)
4	ラウドヒル計画リレー漫画企画	笑顔 デ カケル プロジェクト プレ事業の一環として、アフターコロナを象徴する「表情、笑顔、外出」をキーワードとした連携事業を、当法人のもつ専門性、総合性を活かして実施する。市民に文化活動への参画と交流の機会を提供するとともに、翌年30周年を迎える当法人の取り組みをPRする。	市民参加型事業「ラウドヒル計画」と連動し、市民参加型のリレー漫画を制作する。	10月 (全1回)

(静岡音楽館)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	特別支援学校・学級の子どもたちのための見学会	ハンディキャップを持つ子どもたちが静岡音楽館AOIの存在を享受できる機会を設ける。	静岡市および近隣の特別支援学校・学級の子どもたちに施設を案内、オルガンのデモンストレーションなどを実施。	6月～9月 (全2回)
2	生涯学習センター連携事業はじめてのAOI	生涯学習施設を地域における文化普及の拠点とした連携事業の展開。	静岡音楽館のバックステージツアー。	6月 (全1回)
3	静岡・音楽館×科学館×美術館 共同事業ミュージアム・コンサート	音楽、科学、美術の境界を越え、総合的な文化空間を創造する。	静岡市美術館、静岡科学館で開催。	10月 (全1回)
4	静岡・室内楽フェスティバル2023	文化活動拠点のネットワーク化を図り、都市空間を活かした事業の実施により街かどの芸術空間を創出。	静岡音楽館AOIほか市街地を中心に多くの室内楽のコンサートを集中的に展開。	10/14～11/23 (全5回)
5	「静岡の名手たち」によるピアノ・ミニ・コンサート(どこでもAOI)	教育機関との連携による青少年の文化活動の推進。	静岡市内の小・中学校で静岡音楽館AOI芸術監督がピアノを演奏。	10月～3月 (全2回)
6	静岡市立小中学校音楽発表会等	学校のカリキュラムとの連携による子どもたちの文化活動の充実。	小・中学校の合唱コンクールや音楽鑑賞教室などの会場として静岡音楽館AOIのホール等を共催により提供。	12月 (全1回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
7	サークル“この1曲”をとことん語る	地域の文化活動を担う個人、団体に係る情報提供及び交流事業。(共催事業)	クラシック愛好者がともに学び、愉しむサークルを設立し支援する。	通年
8	静岡・音楽館×科学館×美術館 共同事業　チケットでスマイル	地域との連携、文化による中心市街地の活性化。	静岡・音楽館×科学館×美術館 共同事業。3館のチケットにより加盟店で特典を受けることができる。	通年

(静岡科学館)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	る・く・る×ラボ	地元企業・研究機関・学校と連携し、研究や技術を究める姿を紹介すると共に、研究成果や科学技術、地域の大学企業への興味・関心を高める。	企業や大学等研究機関を招聘し、館内でワークショップ等体験を行うほか、参加者が館外の研究室等を訪れて見学、体験する2パターンで行う。	5/21～2/23 (全8回)
2	サイエンスフェスティバルinる・く・る	科学体験を通し、思考力に富み創造性豊かな青少年の育成を図る。	民間・企業・教育機関などから、さまざまな科学分野に関する体験ブースの出展を受け入れて行う自由参加の体験型科学イベント。	8/11～8/13 (全3回)
3	未来のエネルギー水素って知ってる?	静岡市環境創造課と連携し、水素の物質的な特徴やエネルギーとしての役割等を実験を通して紹介し、市民の興味・関心を高める。	水素をテーマにしたテーブルサイエンスの実験演示を3日間行う。(静岡市水素エネルギー普及啓発業務受託事業)	8/7～8/14 (全3回)
4	静岡市下水道整備100周年記念普及啓発受託事業(仮)	静岡市下水道部と連携し、静岡市に下水道が整備されて令和5年度で100周年を迎える記念事業を行い、市民に下水道についての関心を持ってもらう。	下水道をテーマとした実験実演、静岡市の下水道事業紹介、ポスターコンテストの受賞作品展示、表彰式を行う。(静岡市下水道整備100周年記念普及啓発受託事業)	9/8～9/10 (全3回)
5	静岡県児童生徒木工工作コンクール作品展	木材による優れた工作や設計のアイデアを紹介し、木材を使ったものづくりへ、市民の興味・関心を高める。	静岡県内から出品された児童・生徒の優れた木工作品を展示する。木を使ったものづくり体験も提供する。	10/28～11/4 (全6回)
6	静岡市葵区・駿河区公私立こども園・保育園 こどもたちの絵画展	市内のこども園・保育園児らの作品を展示し、各園相互の交流を図る。絵画表現から科学、自然への意識向上につなげる教育活動を支援する。	静岡市(葵区、駿河区)のこども園・保育園の園児及び支援センターの子どもたちが制作した絵画や造形物を展示する。	10/7～10/22 (全14回)
7	サイエンスピクニック	地域で活動する自然・科学系の市民、学校、公共施設等が活動発表や情報交換を通じ、取組を楽しみ、深めるための機会とする。	ブース形式でポスターやミニ体験を中心とした活動発表を行う。先進的な活動を行っている他県の科学館等からも招聘し交流を行う。	11/11～11/12 (全2回)
8	駅前3館プラス1共同事業	駅前三館及び歴史博物館の特性を活かし専門分野を横断した文化事業を展開し、文化空間としての駅前のにぎわい創出を目指す。	音楽館、美術館、科学館、歴史博物館で行う公演、展示会、ワークショップのテーマと関連付けた科学的体験を財団職員などが提供する。	随時
9	他団体等連携事業	地域の他団体や財団内施設と、それぞれの特性を活かした連携事業を行うことで、地域とのネットワーク構築と多様な内容の事業展開を行う。	生涯学習センター等財団内施設や、まある等の他団体と、それぞれの特性を活かした連携事業を試行し、多様な科学体験を模索する。	随時

(静岡市歴史博物館)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	駿府城施設連携講座	駿府城内の各施設と連携して、普及効果の高いイベントを企画実施する。	当館と城内各施設の持ち味を生かし、駿府城に関連する歴史普及イベントを開催する。	6月～12月 (全3回)
2	市民による歴史観光活性化事業	市民の探究活動の成果を活かした企画により、歴史探求や観光交流の活性化を図る。	外部の活動団体等の持ち味やノウハウを生かした事業企画を取り入れ、共催事業として市民に提供する。	随時
3	博物館にぎわい広場	屋外広場等、館の施設を活用したにぎわいの創出。	施設の屋内外施設を活用し、外部団体と協力した体験ワークショップ、作品発表などのイベントを開催する。	随時

6 調査研究事業(全9事業)

(静岡市民文化会館)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	情報収集・調査研究事業	芸術、地域文化等全般に関する情報の収集と発信及び調査研究成果の発表により、市民の文化活動の促進に寄与する。	事業参加者、施設利用者へのアンケートによるニーズ把握のほか、過去の事業履歴等のアーカイブ化も模索する。	通年

(静岡音楽館)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	音楽に関する調査研究事業	広く市民に対して、研究成果を公表し、音楽文化に関する知識を普及するとともに新しい知見の誕生を促す。	各種音楽事業の実施に係る調査研究。	通年

(静岡科学館)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	科学に関する調査研究事業	広く市民に対して、研究成果を公表し、科学文化に関する知識を普及するとともに新しい知見の誕生を促す。	各種科学事業の実施に係る調査研究	通年

(静岡市美術館)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	美術に関する調査研究事業	広く市民に対して、研究成果を公表し、芸術文化に関する知識を普及するとともに新しい知見の誕生を促す。	各種美術鑑賞事業の実施に係る調査研究。	通年

(静岡市歴史博物館)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	家康公研究室の活用	徳川家康にまつわる歴史研究を活性化するため、主体性と探求意欲を持った市民研究者の育成を図る。	家康公研究室を活用し、市民研究者の育成と合わせて、当館独自の視点に基づく徳川家康研究を展開する。	通年
2	調査研究と紀要論文の発表	日常的な調査研究と、それらを活用した普及手法の開拓を継続し、成果を一般に公開する。	調査研究の成果を踏まえて、新たに発見した史料や考察、普及や学習支援の成果を、論文や報告書にまとめ紀要として発表する	3月 (全1回)
3	外部研究者との共同討議、成果報告会	館外の研究団体等とネットワークを築き、共同で調査研究を進めることで多角的な歴史探求を図る。	外部の研究者らと連携して研究を進め、成果を共有するとともに、市民向けに共通テーマでの討論会を開催する。	7月～3月 (全4回)
4	収蔵資料の整理と発信	収蔵する資料の調査と整理を進め、情報発信により価値の社会共有を図る。	市の収蔵品についての調査と整理を進め、情報管理システムの活用により登録と社会への情報発信を進める。	通年

(静岡市生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	生涯学習に関する調査研究事業	広く市民に対して、研究成果を公表し、地域文化等生涯学習に関する知識を普及するとともに新しい知見の誕生を促す。	各種生涯学習事業の実施に係る調査研究。	通年

（参考） 文化振興財団が管理運営する施設

1　静岡市民文化会館　　〒420-0856　静岡市葵区駿府町2番90号　　℡251-3751

静岡市民文化会館は、市民文化の向上を図るため、昭和53年11月３日に開館した施設で、1,978人収容の大ホール、1,184人収容の中ホール、360人収容の大会議室をはじめとする7つの会議室、リハーサル室、そして3つの展示室等を備えています。舞台劇やコンサート、文化活動の発表の場として、市民の利用に供する一方、会館の主催事業として毎年開催する歌舞伎公演のほか、近年ではオリジナル舞台劇の制作と公演に取り組んでいます。

（財団の管理受託の開始＝平成8年4月、平成18年4月より指定管理者）

2　静岡音楽館　　〒420-0851　静岡市葵区黒金町1番地の9　　℡251-2200

静岡音楽館は、人の集まるまちづくりと地域文化の振興を図るために平成7年に建設された音楽専用ホールで、静岡中央郵便局との合同建物は全国で初めてのものです。パイプオルガンが設置されている618席のシューボックスタイプのホールと最大300人収容可能な講堂、リハーサル室、楽屋等があります。ここでは、全国的にみても質の高い自主事業開催と貸館事業を通して音楽のすばらしさを創造する拠点となるよう努めています。また、コンサートや講座等を通して感性豊かな青少年の育成にも力を入れています。平成21年度地域創造大賞（総務大臣賞）受賞。

（財団の管理受託の開始＝平成7年4月、平成18年4月より指定管理者）

3　静岡科学館　　〒422-8067　静岡市駿河区南町14番25号　　℡284-6960

静岡科学館は、「市民自ら体験することを通して身近な科学に親しみ、及び科学への関心を高める場を提供することにより、市民の創造力および感性の向上に資すること」を目的に、平成16年3月に静岡駅南口再開発ビル　エスパティオ8～10階に設けられた施設です。約60点の常設展示物はいずれも参加体験型となっており、それらを生かした展示支援と多彩かつ豊富な事業展開で、全国でも有数の地方科学館としての地位を確立しています。科学を核とした小さな市民のための文化の発信基地として、また、体験を通じて科学の魅力に触れ、科学的な能力を育む場として、多くの市民が集う施設となるよう努めています。

（平成16年3月より指定管理者）

4　静岡市美術館　　〒420-0852　静岡市葵区紺屋町17番地の1　　℡273-1515

静岡市美術館は、JR 静岡駅北口の25階建ビル「葵タワー」3階に、平成22年5月に開館、同年10月にグランドオープンしました。「人・地域が躍動する芸術文化の創造・発信」を基本理念とし、展覧会、教育普及、調査研究活動を行っています。展示室では、美術を主軸にデザインや工芸など幅広いジャンルの展覧会を開催します。

また、エントランスホールや多目的室、ワークショップ室などの「交流ゾーン」では、様々なアートシーンの紹介や講演会、ワークショップ、コンサート、美術映画の上映など普及事業を実施します。

駅から徒歩3分という立地を活かし、誰もが気軽に立ち寄れる“ちょっと面白い街の中の広場”のような美術館を目指しています。

（平成22年5月より指定管理者）

5　静岡市歴史博物館　　〒420-0853　静岡市葵区追手町4番16号　　℡204-1005

静岡市歴史博物館は、駿府城の三の丸　城代屋敷跡に位置し、地上4階建て、延べ床約5000㎡に、基本展示室や企画展示室、講座室、家康公研究室、収蔵庫などを有した博物館です。令和4年7月に開館（1階部分）、令和5年1月にグランドオープンしました。「歴史文化から静岡の未来をつくる。～静岡の過去を学び、今を知る。そして、未来を考える。～」の基本理念のもと、「駿府の歴史を語るー歴史探求」「『学び』のコーディネートー地域学習」「集客の核となり、地域に誘うー観光交流」の3つの方針により事業を展開していきます。

1階は無料の「私たちが暮らす土地の記憶を感じるエリア」として、発掘されたままの遺構を露出展示し、地域の歴史資源の紹介や、講演会などのイベントやワークショップの場として機能します。2～3階の有料の基本展示室では、「静岡が誇る徳川家康と今川氏の歴史に触れるエリア」と、「まちと人の道のりをたどり、未来へ歩むエリア」に約130点の資料を展示します。また、企画展や歴史にとどまらない観光交流事業により、誘客と市内回遊を高め、静岡市の魅力発信と交流人口の増加によるまちのにぎわい創出に取り組みます。

（令和4年7月より指定管理者）

6　静岡市生涯学習センター（11館）

葵生涯学習センター　　〒420-0865　静岡市葵区東草深町3番18号　　℡246-6191

葵生涯学習センターは、葵区の中心市街地に位置し、行政機関や商業施設などが集積する地域と、周辺住宅地とが交わる場所に立地しています。施設が大きく機能も充実しており、交通の便も良いため、地元住民のほか市街地に集う勤労者や学生など、市内全域から多様な目的を持った市民に利用されています。

この現状を踏まえ、行政や関係各機関との連携のもと、環境や食育、子育てなど市民全般に係わる課題を取り上げた事業を実施しています。施設を活動拠点としている団体の数も多いため、団体像を的確に把握した上で目的が合致すれば連携し、団体の専門性をまちづくりに活かすことを目指した事業も積極的に推進しています。同時に、周辺の史跡や里山の自然、地域の人材などを活用し、地域性を重視した事業にも取り組んでいます。

西部生涯学習センター　　〒420-0068　静岡市葵区田町三丁目46番地の5　　℡255-3960

西部生涯学習センターは、葵区の中心市街地西側に位置し、田町・新富町を核とした地場産業を中心とする職人町をサービスエリアに持ち、地域のまとまりや協力性があるのが特徴です。地場産業や伝統工芸、歴史を紹介・継承する事業を展開することで、地域の魅力の再確認とその発信に努め、まちづくりの推進に努めています。

東部生涯学習センター　　〒420-0803　静岡市葵区千代田七丁目8番15号　　℡263-0338

東部生涯学習センターは、葵区の中心市街地東側の住宅地にあり、周辺には遊水地や田園風景も見られます。地域住民の学習意欲が強く、サークル活動が活発で市内の文教地区とも呼ばれています。それらの特徴を活かした各種事業を展開し、文化の発信・継承と魅力あるまちづくりの推進に積極的に取り組んでいます。

北部生涯学習センター　〒420-0871　静岡市葵区昭府二丁目14番1号　℡271-5111

北部生涯学習センターは、葵区の中心市街地北側に位置し、井川・梅ケ島など北奥に広いエリアをもちます。安倍奥の歴史には山岳信仰にまつわる伝承のほか、地域特有の風習や祭事などの歴史ある文化が今も数多く残っています。また、南アルプスなど豊かな自然環境にも恵まれた地域です。平成24年には新東名（第二東名）が開通し、地域振興への期待が一層高まっています。これらを踏まえ、地域間の活発な交流と魅力発信を軸とした事業に積極的に取組んでいます。

藁科生涯学習センター　〒421-1217　静岡市葵区羽鳥本町5番9号　℡278-4141

藁科生涯学習センターは、居住人口が増加する服織地域周辺と、従来からの農山村地域の境目に位置し、清流・藁科川や、まわりの山々が身近に感じられる地域です。また、木枯らしの森をはじめとした名所旧跡等、歴史的、文化的資産も充実しています。これらの地域資源を活用した体験重視の講座を精力的に実施し、地域のすばらしさの再認識と交流を生むまちづくりへとつながるような事業展開を図っています。

西奈生涯学習センター　〒420-0911　静岡市葵区瀬名二丁目32番43号　℡265-2468

西奈生涯学習センターは、清水区と隣接する葵区の東端に位置し、幼稚園から大学までが集積する文教地域にあり、地域の文化団体の活動も活発です。これらの特色を活用し、教育機関や地域の団体と共催事業を積極的に展開しています。また、長尾川や梶原山など豊かな自然に恵まれており、自然体験講座など地元の魅力を発信する事業にも取り組んでいます。

南部生涯学習センター　〒422-8074　静岡市駿河区南八幡町25番21号　℡281-2184

南部生涯学習センターは、駿河区の中心部、区役所や大型ショッピングセンターが開設され、新しい市街地が形成された地域に位置します。地元住民をはじめ駿河区全域から利用者が集まっています。登呂遺跡をはじめとした著名な施設が豊富にあり、古さと新しさの同居する地域の特性を市民に紹介し、まちづくりにつながる事業展開に努めています。

長田生涯学習センター　〒421-0137　静岡市駿河区寺田131番地の1　℡257-0780

長田生涯学習センターは、駿河区の西側、安倍川右岸の郊外住宅地にあり、地元住民に多く利用されています。ここは地域住民のつながりが強い地域であり、まちづくりも活発です。また、古事記の時代からの歴史的風景が数多く残り、風光明媚な場所でもあります。この特性を活かし、地域を誇りに思い、一層愛着を持つ人が増えるような事業の展開に積極的に取り組んでいます。

大里生涯学習センター　〒422-8051　静岡市駿河区中野新田57番地の5　℡283-1698

大里生涯学習センターは、駿河区の安倍川東側に位置し、近年は著しい宅地化の見られる地域に立地しています。施設は、全国的にも稀な中学校との複合施設です。そのような特色を活かし、次世代を担う子どもたちや地域住民が交流、連携をすることで、新しいまちづくりの動きにつながるような事業の実施に努めています。

駿河生涯学習センター　　〒422-8021　静岡市駿河区小鹿二丁目25番45号　　℡202-4300

駿河生涯学習センターは、駿河区の東側にあり、近年の急速な都市開発により、住民の流動性が高い地域です。また、勤労者福祉センターと老人福祉センターとの複合施設であるため、地域住民のほか、多様な市民が集まるため、事業にも多様性が求められます。静岡大学をはじめとする高等教育機関の充実した地域であることから、これらの機関と連携し、専門的な分野についても学習機会を提供するとともに、学生等、若い世代の社会参加を促し、地域とつながる事業展開に取り組んでいます。

（以上10館、平成21年4月より指定管理者）

北部生涯学習センター美和分館　　〒421-2113　静岡市葵区安倍口団地5番1号　　℡296-7122

北部生涯学習センター美和分館は、葵区郊外・安倍川右岸美和地区の新たな「知の拠点」となること、また住民に親しまれ地域のランドマークとなることを目指し、平成21年9月にオープンした施設です。図書館・市民サービスコーナーとの複合施設になっており、「アカデ美和」（※アカデミー・アカデミック・アカデミアのそれぞれの意味に美和地区の学びの拠点になることを祈願した造語）の愛称を冠して、美和地区住民のふれあいの場として、またまちづくりのための学習やコミュニティ活動の拠点となる施設をめざしています。

（平成21年9月より指定管理者・当法人内における組織名は「美和生涯学習センター」）

7　静岡市南部勤労者福祉センター　　〒422-8021　静岡市駿河区小鹿二丁目25番45号　　℡202-4300

勤労者をはじめとした市民を対象に、文化教養の向上、健康増進、余暇利用の充実を図るための施設です。エアロビクス講座やパソコン講習などの開催、トレーニング機器を利用した健康づくりやインターネットに接続したパソコンの個人利用ができます。

（平成21年4月より指定管理者）

8　静岡市小鹿老人福祉センター　　〒422-8021　静岡市駿河区小鹿二丁目25番45号　　℡202-4300

60歳以上の方を対象に、健康で生きがいを持った明るい生活を送っていただくための、健康の増進・教養の向上・仲間づくりの支援の場です。ちぎり絵や囲碁など各種講座の開催や、利用者が自主的にグループをつくり様々な活動を行っています。

（平成21年4月より指定管理者）